

ディスクコピーソフト



DVDfab **XVI**

ユーザーズマニュアル

Jungle

Content

Content はじめに

はじめに.....	3
-----------	---

Chapter 1 DVDFab とは

1-1 新機能.....	8
1-2 基本機能.....	9
1-3 便利な機能.....	11
1-4 機能比較.....	12

Chapter 2 DVDFab をはじめる

2-1 DVDFab のインストール.....	13
2-2 DVDFab のユーザー登録.....	15
2-3 DVDFab を起動する.....	17

Chapter 3 BD / DVD のコピー

3-1 コピー方法と特徴.....	19
3-2 フルディスクでコピー.....	20
3-3 メインムービーでコピー.....	23
3-4 カスタマイズでコピー.....	26
3-5 分割でコピー.....	31
3-6 結合でコピー.....	34
3-7 クローンでコピー.....	37

Chapter 4 BD / DVD のデータ変換

4-1 ブルーレイ / DVD データ変換と特徴.....	39
4-2 ブルーレイ DVD 変換.....	40
4-3 ブルーレイ / DVD からモバイル変換.....	44
4-4 動画ファイルからモバイル用に変換.....	48
4-5 音声ファイルに変換.....	51

Chapter 5 動画編集

5-1 「動画編集」画面を開く	54
5-2 プロパティの変更	57
5-3 縦横比／解像度の変更	58
5-4 開始位置と終了位置の変更	59
5-5 テキストの追加	60
5-6 画像の追加	61
5-7 字幕の追加	62

Chapter 6 DVDFab リモート

6-1 DVDFab リモートのインストール	63
6-2 タスクプレビュー	65
6-3 スマートフォン内の動画を読み込み	68
6-4 スマートフォンへ動画転送	70

Chapter 7 共通設定

7-1 「共通設定」画面を開く	72
7-2 一般	74
7-3 ドライブ	84
7-4 DVD	90
7-5 Blu-ray	91
7-6 ストリーム	94
7-7 変換	97

はじめに

このたびは本製品をご購入いただき、ありがとうございます。
本書では「DVDFab XI」シリーズを使うための操作を中心に記載しています。
操作をはじめの前に、「ソフトウェア使用許諾契約」以降をよくお読みください。

なお本書は、「DVDFab XI プレミアム」に準拠して記載しております。
そのため、他のバージョンでは搭載していない機能が含まれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

1 ソフトウェア使用許諾契約

このソフトウェアをインストールされる前に、このソフトウェア使用許諾契約（以下、「この契約」といいます）を注意してお読みください。
これは、お客様がこのソフトウェアをご使用いただくための前提となる株式会社ジャングル（以下、「ジャングル」といいます）とお客様との間の法的な契約です。
お客様が「同意」ボタンをクリックした上でこのソフトウェアをインストールされますと、お客様が以下のすべての内容に同意し、この契約を締結したことになります。

第1条 使用の許諾

1. ジャングルはこの契約の定めに従い、お客様が非営利目的での使用に限り日本国内にあるパーソナルコンピュータにこのソフトウェアをインストールして使用することを認めます。ただし、その台数は1台に限ります。
2. お客様は前項の使用をご希望の期間中続けることができます。
3. この契約に基づくお客様の権利は、非独占的なものです。また、譲渡することができません。

第2条 著作権等

この契約は、お客様がこのソフトウェアに関する著作権、特許権、商標権、その他の知的財産権や、ノウハウなど業務上の情報（以下、総称して「著作権等」といいます）を譲渡するものではありません。

このソフトウェアに関する著作権等は、ジャングル、その他このソフトウェアについて著作権等を有するそれぞれの関係当事者（以下、総称して「権利関係者」といいます）に帰属します。このソフトウェアは、著作権法、特許法、その他関連諸法令によって保護されていますので、権利関係者の権利を侵害されることのないよう、くれぐれもご注意ください。

第3条 特にしてはならないこと

1. お客様は、とりわけ以下の行為をしてはなりません。
 - 1) このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを行うなど、何らかの方法によりこのソフトウェアを解析すること
 - 2) このソフトウェアの全部または一部を利用した派生製品を作成すること、またはそのための作業を行うこと
 - 3) このソフトウェアを変更すること
 - 4) このソフトウェアの全部または一部を複製すること
 - 5) このソフトウェアに関する権利にかかわる表示を削除または毀損すること
 - 6) このソフトウェアまたはその複製物を貸与、譲渡、その他名目のいかんを問わず第三者に渡すこと
2. お客様が前項の禁止事項に違反された場合、お客様はこのソフトウェアを使用する権利、その他この契約に基づくすべての権利を自動的に失います。

第4条 テクニカルサポート

1. このソフトウェア使用について適正に代金をお支払いいただき、かつユーザー登録を完了されたお客様は、ジャングルが別途定める枠組に従って、ジャングルまたはジャングルの指定する販売代理店からこのソフトウェアに関するテクニカルサポートを受けることができます。
2. 前条1項6)号に定めるとおり、このソフトウェアの転売等は禁止されています。同号に違反して譲渡等されたこのソフトウェアについては、テクニカルサポートは受けられませんのでご注意ください。

第5条 このソフトウェアに関する保証等

1. このソフトウェアは、現在あるがままの状態の商品としてお客様にご利用いただくものです。従って、このソフトウェアのバグ、不具合、それに基づくソフトウェアやハードウェア、データ等の破損、あるいは、お客様がこのソフトウェアをご使用になる目的に適するものであることや、このソフトウェアがお客様にとって有用であること、その他一切について、この契約で特に定める以外、ジャングルは何ら責任を負いません。
2. ジャングルは、このソフトウェアの補修または交換をさせていただく場合がありますが、その方法等はジャングルが別途定めます。
3. ジャングルは、このソフトウェアが第三者の権利を侵害していないことを保証せず、このソフトウェアによる第三者の権利の侵害については何ら責任を負いません。このソフトウェアに関連して、お客様と第三者との間に生じた紛争は、ジャングルと無関係にすべてお客様に解決していただきます。

第6条 輸出等

1. お客様はこのソフトウェアの全部または一部を日本国外に輸出することはできません。
2. このソフトウェアは、旧COCOM諸国への輸出禁止、その他輸出入規制の対象である場合がありますのでご注意ください。

第7条 この契約の終了

1. お客様がこの契約に違反した場合、ジャングルは、お客様に対して催告することなくこの契約を直ちに解除することができます。
2. ジャングルは、予告なくこの契約を改訂または終了させる場合があります。お客様は、書面でジャングルに通知することによりこの契約を終了させることができます。
3. この契約が終了した場合、お客様は、このソフトウェアをアンインストールし、かつ、このソフトウェアの複製物をすべてジャングルに返却、または廃棄します。

第8条 その他

1. この契約は、日本国法に準拠します。
2. この契約に関する一切の法的紛争については、ジャングルの本社所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

■外部ソフトウェアライセンスの使用条件

This program contains

- libavcodec (avcodec.dll)
- libavformat (avformat.dll)
- libavutil (avutil.dll)
- libavcore (avcore.dll)

from FFmpeg (<http://www.ffmpeg.org>),

- QtCore (QtCore.dll)
- QtGui (QtGui.dll)

from Qt by Nokia (<http://qt.nokia.com/>),

under the GNU Lesser General Public License (LGPL) version 2.1 (<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>) or later.

This EULA only covers this program as a whole, parts avcodec.dll, avformat.dll, avutil.dll, avcore.dll, QtCore.dll and QtGui.dll are governed by the LGPL instead.

FFmpeg source code used in this program is available on <http://ja.dvdfab.cn/opensource.htm>

2 注意事項

- 本ソフトウェアおよび本マニュアルを運用した結果については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルは、本製品の使用許諾契約のもとでのみ使用することができます。
- AACS/CSS/CPRM/DRM/Cinavia 等の技術的保護手段が施されている動画もしくは DVD/ ブルーレイディスクを取り扱うことはできません。
- 著作物のコピーは、私的使用の目的であっても、技術的保護手段が違法に解除されたものをコピー・バックアップすることは法律で禁止されていますのでご注意ください。これらに違反すると、権利者からの損害賠償請求や刑事処分の対象となる場合があります。
- 著作権保護下の映像および音声の個人的な視聴の範囲を超えた利用、および著作権の侵害は法律で禁止されています。これらに違反すると、権利者からの損害賠償請求や刑事処分の対象となる場合があります。
- 技術的保護手段が施されている DVD / ブルーレイディスク / ファイルに関するサポートは一切いたしません。あらかじめご了承ください。
- 本製品にて出力されたディスクおよびファイルは、ご利用者の責任においてご使用いただくものとします。
- 本製品の販売元および開発元は、製品使用および使用から発生した一切の紛争・損失・損害に対して責任を負わないものとします。
- DVD / ブルーレイディスクを読み込む場合、ディスク状態（汚れ、傷など）や内部構造により正常に読み込めない場合があります。
- 入力ディスクの一部に欠損または破損がある場合は、正常に変換が行えない場合があります。
- ビデオキャプチャーされた時点で、ファイルが欠損している入力ファイルは映像と音声同期できない（音ズレが発生する）場合があります。
- 本製品でコピー・バックアップされた DVD / ブルーレイディスクは、プレーヤーの機種によっては正常に再生できない場合があります。
- 無償提供しているスマートフォンアプリはサポート対象外です。

3 動作環境

「DVDFab XI」シリーズをお使いいただくためには、次のシステムが必要です。

この推奨環境以外での動作につきましては、保証の対象外となります。

ライセンス	1ライセンス 1PC
OS	Windows 10 / 8.1 / 7 (32bit/64bit) ※ 64bit 版プログラムは 64bit OS のみ対応 ※ 日本語 OS 環境のみサポート ※ インストールには管理者権限が必要
CPU	Intel Core 2 Quad 2.40GHz 相当以上
メモリ	2GB 以上を推奨 ※ グラフィックメモリとの共用は除きます。
グラフィックカード	NVIDIA GeForce GTX 260 相当以上
ディスク装置	各種入力ディスクの読み込み / 書き込みに対応したブルーレイ / DVD ドライブ
ハードディスク	100GB 以上の空き容量
ディスプレイ	1024 x 768 以上の解像度
その他	インターネット接続環境

4 ユーザーサポート

●お客様番号・ロック解除コード

お客様番号、シリアル番号は、ユーザーサポートを受ける際に必要です。紛失しないように大事に保管してください。

また、万が一、ユーザー登録前に、シリアル番号などを紛失された場合、弊社から一切再発行はいたしませんので、ご了承ください。

お客様番号・ロック解除コードの記載場所は以下のとおりです。

- ・パッケージ版:

「ライセンスカード」に記載されています。

- ・ダウンロード版:

購入後に届くメールに記載されています。ダウンロード版購入後に届く「お客様番号」「ロック解除コード」については、購入した弊社ごとに届く案内内容は異なりますので、購入しましたストアのサポートセンターにお問い合わせください。

●ユーザー登録

下記のインターネット・オンラインユーザー登録ページ、または付属のライセンスカードにて、今すぐに登録してください。アフターサポート、および今後の特別価格によるバージョンアップ、特別販売などは、ユーザー登録を行っていただいたお客様が対象となります。

- ・オンラインユーザー登録ページ: <https://www.junglejapan.com/register/>

アフターサービスやバージョンアップをご希望のお客様は、必ずユーザー登録を行ってください。ユーザー登録をされていないお客様には、適切なサポートができない場合がございます。

●ユーザーサポート

操作方法など、ご購入後の製品に関するお問い合わせは、ユーザーサポートで受付いたします。

- ・使用方法やインストールに困ったら…

まずは以下の FAQ に似た症状がないかご確認ください。

- ・ FAQ : <https://www.junglejapan.com/support/>

FAQ でも問題が解決しない場合は、ユーザーサポートへお問い合わせください。

- ・株式会社ジャングル ユーザーサポートセンター

製品版をお使いのお客様は、「電話サポート」や「お問い合わせフォーム」をご利用いただけます。ユーザーサポートをお受けいただく際は、下記のユーザー登録用サイトにて「ユーザー登録」を行ってください。

- ・ユーザー登録用サイト: <https://www.junglejapan.com/register/>

必要事項をご記入いただくことで、お問い合わせいただけます。

1. サポート期間: 最初にサポートをお受けになった日付から起算して 90 日間
2. サポート範囲: 製品のご利用の説明、疑問点にお答えするサービスとさせていただきます。
以下の場合、お問い合わせに対してのご回答ができませんので、あらかじめご了承ください。
 - a) 本製品で保証している動作環境外でのお問い合わせ
 - b) 本製品ではないもの(ハードウェア・他社製品)に関するお問い合わせ
 - c) サポート時間外のサポートおよび指定された方法以外でのサポートのご依頼

3. ユーザーサポートをお受けになる際

お問い合わせの際は、お客様番号、またはシリアル番号をご用意いただき、さらに質問要点を整理していただいた上で、ご連絡いただきますようお願いいたします。

●DVDFabの最新の情報

発売以降のバージョンアップなどに関する情報は、弊社ウェブサイトにてご確認ください。随時、最新情報やアップデーターの公開を行う予定です。以下のサイトをご参照ください。

- ・Jungle オフィシャルサイト: <https://www.junglejapan.com/>

5 商標

- Microsoft、Windows、Windows 10、Windows 8.1、Windows 7、Windows Media、Xbox、Xbox One は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Blu-ray Disc、Blu-ray、Blu-ray 3D およびそれぞれのロゴは、Blu-ray Disc Association の商標です。
- DVD ロゴは DVD Format/Logo Licensing Corporation の商標です。
- NVIDIA および CUDA は NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。
- ATI は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
- Intel および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
- その他、記載された会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。なお本文中では、™、® マークは明記していません。
- 本製品をライセンスされた内容以外の目的で使用することは、法律により固く禁止されています。
- 画面はすべて開発中のものです。
- 製品の仕様、パッケージ、価格など予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

6 本書の表記

- 本マニュアルの操作説明は、Windows 10 で行ったもので記載します。
- 「DVDFab XI」の操作画面名を、本文中では「(画面名)」画面と表記します。
- 「DVDFab XI」の操作画面内の項目の名前を、本文中では「(名前)」と表記します。
- 「DVDFab XI」の操作画面内のボタンを、本文中では「[(ボタン名)] ボタン」と表記します。
- 本マニュアルでは、Microsoft Windows Operating System のことを「Windows」と表記します。

1-1 新機能

フラットデザインを採用し、簡潔で使いやすい画面設計のもと、新たな 5 つのスキンが追加されました。また、スマートフォンや Youtube との連携を強化し、どこでも手軽に動画を閲覧できるようになりました。

1 分かりやすく、使いやすく、シンプルなデザイン

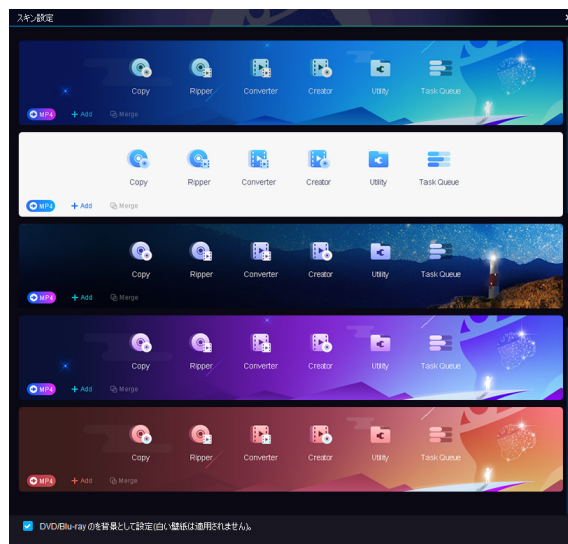
選べる 5 つのスキン

フラットデザインを採用し、簡潔で使いやすい画面設計のもと、新たな 5 つのスキンが追加されました。

タスクキューマネージャの別ウインドウ表示

タスクキューマネージャが別ウインドウ表示できるようになりました。

これにより、複数のタスクを設定する場合などタスク設定を確認しつつ次の作業設定ができます。



2 外部への連携強化

ファイル転送

気軽に iPhone や Android との動画の転送が簡単にできるようになりました。

iPhone や iPad には iTunes が必要でしたが、今バージョンより DVDFab リモートがインストールされていれば直接読み込み・書き込みできます。もちろん Android でも可能です。

動画変換後に、スマートフォンへの転送や Youtube に公開

保存先を、スマートフォンや Youtube といった外部に設定可能になりました。事前に Youtube のアカウント設定をする必要はありますが、自動的に公開することができます。



3 パフォーマンスの改善と安全性の強化

最新の動画変換エンジン「Turbo 変換エンジン」を導入しました。

NVIDIA、AMD、Intel の最新のハードウェアアクセラレーション技術をサポートしています。

トランスコードの際、常に超高速の圧縮、変換スピードを保証します。

1-2 基本機能

「DVDFab」シリーズは、ブルーレイと DVD に対応したディスクトランスコード対応コピーソフトです。ブルーレイ・DVD に対応した多彩なディスクコピー機能に加え、さまざまな形式に対応した動画変換機能、便利なディスク作成機能など、動画に関する豊富な機能を搭載しています。

DVDFab は、ブルーレイ / DVD ビデオのコピー機能を結集した世界唯一の総合ソフトです。ビデオカメラで撮ったままのブルーレイ や DVD などがある場合、複雑な編集作業なしで複数のディスクを 1 枚にまとめることができます。また、光学ドライブを持たないパソコンで映像を見るためにディスクイメージファイルを作成することもできます。

便利な機能を数多く有している DVDFab なら、ブルーレイや DVD ディスクに関する要望を満たすことができます。

1 ディスクコピー

さまざまな方法でブルーレイ、DVD を自在にコピーできます。

■無劣化コピー

- ・クローンコピー



- ・1枚のディスクを
2枚のディスクに分割コピー



- ・DVD →ブルーレイコピー



■圧縮コピー

- ・片面2層ディスクを
片面1層ディスクへコピー



- ・ブルーレイ → DVD コピー



- ・統合 (マージ)



■抽出コピー

- ・必要なコンテンツのみ抽出



- ・メインムービーを抽出



■その他

- ・ISO ファイル化



- ・BD-VA → BD-MV



Hint

コピー方法の特徴と詳細については、「3-1 コピー方法と特徴」(→ P19) を参照してください。

2 動画変換

動画変換機能では iPhone シリーズ、Android 機種、PS4 / PS3 / PSP など最新のデバイスにも対応しています。

■最新のデバイスに対応

コンテンツを見たい機器に適したフォーマットに自動変換します。

■4K (UltraHD) 入出力

FullHD の 4 倍のデータを持つ 4K (UltraHD) 動画ファイルの入出力に対応。

■動画編集対応

動画ファイルのトリミング、クロップ、ウォーターマーク、字幕の追加が可能です。

■動画変換したファイルを携帯機器に転送

変換した動画ファイルを転送します。変換した動画ファイルを、iPhone や Android に手軽に取り込みができます。

■H.265 / HEVC 対応

新世代ビデオ圧縮フォーマット H.265 ファイルの出力が可能。30GB のブルーレイディスクのコンテンツを 500MB のビデオファイルに圧縮できます。

■独自エンジンで高速変換

NVIDIA CUDA や Intel Quick Sync などを利用してブルーレイのリッピングと変換にかかる時間を大幅に短縮できます。

■その他動画変換機能

- ・チャプターごとの分割出力
- ・指定チャプター / タイトルのみ出力
- ・アスペクト比設定
- ・固定 / 可変ビットレート設定
- ・M2TS を無劣化で抽出可能
- ・音声のみ抽出・出力
- ・1Pass / 2Pass エンコード
- ・動画アップスケーリング

Hint

動画変換の特徴と詳細については、「5-1 「動画編集」画面を開く」(→ P54) を参照してください。

3 ディスク作成

お持ちの動画ファイルをひとまとめ！ ファイル形式が違う動画も関係なしにディスク作成ができます。

- ・メニューのカスタマイズ
- ・メニューなしディスク
- ・オートリPEATディスク
- ・外部字幕のサポート

■入出力対応ファイル形式

DVDFab プレミアム DVDFab BD&DVD コピー DVDFab DVD コピー	DVD Copy	入力対応	DVD ビデオディスク / DVD フォルダー / ISO ファイル
		出力対応	DVD ビデオディスク / DVD フォルダー / ISO ファイル
DVDFab プレミアム DVDFab BD&DVD コピー	Blu-ray Copy	入力対応	BD ビデオディスク / BD フォルダー / ISO ファイル
		出力対応	BD ビデオディスク / BD フォルダー / ISO ファイル
DVDFab プレミアム	動画変換	入力対応ディスク	BD ビデオディスク / フォルダー(BDMV/BDVA)、DVD ビデオディスク / フォルダー、ISO ファイル
		入力対応動画ファイル	3GP、ASF、AVI、FLV、M2TS、MOV、MP4、M4V、MPEG、DAT、MKV、RMVB、RM、TS、VOB、WMV など
		出力対応動画ファイル	2D 動画ファイル： MP4.H.265、MKV.265、MP4.4K、MKV.4K、MP4 Passthrough、MKV Passthrough、MP4、FLV、MKV、AVI、WMV ^{※1} 、M2TS、TS など 3D 動画ファイル ^{※2} ： 3D MKV.H.265、3D MP4.H.265、3D MP4.4K、3D MKV.4K、3D AVI、3D MP4、3D WMV ^{※1} 、3D MKV、3D M2TS、3DTS
		出力対応音楽ファイル	MP3 / MP4 / M4A / WMA / WAV / AAC / AC3 ^{※3} / DTS ^{※3}
	出力対応デバイス	iPhone、iPad、iPad mini、iPad Pro、Apple TV、Android (汎用)、PS4/PS3、PSP、Xbox One/Xbox 360 など	
	Blu-ray/DVD ディスク作成	入力対応	MKV、MP4、AVI、M2TS、TS、MOV、WMV、WMA、3GP、FLV、M4V、VOB など
		出力対応	Blu-ray： BD-R、BD-RE、BD-50、BD-25、BD-9、BD-5、Blu-ray フォルダー DVD： DVD-9、DVD-5、DVD+R/RW、DVD-R/RW、DVD+R DL、DVD-R DL

※1：Window 版のみ

※2：3D 動画ファイルを鑑賞するためには別途対応する環境（ディスプレイ / グラフィックカード / メディアプレーヤー）が必要です。

※3：パススルーのみ

1-3 便利な機能

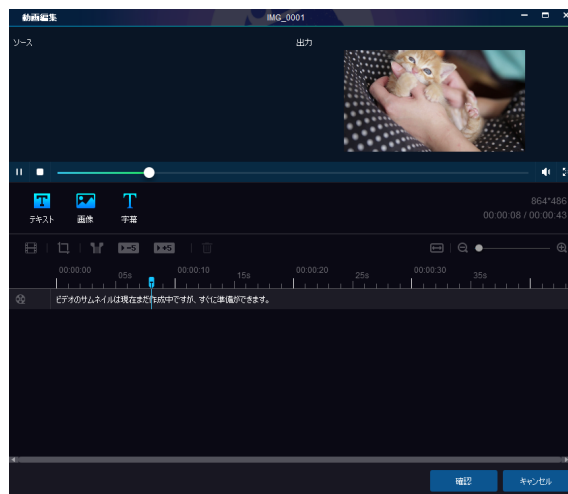
DVDFab には、簡単な動画編集や、スマートフォンとの連携など便利な機能が搭載されています。活用することで、より高品質な動画をどこでも楽しむことができます。

1 動画編集

取り込みをした動画に簡単な編集を加えることができます。出力するデバイスの解像度に合わせて動画編集することで、高品質な動画を作成できます。

Hint

動画編集の詳細については、「5-1「動画編集」画面を開く」(→ P54) を参照してください。

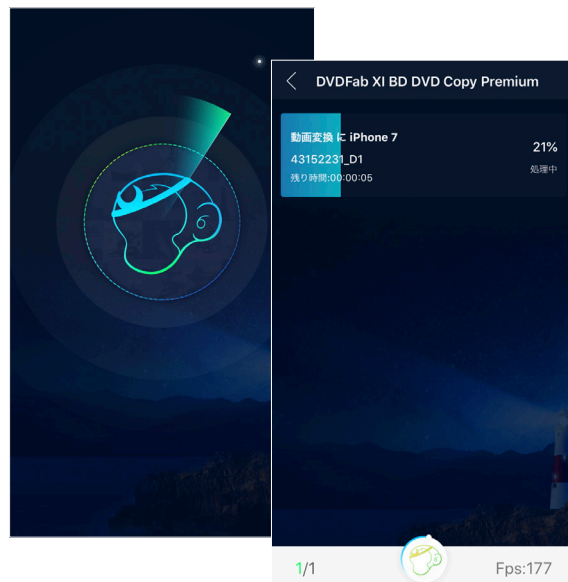


2 DVDFab リモート

DVDFab は、スマートフォンアプリ「DVDFab リモート」と連携しています。変換した動画ファイルを、iPhone や Android の取り込みや、DVDFab で実行中のタスクをスマートフォンでチェックできます。

Hint

DVDFab リモートの詳細については、「6-1 DVDFab リモートのインストール」(→ P63) を参照してください。



3 その他の便利な機能

その他、DVDFab ではさまざまな便利機能が搭載されています。

- 仮想ドライブ「DVDFab Virtual Drive」
- ディスク情報確認「DVDFabBDInfo」「DVDFab Inspector」
- Intel Quick Sync Video、NVIDIA CUDA、ATI Stream サポート
- オートシャットダウン
- マルチコア CPU 対応

1-4 機能比較

DVDFab のシリーズにより、使用できる機能が異なります。

1 DVDFab XI 比較表

		プレミアム	BD&DVD コピー	DVD コピー
ディスクコピー	BD → BD	●	●	-
	BD → DVD	●	●	-
	複数 BD / DVD → BD	●	●	-
	BDAV → BDMV	●	●	-
	DVD → DVD	●	●	●
	DVD-VR → DVD	●	●	●
ディスク作成	動画ファイル → BD / DVD	●	-	-
動画変換	動画ファイル → 動画ファイル	●	-	-
	BD / DVD → 動画ファイル	●	-	-
	スマートフォンからの 直接読み込み / 書き込み ※1	●	-	-
	Youtube へ直接アップロード	●	-	-
	動画のトリミングなど	●	-	-
その他	DVDFab Virtual Drive ※2	●	●	●
	DVDFab BDInfo	●	●	-
	DVDFab Inspector ※2	●	●	●

※1: 別途スマートフォンアプリ DVDFab リモートが必要です。

※2: その他は、Windows のみ

2-1 DVDFab のインストール

パソコンに DVDFab をインストールします。

インストールディスクを挿入し、インストールウィザードにしたがって操作をしてください。

1 インストールを開始する

パソコンにインストールディスクを挿入すると、インストールウィザードが起動します。
[クイックインストール] をクリックします。



Hint

[カスタム] をクリックすると、インストールオプションが表示されます。

• 同意

DVDFab の使用許諾契約書に同意する場合は、「ユーザー使用許諾契約書」をクリックし、内容を確認の上チェックを付けます。
チェックが外れている場合は、DVDFab をインストールできません。

• (保存先)

DVDFab のインストール先のフォルダーを指定できます。

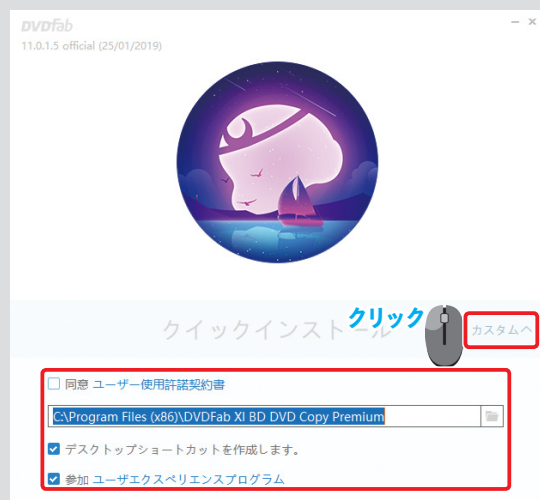
• デスクトップショートカットを作成します。

DVDFab のショートカットをデスクトップに作成する場合は、チェックを付けます。

• 参加

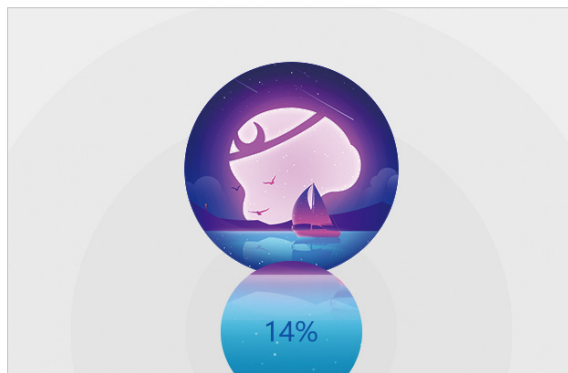
DVDFab の品質、信頼性、およびパフォーマンスの向上に支援いただける場合は、チェックを付けます。

インストールオプションを変更後、[クイックインストール] をクリックします。



インストールが開始されます。
インストールの完了までお待ちください。

インストールが完了します。
[今すぐ起動] をクリックすると、DVDFab が起動します。



2-2 DVDFab のユーザー登録

DVDFab を使用するには、ユーザー認証が必要です。

登録したアカウントのメールアドレスやパスワードは、忘れないようにメモを残しましょう。

1 ユーザー認証する

初めて DVDFab を起動すると、ユーザーの「登録」画面が表示されます。

ロック解除コードを入力します。ロック解除コードの記載場所は以下のとおりです。

- ・ **パッケージ版:**
「ライセンスカード」に記載されています。
- ・ **ダウンロード版:**
購入後に届くメールに記載されています。

アカウント情報を入力します。

・ DVDFab シリーズのアカウントをお持ちの場合

「DVDFab シリーズのアカウントを持っています」を選択し、アカウント情報を入力します。

・ DVDFab シリーズのアカウントを新規作成する場合

「DVDFab シリーズのアカウントを新規作成します」を選択し、ユーザー情報を入力します。

注意

ここで登録するアカウント情報（メールアドレス／パスワード）は、サポートセンターでも確認することができません。

入力したアカウント情報は、メモ帳などに保存して残しておくことを推奨します。

入力後、[ロック解除] ボタンをクリックします。

「DVDFab シリーズのアカウントを持っています」を選択

登録

DVDFab XI プレミアムを使用するには、ロック解除コードを使用して登録キーを交換する必要があります。交換は無料です。

① ロック解除コード*:

② DVDFabシリーズのアカウントを持っています
 DVDFabシリーズのアカウントを新規作成します

③ メールアドレス*:
パスワード*:
名字*:
名前*:

拡張 パスワードリセット ④ ロック解除

クリック

「DVDFab シリーズのアカウントを新規作成します」を選択

登録

DVDFab XI プレミアムを使用するには、ロック解除コードを使用して登録キーを交換する必要があります。交換は無料です。

① ロック解除コード*:

② DVDFabシリーズのアカウントを新規作成します
 DVDFabシリーズのアカウントを持っています

③ メールアドレス*:
パスワード*:
確認パスワード*:
名字*:
名前*:

拡張 パスワードリセット ④ ロック解除

クリック

Hint

[拡張] ボタンをクリックすると、詳細なユーザー情報を入力できます。



登録

DVDFab XI プレミアムを使用するには、ロック解除コードを使用して登録キーを交換する必要があります。交換は無料です。

ロック解除コード*

DVDFab シリーズのアカウントを持っています

DVDFab シリーズのアカウントを新規作成します

メールアドレス*

パスワード*

確認パスワード*

名字*

名前*

拡張 パスワードリセット ロック解除

市区町村以下:

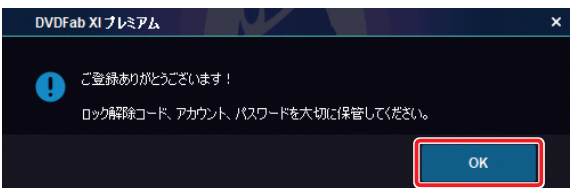
市区町村:

郵便番号:

国: Japan

都道府県:

ユーザー認証が成功すると「ご登録ありがとうございます！」と表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。



DVDFab XI プレミアム

ご登録ありがとうございます！

ロック解除コード、アカウント、パスワードを大切に保管してください。

OK

Hint

ユーザー認証が完了すると、次回からはユーザーの「登録」画面は表示されません。

2-3 DVDFab を起動する

DVDFab を起動します。

初回起動時には、スキンの選択画面が表示されます。使いやすい5つのスキンからお好みのスキンを選びましょう。また、DVDFab のメイン画面の基本的な画面構成をご紹介します。

1 DVDFab を起動する

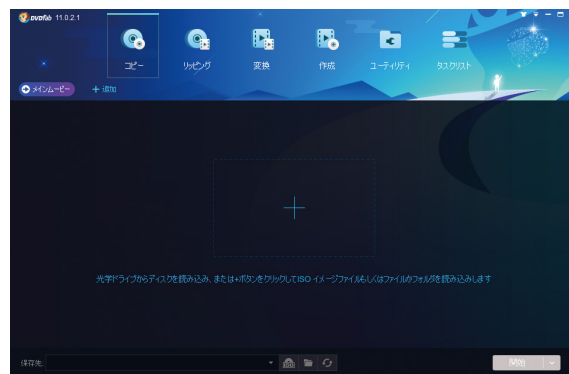
DVDFab を起動します。

起動が開始されます。

完了するまでお待ちください。



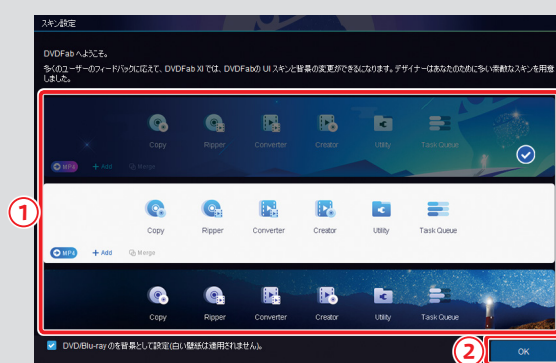
DVDFab が起動します。



Hint

初回起動時には、「スキン設定」画面が表示されます。
お好みのスキンを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

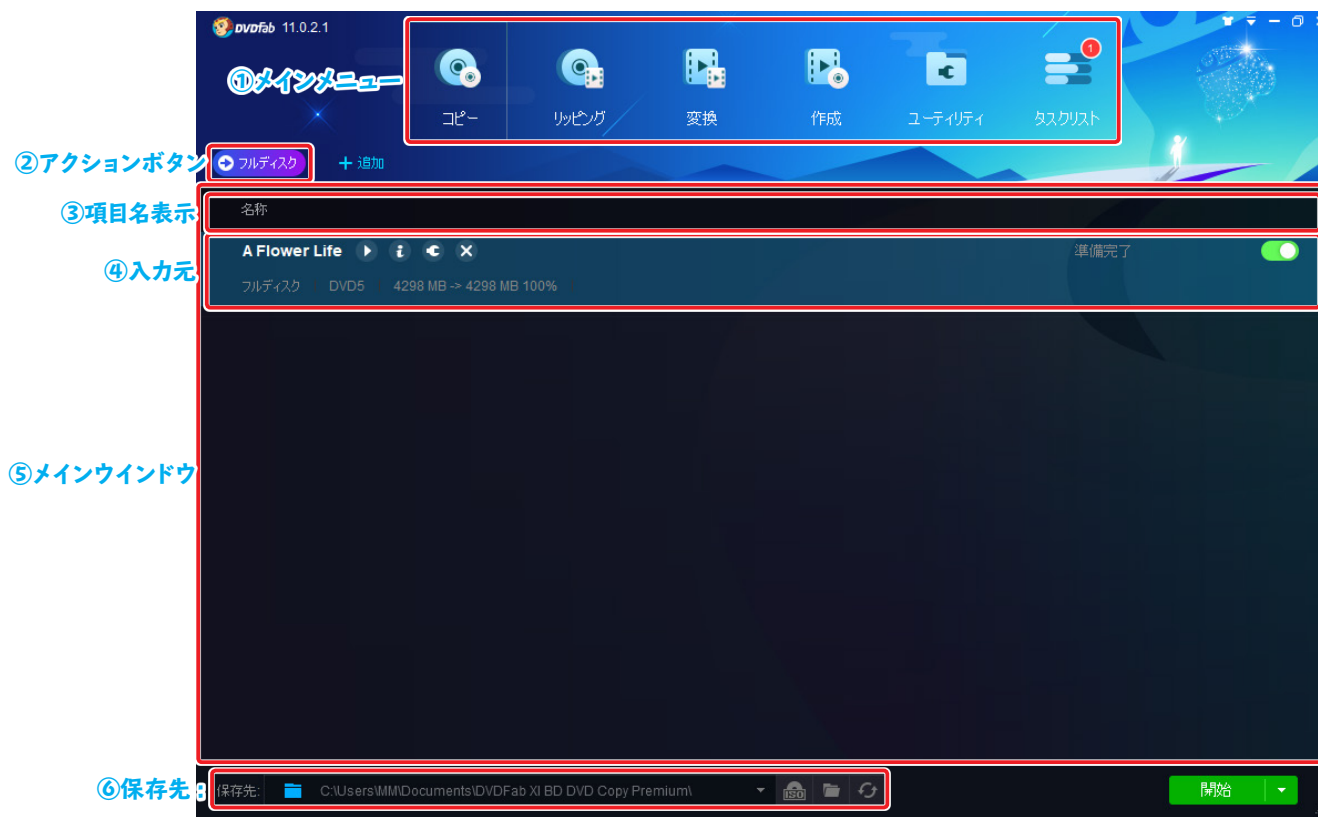
スキンはいつでも、画面右上の [Twitter] アイコンから選択できます。



クリック

2 画面説明

DVDFab のメイン画面は以下のように構成されています。



① メインメニュー	6つのモードから、機能を選択します。
② アクションボタン	クリックすると、モードに合わせて機能を変更できます。 ボタン名には、選択中の機能名が表示されます。
③ 項目名表示	メイン画面に表示される設定項目名が表示されます。
④ 入力元	ブルーレイ/DVDドライブを指定します。 パソコンに保存しているブルーレイ/DVDフォルダーやISOファイルを指定することもできます。
⑤ メインウインドウ	ブルーレイ/DVDのタイトル一覧が表示されます。 コピーするタイトルなどの設定ができます。
⑥ 保存先:	ファイルの保存先が表示されます。 [▼] をクリックすると、使用しているドライブや保存場所のリストが表示されます。 また、[📁] をクリックして保存先を選択できます。

3-1 コピー方法と特徴

ブルーレイや DVD を、目的に合わせてさまざまな方法でコピーできます。



フルディスクでコピー

細かな設定をせずに、ディスク全体を簡単にコピーできます。
「クローンでコピー」と異なり、簡単操作でニーズに合わせた機能を使用できます。
※詳しい操作は「3-2 フルディスクでコピー」(→ P20) を参照してください。



メインムービーでコピー

本編動画だけを抜き出してコピーします。余分な映像や情報はコピーしないため、容量を軽減できます。必要なディスクの構成は、DVDFab が自動で設定します。
二層式のディスクを一層式のディスクに変換する際、メインムービーのみを指定すると画質の劣化を最小限に抑えることができます。
※詳しい操作は「3-3 メインムービーでコピー」(→ P23) を参照してください。



カスタマイズでコピー

作成したディスクによっては、複数の映像、音声、字幕などのデータで構成されている場合があります。カスタマイズ機能を使うことで、「タイトル」、「チャプター」、「音声」、「字幕」の項目ごとに任意のデータのみをコピーすることができます。データサイズを減らし、画質を落とさずにコピーできます。
※詳しい操作は「3-4 カスタマイズでコピー」(→ P26) を参照してください。



分割でコピー

大容量の二層式のディスクを一層式のディスク 2 枚に分割して保存できます。これは、二層式のディスクが書き込めないドライブを使用している場合に便利な機能です。「分割」コピーは「カスタマイズ」コピーと同様に、不要な情報を削除して映像の画質の劣化を最小限に抑えることも可能です。
※詳しい操作は「3-5 分割でコピー」(→ P31) を参照してください。



統合でコピー

複数のディスクに分かれている 1 つの動画を 1 枚のディスクにまとめることができます。例えば 2 枚のディスクを 1 枚にまとめる際、画質の劣化なくすべてのデータを保存するには二層式のディスクにコピーする必要があります。二層式のディスクは専用の環境が必要となるため、画質にこだわらずにまとめたい場合、「結合」が活用できます。
本機能を使用するには、DVD を読み込む際にまとめたいディスクとドライブは回数必要になります。
※詳しい操作は「3-6 結合でコピー」(→ P34) を参照してください。



クローンでコピー

ディスクを忠実に再現コピーします。(無劣化コピー)
※詳しい操作は「3-7 クローンでコピー」(→ P37) を参照してください。

3-2 フルディスクでコピー

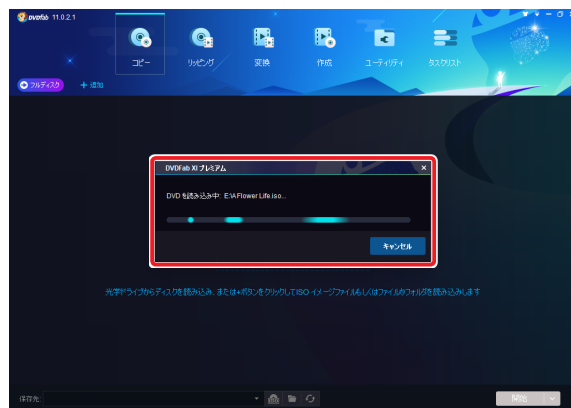
フルディスクコピーは、最も基本的なディスクコピー方法です。わずか数クリックでディスクをコピーできます。Chapter 3 で解説する「コピー」の基本的な操作となります。まずはこの手順を覚えましょう。

1 ディスクを読み込む

メインメニューの [コピー] をクリックします。
画面左上のアクションボタンをクリックします。
コピーモードの機能一覧が表示されます。
[フルディスク] をクリックします。

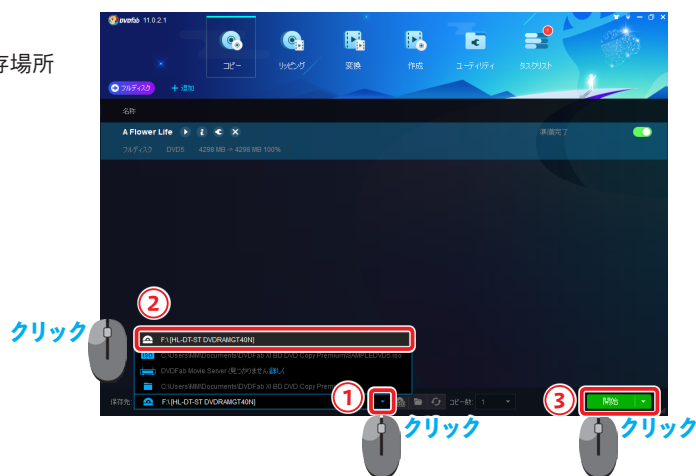


コピーするブルーレイ / DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。



2 新しいディスクにコピーする

挿入したディスクのディスク情報が表示されます。
「保存先:」の右側にある [▼] をクリックすると、使用しているドライブや保存場所のリストが表示されます。
リストから書き込み可能なドライブを選択します。
[開始] ボタンをクリックします。



Hint

[開始] ボタンをクリックすると、「DVDFab リモート」(モバイルアプリ)のダウンロード QR コードが表示されます。

「DVDFab リモート」では、DVDFab の実行中のタスクなどがお手持ちのスマートフォンデバイスから確認できます。

※詳しい操作は「6-1 DVDFab リモートのインストール」(→ P63)を参照してください。

次回以降 QR コードを表示させない場合、[再表示しない] にチェックを付け、[OK] ボタンをクリックします。



Hint

ディスクから ISO ファイルを作成する方法は以下のとおりです。

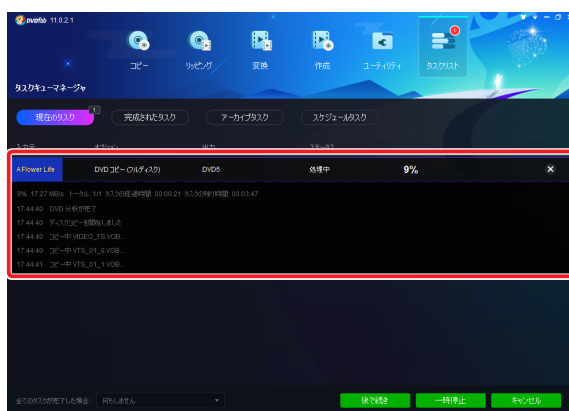
- ① 「保存先 : 」の右側にある [▼] をクリック
- ② プルダウンより ISO を選択
- ③ [開始] ボタンをクリック

ISO ファイルは Windows 10 をお使いの場合、ISO ファイルを実行することで、マウントし、ファイルのまま視聴することができます。

その他の Windows 7 / 8.1 の場合は、付属の「DVDFab Virtual Drive」をインストールすると同様の操作ができます。



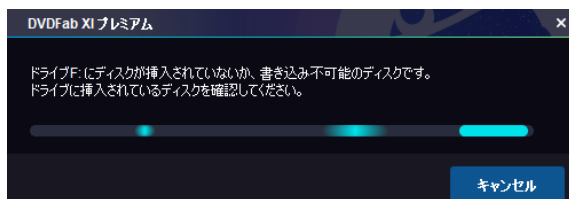
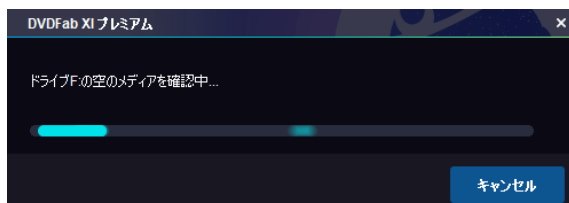
「タスクキューマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。



コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

ディスクのコピーが開始されます。



コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。



3-3 メインムービーでコピー

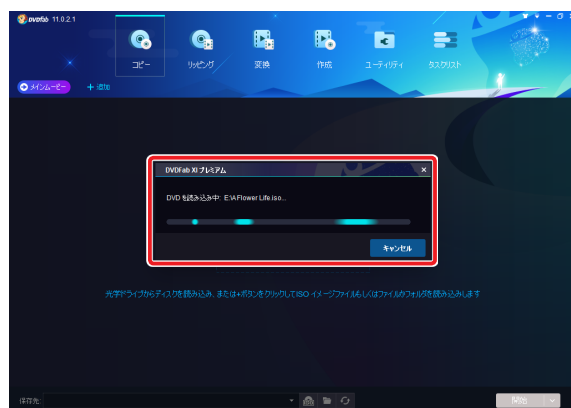
作成したディスクによっては、さまざまな映像や情報が含まれている場合があります。「メインムービー」でコピーを選択すると、必要な映像だけを選択してコピーできます。

1 ディスクを読み込む

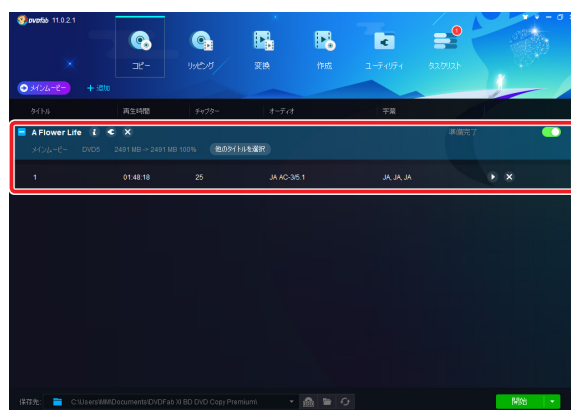
メインメニューの「コピー」をクリックします。
画面左上のアクションボタンをクリックします。
コピーモードの機能一覧が表示されます。
「メインムービー」をクリックします。



コピーするブルーレイ / DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。



挿入したディスクのディスク情報が表示されます。
標準では、認識したメインタイトルのみ表示されます。



Hint

[他のタイトルを選択] をクリックすると、タイトル一覧が表示されます。
コピーするタイトルを個別に指定できます。

ただし、メインムービー機能で指定できるタイトルは1つのみです。

※複数のタイトルを指定するなど、細かな設定を行う場合は、「3-4 カスタマイズ
でコピー」(→ P26) を参照してください。



Hint

二層式のディスクからメインムービーのみを指定し、一層式のディスクにデータを
収めることができます。

- ① ディスク名の右側にある [] アイコンをクリックします。
- ② 「詳細設定」画面で、「出力」のプルダウンから [DVD5] を選択します。
- ③ 設定後、[OK] ボタンをクリックします。



2 新しいディスクにコピーする

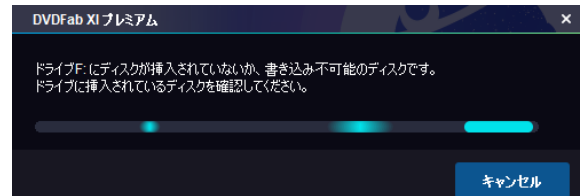
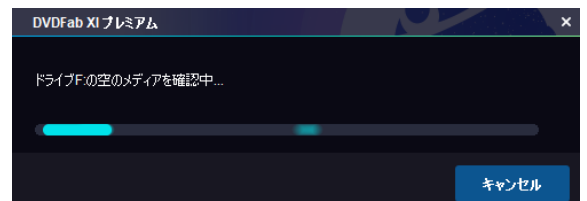
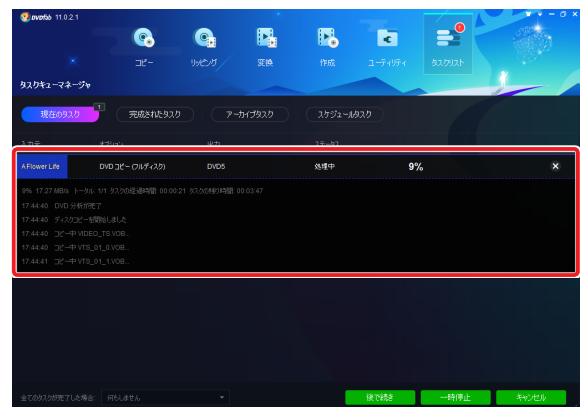
「保存先:」の右側にある[▼]をクリックすると、使用しているドライブや保存場所のリストが表示されます。

リストから書き込み可能なドライブを選択します。

[開始] ボタンをクリックします。



「タスクキューマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。



コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

ディスクのコピーが開始されます。

コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



Hint

「DVDFab リモート」(モバイルアプリ)で、お手持ちのスマートデバイスから進行状況を確認できます。

※詳しい操作は「6-2 タスクプレビュー」(→ P65)を参照してください。

3-4 カスタマイズでコピー

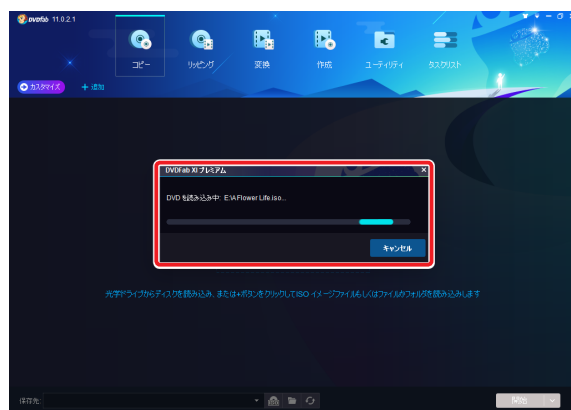
ディスクにより、複数の映像、音声、字幕などのデータで構成されている場合があります。「カスタマイズ」機能を使うことで、「タイトル」、「チャプター」、「音声」、「字幕」の項目ごとに任意のデータのみをコピーできます。

1 ディスクを読み込む

メインメニューの「コピー」をクリックします。
画面左上のアクションボタンをクリックします。
コピーモードの機能一覧が表示されます。
「カスタマイズ」をクリックします。

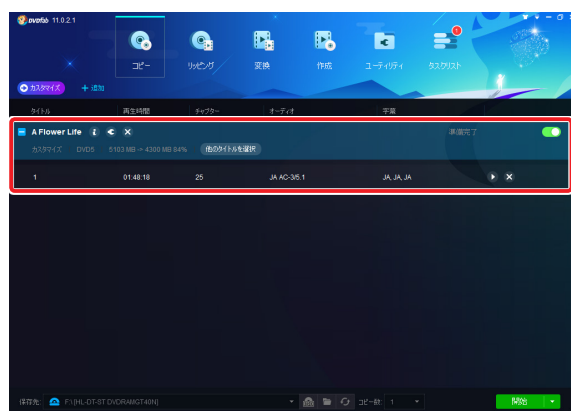


コピーするブルーレイ/DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。

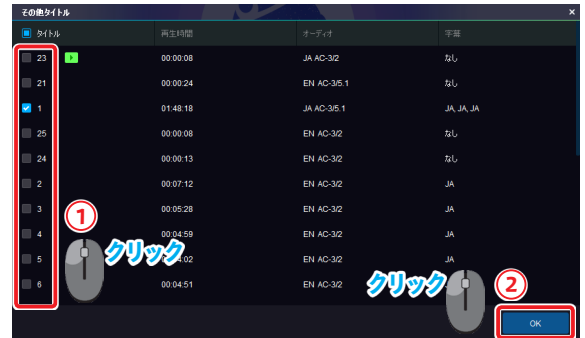


2 コピーするタイトルを選択する

挿入したディスクのディスク情報が表示されます。
標準では、認識したメインタイトルのみ表示されます。



メインムービー以外もコピーする場合、「他のタイトルを選択」をクリックします。
必要なタイトルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



ここでは例として、タイトルをすべて選択した場合と、メインムービーのみを選択した場合を比較します。

動画データの圧縮率が59%から84%に改善されています。



Hint

圧縮率とはもとの動画からどのくらいファイルサイズが変化したかを示します。
圧縮率が小さいものはファイルサイズが小さくなりますが、動画の画質が低下します。圧縮率100%は、映像が圧縮されていないことを意味します。

3 コピーするチャプターを選択する

再生範囲（チャプター）を選択します。

標準では、すべてのチャプターが再生範囲に設定にされています。

各タイトルの「チャプター」にマウスポインターを合わせ、「[▼]」をクリックすると、開始チャプターと終了チャプターを指定できます。



ここでは例として、終了チャプターを [25] から [19] に変更して圧縮率を比較します。圧縮率が 84%から 100%になります。



4 オーディオファイルを選択する

音声ファイルを選択します。

標準では、日本語の音声ファイルが選択されます。

各タイトルの「オーディオ」にマウスポインターを合わせ、[▼] をクリックすると音声ファイルを選択できます。



ここでは例として、日本語と英語の音声ファイルを選択した場合と、日本語の音声ファイルのみを選択した場合を比較してみます。圧縮率が 79%から 84%に改善されています。

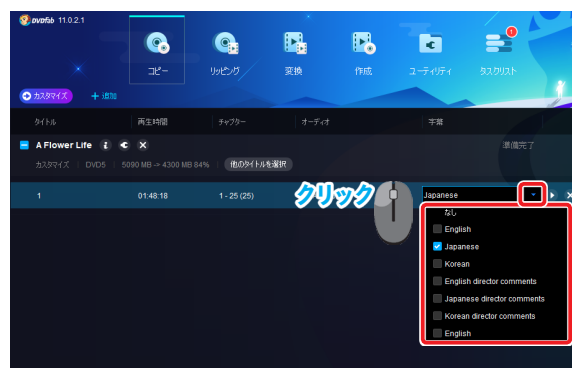


5 字幕データを選択する

字幕データを選択します。

標準では日本語の字幕ファイルが選択されています。

各タイトルの「字幕」にマウスポインターを合わせ、[▼] をクリックすると字幕データを選択できます。



ここでは例として、すべての字幕ファイルを選択した場合と、日本語の字幕ファイルのみ選択した場合を比較します。

圧縮率に大きな影響を与えていないことが確認できます。



Hint

二層式のディスクをカスタマイズして映像や情報を選択した結果、一層式のディスクにデータが収まる場合は、コピー先のディスクサイズを変更できます。

- ①ディスク名の右側にある [C] アイコンをクリックします。
- ②「詳細設定」画面で、「出力」のプルダウンから [DVD5] を選択します。
- ③設定後、[OK] ボタンをクリックします。



6 新しいディスクにコピーする

「保存先:」の右側にある [▼] をクリックすると、使用しているドライブや保存場所のリストが表示されます。

リストから書き込み可能なドライブを選択します。

[開始] ボタンをクリックします。



「タスクマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。

Hint

「DVDFab リモート」(モバイルアプリ)で、お手持ちのスマートデバイスから進行状況を確認できます。

※詳しい操作は「6-2 タスクプレビュー」(→ P65)を参照してください。

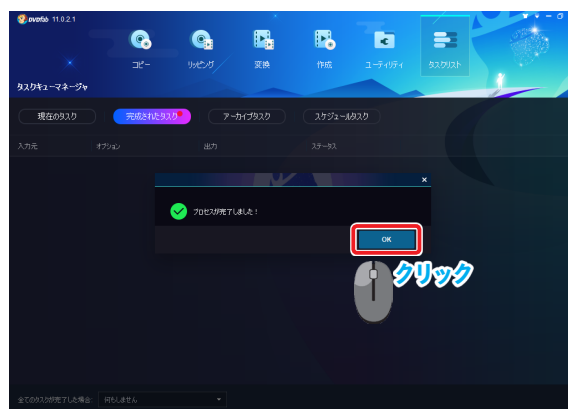
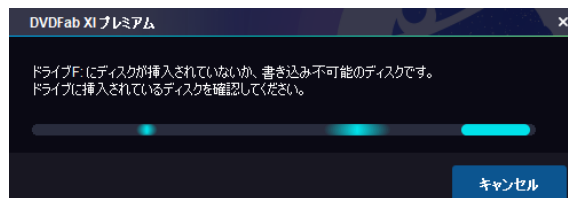
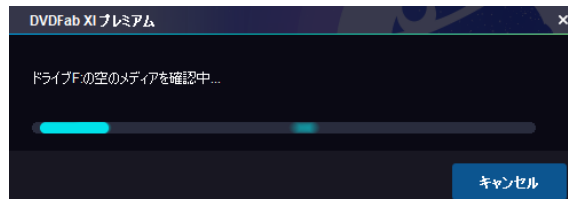
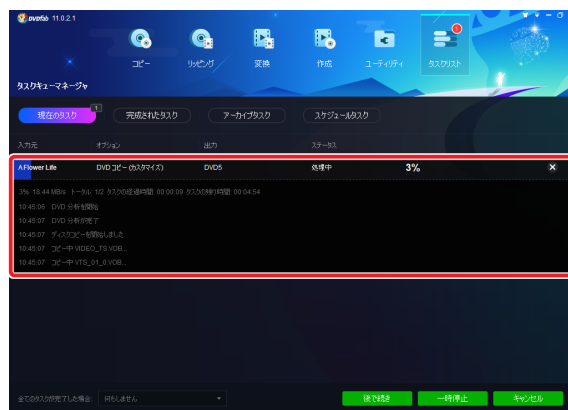
コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

ディスクのコピーが開始されます。

コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



3-5 分割でコピー

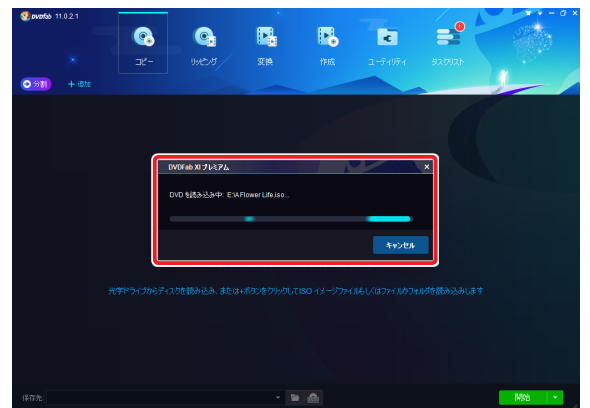
二層式ディスクの書き込みができないパソコン環境の場合、一層式のディスクに分割してコピーできます。

1 分割するディスクを読み込む

メインメニューの [コピー] をクリックします。
画面左上のアクションボタンをクリックします。
コピーモードの機能一覧が表示されます。
[分割] をクリックします。



コピーするブルーレイ / DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。



2 チャプターの設定をする

挿入したディスクのディスク情報が表示されます。
DVDFab が自動で2つのディスクへ映像を割り振ります。
ここでは「ディスク1」の映像が、元映像の66%程度に圧縮されています。
(圧縮率 66%)

「ディスク2」と比べると「ディスク1」に多くの映像が設定されています。
そこで、2つのディスクへ映像を分配設定します。



Hint

圧縮率とはもとの動画からどのくらいファイルサイズが変化したかを示します。
圧縮率が小さいものはファイルサイズが小さくなりますが、動画の画質が低下します。
圧縮率 100% は、映像が圧縮されていないことを意味します。

「ディスク 2」のメインムービーのチェックを付けます。
この設定により、メインムービーを2つのディスクに分割することになります。

Hint

メインムービーのみコピーする場合、メインムービー以外のチェックを外します。

「チャプター (ディスク 1)」 「チャプター (ディスク 2)」 にマウスポインターを合わせ、
[▼] をクリックします。
開始チャプターと終了チャプターを指定できます。

ここでは例として、「チャプター (ディスク 1)」の開始チャプターを [1] とし、
終了チャプターを [12] と指定します。
同様に「チャプター (ディスク 2)」では開始チャプターを [13] とし、終了チャプター
を [25] と指定します。

この設定により、ステータスバーで2つのディスクの圧縮率が 100% になっているこ
とが確認できます。



3 新しいディスクにコピーする

「保存先:」の右側にある [▼] をクリックすると、使用しているドライブや保存場所
のリストが表示します。
リストから書き込み可能なドライブを選択します。
[開始] ボタンをクリックします。



「タスクマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。

Hint

「DVDFab リモート」(モバイルアプリ)で、お手持ちのスマートデバイスから進行状況を確認できます。

※詳しい操作は「6-2 タスクプレビュー」(→ P65)を参照してください。

コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

1枚目のディスクコピーが開始されます。

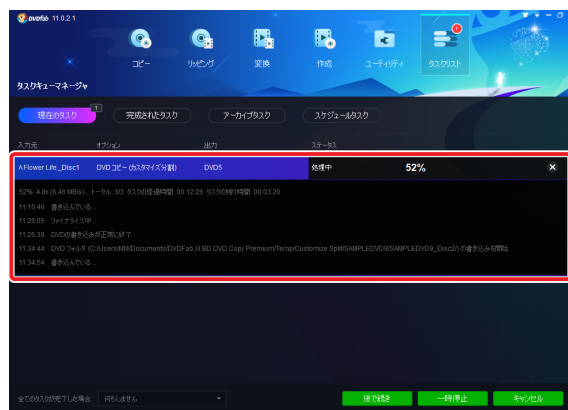
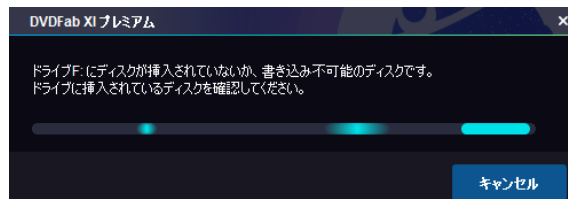
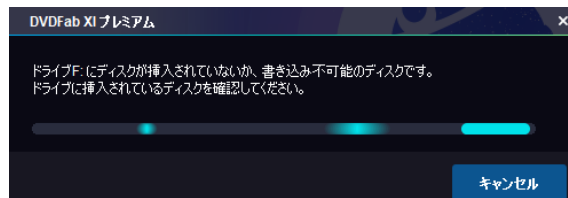
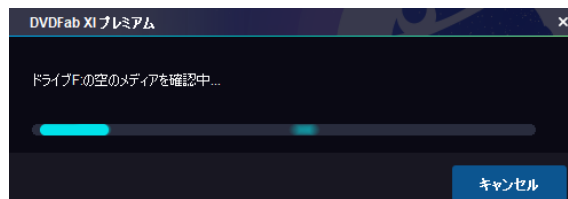
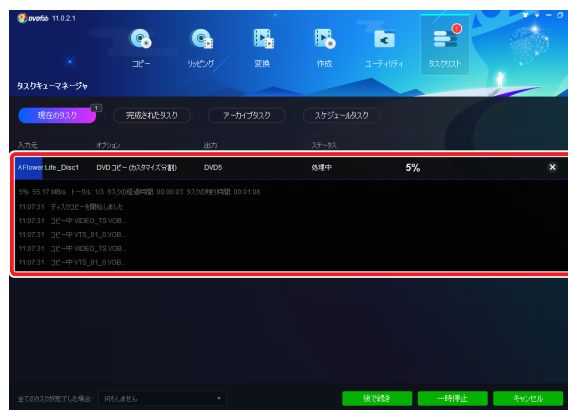
1枚目のコピーが完了すると、再度空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクを挿入します。

2枚目のディスクコピーが開始されます。

コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



3-6 結合でコピー

2枚のディスクを1枚のディスクに結合してコピーできます。

注意

本機能を使用するには、DVDを読み込む際に、まとめるディスクとドライブは回数必要になります。

Hint

2台以上の物理ドライブがない場合、結合する個別のディスクを一度「ISOファイル出力」をしてISOファイルに出力します。作成したISOファイルを同時にマウントすることで、必要な数のドライブ数を用意することができます。

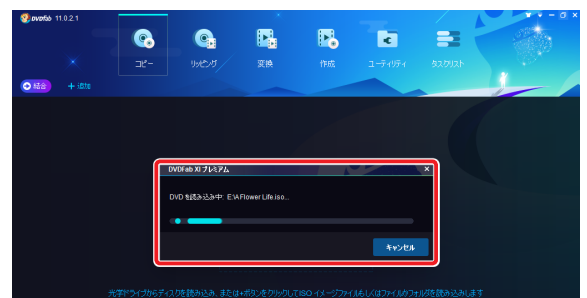
1 ディスクを読み込む

メインメニューの[コピー]をクリックします。
画面左上のアクションボタンをクリックします。
コピーモードの機能一覧が表示されます。
[結合]をクリックします。



コピーするブルーレイ/DVDを挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。

分析完了後、別のドライブに2枚目以降のブルーレイ / DVDを挿入します。




Hint

ISOファイルを選択する場合、[+追加]ボタン、または画面中央の[+]ボタンをクリックします。
「ファイル選択」画面が表示されます。対象ファイルを選択します。
また、対象ファイルをドラッグ&ドロップすることで、読み込むこともできます。



結合するディスクがすべて表示されていることを確認します。

確認後、ディスク名の右側にある [] アイコンをクリックします。


一層式の DVD にコピーする場合は、[DVD5] を選択します。

合計ファイルサイズや圧縮率を考慮し、二層式の DVD に変更する場合は、[DVD9] に変更します。

変更後、[OK] ボタンをクリックします。

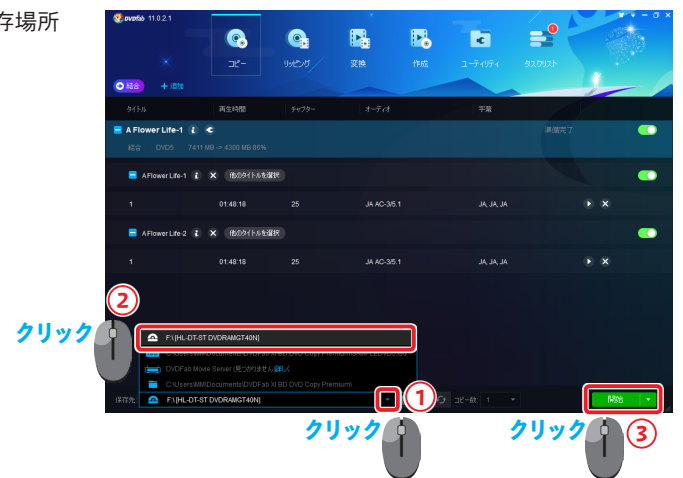


2 新しいディスクにコピーする

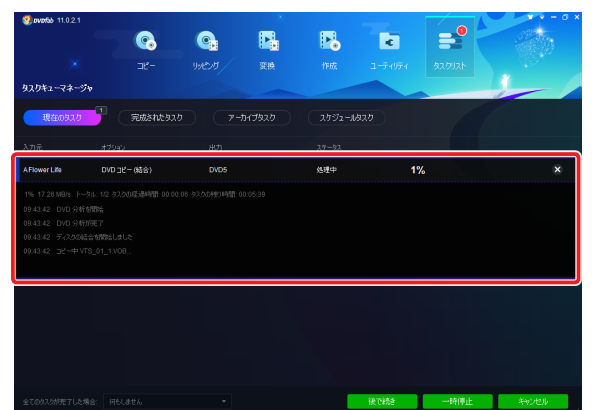
「保存先:」の右側にある [] をクリックすると、使用しているドライブや保存場所のリストが表示されます。

リストから書き込み可能なドライブを選択します。

[開始] ボタンをクリックします。



「タスクキューマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。



Hint

「DVDFab リモート」(モバイルアプリ) で、お手持ちのスマートデバイスから進行状況を確認できます。

※詳しい操作は「6-2 タスクプレビュー」(→ P65) を参照してください。

コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

ディスクのコピーが開始されます。

コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。

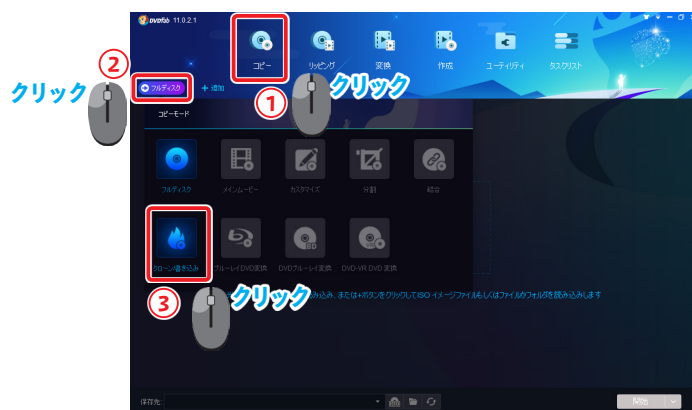


3-7 クローンでコピー

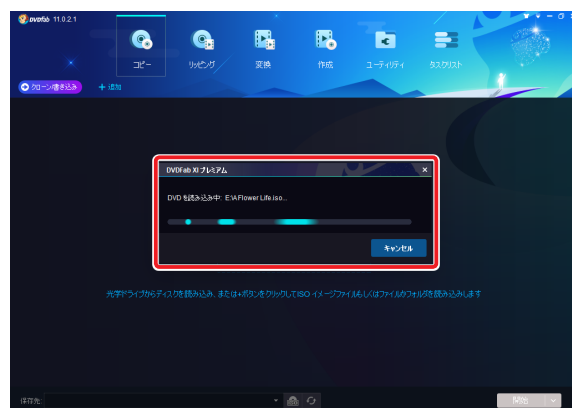
1:1の比率でブルーレイ/DVD 動画のクローン圧縮コピーを行うことができます。

1 ディスクを読み込む

メインメニューの [コピー] をクリックします。
画面左上のアクションボタンをクリックします。
コピーモードの機能一覧が表示されます。
[クローン書き込み] をクリックします。



コピーするブルーレイ/DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。



2 新しいディスクにコピーする

挿入したディスクのディスク情報が表示されます。
「保存先:」の右側にある [▼] をクリックすると、使用しているドライブが表示されます。
リストから書き込み可能なドライブを選択します。
[開始] ボタンをクリックします。

注意

クローン機能では、同一ディスクを複製する機能のため、詳細設定などのカスタマイズはできません。



「タスクマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。

Hint

「DVDFab リモート」(モバイルアプリ)で、お手持ちのスマートデバイスから進行状況を確認できます。

※詳しい操作は「6-2 タスクプレビュー」(→ P65)を参照してください。

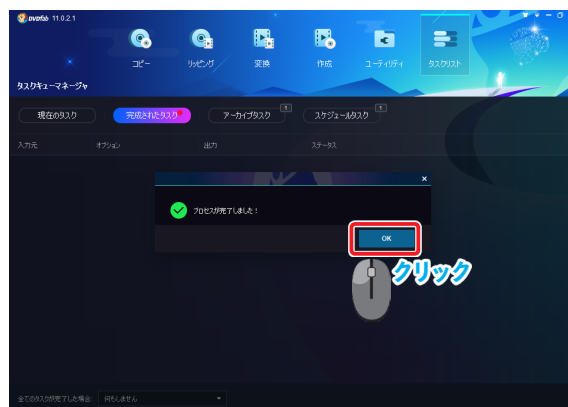
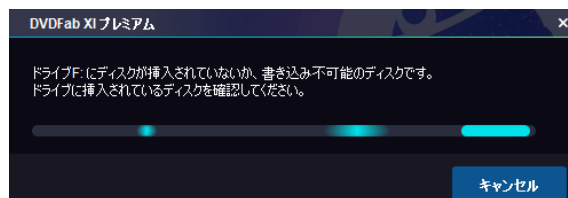
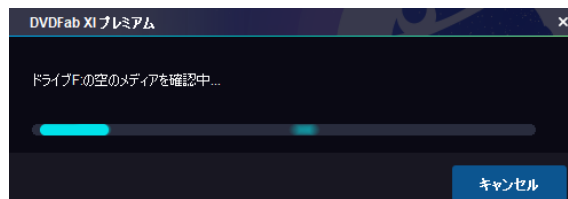
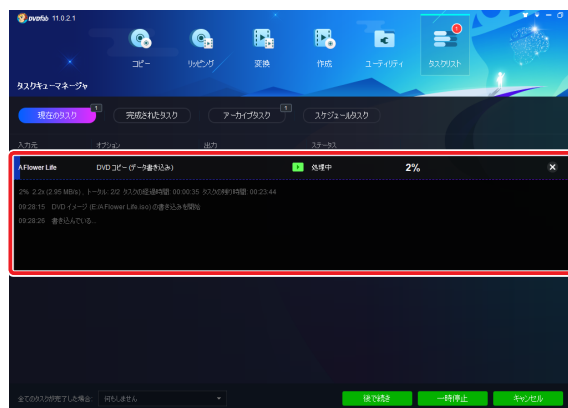
コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

ディスクのコピーが開始されます。

コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



4-1 ブルーレイ / DVD データ変換と特徴

ブルーレイや DVD を、目的に合わせてさまざまなファイル形式にデータ変換できます。

ブルーレイ / DVD 変換	複数の映像・音声・字幕などのデータで構成されている場合、「ブルーレイ DVD 変換」を使うことで、「タイトル」、「チャプター」、「音声」、「字幕」の項目ごとに任意のデータのみをコピーすることができます。ブルーレイを DVD にするときデータを減らすことで画質の劣化を最小限に抑えることができます。 ※詳しい操作は「4-2 ブルーレイ DVD 変換」(→ P40) を参照してください。
ブルーレイ / DVD からモバイル用変換	DVD や高画質な ブルーレイのムービーを iPhone や Android などのモバイル機器などで再生したい場合に活用できます。専用のプロファイルが用意されておりますので、再生したい機種向けの動画が簡単に作成することができます。 「4-3 ブルーレイ / DVD からモバイル変換」(→ P44) を参照してください。
動画ファイルからモバイル用に変換	光学ディスクのデータだけでなく、パソコンなどに保存している動画をモバイル用のファイル形式に変換することができます。プリセットから簡単に対応する動画変換ができます。詳細設定で動画形式や詳細項目を変更することも可能です。 ※詳しい操作は「4-4 動画ファイルからモバイル用に変換」(→ P48) を参照してください。
音声ファイルに変換	動画の音声部分を切り取り、MP3 ファイルまたは AAC (M4A) ファイルなどの音声ファイルとして出力できます。ディスクや動画ファイルから音声部分を抽出して音声ファイルに変換することができます。7.1ch に対応しており、マルチチャンネルのコンテンツを 2ch に変更することも可能です。 音声ファイルに変換する際にビットレートを変更し、ファイルサイズの縮小、オーディオのボリューム設定もできます。 ※詳しい操作は「4-5 音声ファイルに変換」(→ P51) を参照してください。

4-2 ブルーレイ DVD 変換

「ブルーレイ DVD 変換」では、ブルーレイから必要な情報を選択して DVD にコピーできます。

1 ディスクを読み込む

メインメニューの [コピー] をクリックします。

画面左上のアクションボタンをクリックします。

コピーモードの機能一覧が表示されます。

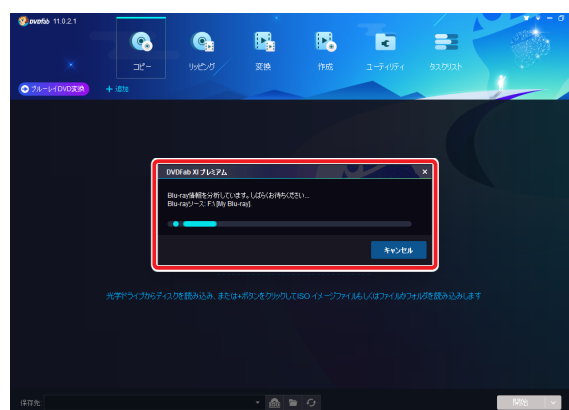
[ブルーレイ DVD 変換] をクリックします。



コピーするブルーレイを挿入します。

自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。

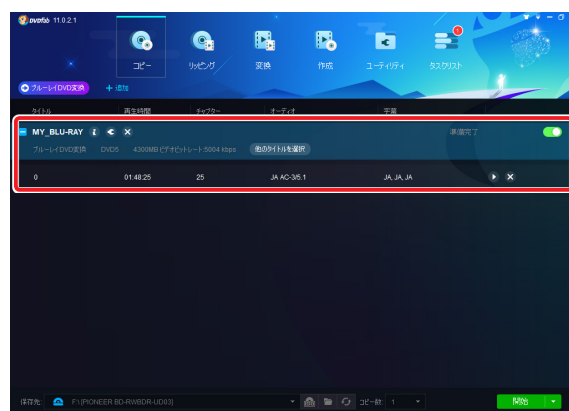
分析が完了するまで待機します。



2 コピーするタイトルを選択する

挿入したブルーレイのディスク情報が表示されます。

標準では、認識したメインタイトルのみ表示されます。



メインムービー以外もコピーする場合は、[他のタイトルを選択] をクリックします。
必要なタイトルを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

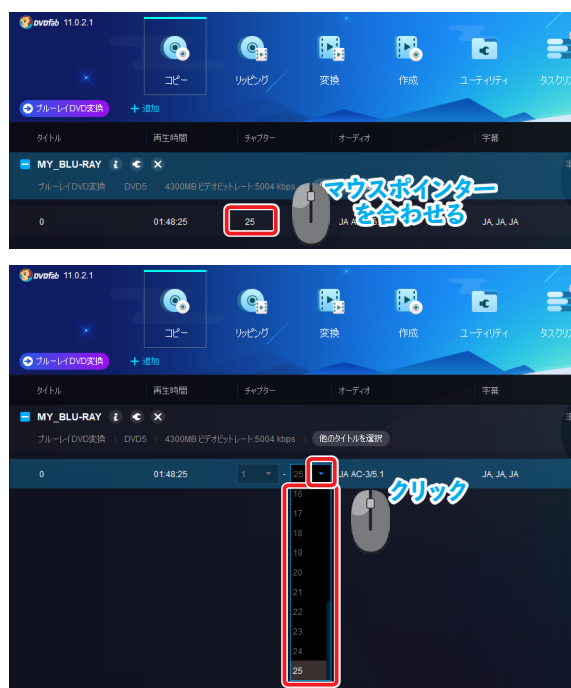


3 コピーするチャプターを選択する

再生範囲 (チャプター) を選択します。

標準では、すべてのチャプターが再生範囲に設定されています。

各タイトルの「チャプター」にマウスポインターを合わせ、[▼] をクリックすると、
開始チャプターと終了チャプターを指定できます。

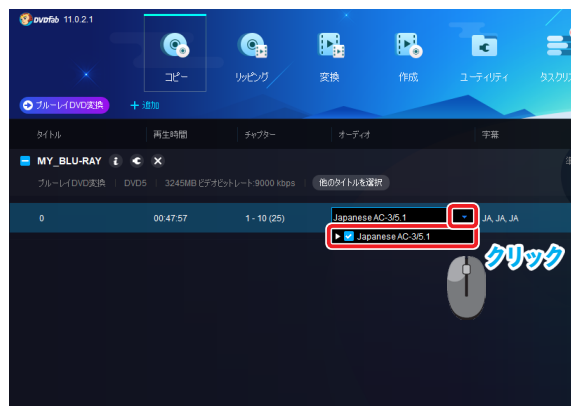


4 コピーするオーディオファイルを選択する

音声ファイルを選択します。

標準では、日本語の音声ファイルが選択されています。

各タイトルの「オーディオ」にマウスポインターを合わせ、[▼] をクリックすると
音声ファイルを選択できます。

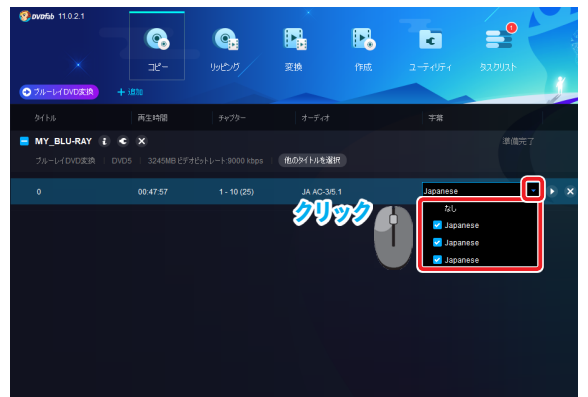


5 コピーする字幕データを選択する

字幕データを選択します。

標準では、日本語の字幕ファイルが選択されています。

各タイトルの「字幕」にマウスポインターを合わせ、[▼] をクリックすると字幕データを選択できます。



Hint

ディスク名の右側にある [⏪] アイコンをクリックすると、「詳細設定」画面が表示されます。

- ・ **メニューの設定をする場合**
「メニューモード」のプルダウンから [カスタム] / [メニューなし] を選択できます。
- ・ **ディスクサイズを変更する場合**
「出力」のプルダウンから [DVD5] / [DVD9] を選択します。

設定後、[OK] ボタンをクリックします。



6 新しいディスクにコピーする

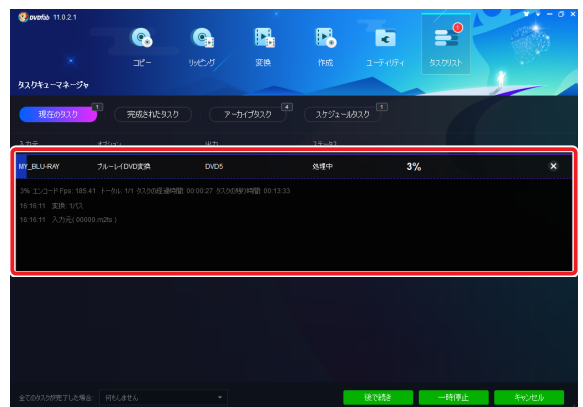
「保存先:」の右側にある[▼]をクリックすると、使用しているドライブや保存場所のリストが表示されます。

リストから書き込み可能なドライブを選択します。

[開始] ボタンをクリックします。



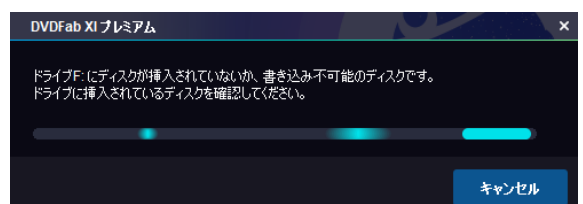
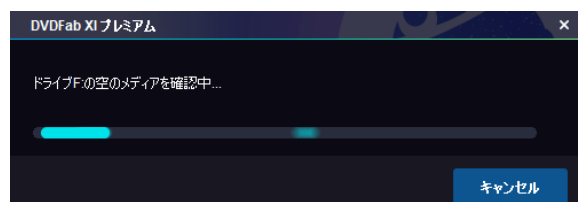
「タスクキューマネージャ」画面が表示され、進行状況を確認できます。



コピー元ディスクの読み込みが完了すると、空のディスクを挿入する案内が表示されます。

空のディスクをドライブに挿入します。

ディスクのコピーが開始されます。



コピーが成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



4-3 ブルーレイ / DVD からモバイル変換

ブルーレイ / DVD の映像を iPhone や Android などのスマートフォンなどのモバイル機器で再生する場合、対応する動画形式に変換します。

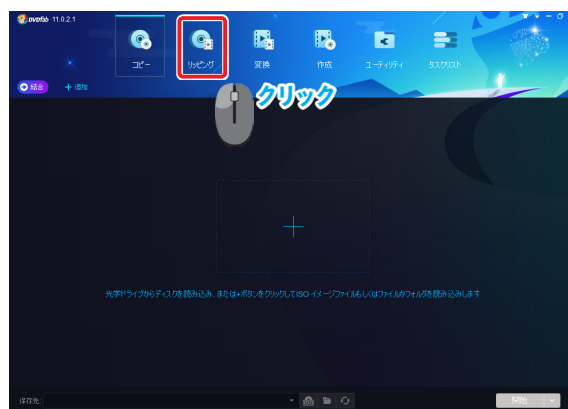
注意

ブルーレイの解像度は 1920 × 1020 と高解像度ですが、Android の最新モデルなどではこの解像度を表示する機能を搭載している機種があります。その場合、モバイル機器でも再生できます。

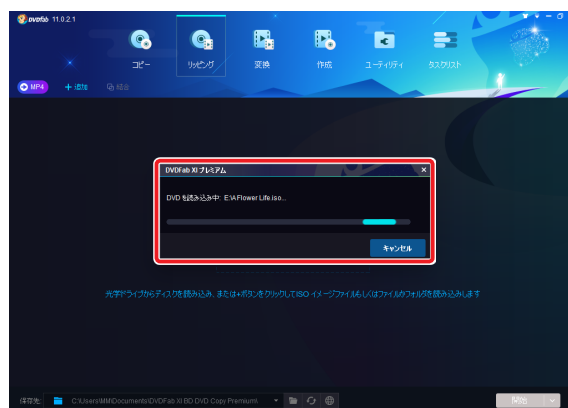
ただし、ブルーレイ動画のファイルサイズが大きい場合、圧縮をしてもかなり大きなデータサイズになるため注意が必要です。

1 ディスクを読み込む

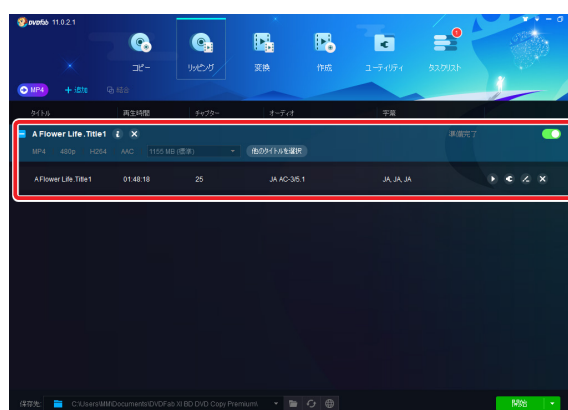
メインメニューの [リッピング] をクリックします。



コピーするブルーレイ / DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。




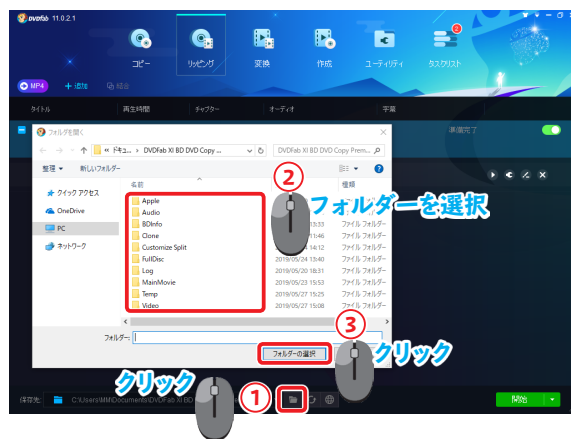
挿入したブルーレイ / DVD のディスク情報が表示されます。




Hint

ブルーレイ / DVD に複数の映像がある場合、[他のタイトルを選択] をクリックすると、タイトル一覧が表示され、必要なタイトルを選択できます。

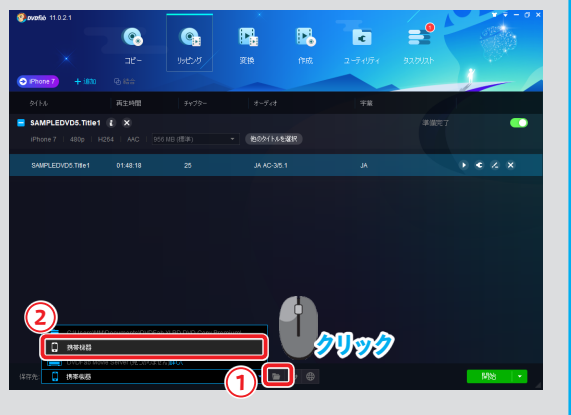
「保存先:」の  アイコンをクリックします。
「フォルダを開く」画面で、動画の保存先を選択します。
[フォルダーの選択] をクリックします。



Hint

作成した動画を直接モバイル機器に転送したい場合は、「保存先:」の右側にある  をクリックし、[携帯機器] を選択します。

※詳しい操作は「6-4 スマートフォンへ動画転送」(→ P70) を参照してください。



2 出力設定をする

画面左上のアクションボタンをクリックします。

Hint

プリセットにお手持ちの端末情報が用意されていない場合、一般的な「MP4」を選ぶことで、再生する動画を作成できます。

ただし、最新の Android 端末は DVD より高解像度のため、変換設定で「720 × 480」以上に設定しても画質が良くなるわけではありません。

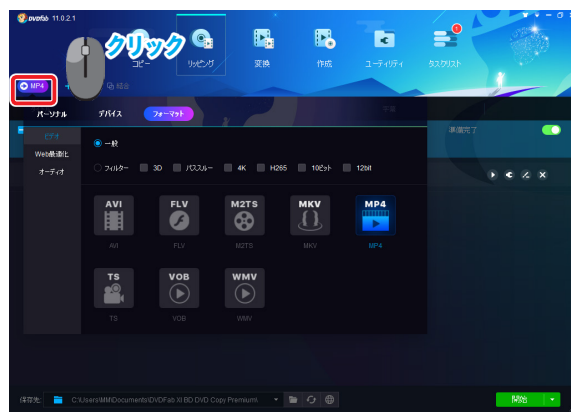
したがって、解像度を必要以上に大きく設定する必要はありません。

プリセットのデバイス画面が表示されます。
上部タブの [デバイス] をクリックします。
左側に表示された一覧から [デバイスメーカー名] を選択します。
表示された一覧から目的のデバイスのアイコンを選択します。

Hint

アイコンの「☆」をクリックすると、対象のデバイスを「お気に入り」に登録できます。

「お気に入り」を表示するには、上部タブの [パーソナル] をクリックし、左メニューから [お気に入り] を選択します。



Hint

出力デバイスの選択では、iPhone や Android などの他、PSP / PS Vita / PS3 / PS4 / NDS などの携帯ゲーム機のプロフィールも選択できます。

Hint

タイトル表示の右にある [🔍] アイコンをクリックすると「詳細設定」画面が表示されます。

※「詳細設定」画面の設定により、動画が再生できなくなる場合があります。
その場合は、詳細設定の画面左下にある [デフォルト] をクリックして、詳細設定を標準の状態に戻してください。

画面上部の [私のプロフィールを保存] をクリックすると、このデバイスを標準のプロファイルとして保存できます。

プロファイル名とアイコンを編集し、[OK] ボタンをクリックします。

- 登録したデバイス設定を使用するには
画面左上のアクションボタンをクリックします。
上部タブの [パーソナル] をクリックすると、登録したデバイス設定が表示されます。
デバイスのアイコンをクリックすると、登録したデバイス設定が適用されます。

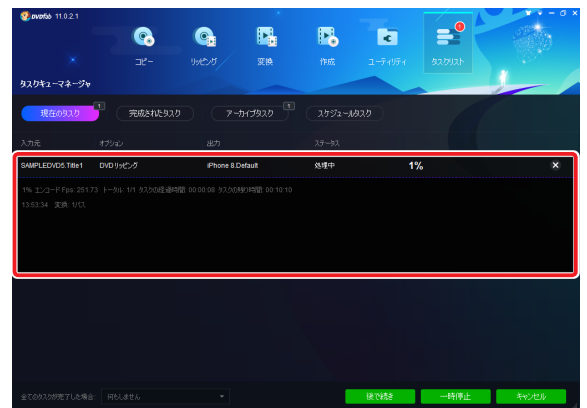


3 動画を変換する

[開始] ボタンをクリックします。



「タスクキューマネージャ」画面が表示されます。
画面上に変換作業の進行状況が表示します。



変換が成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。

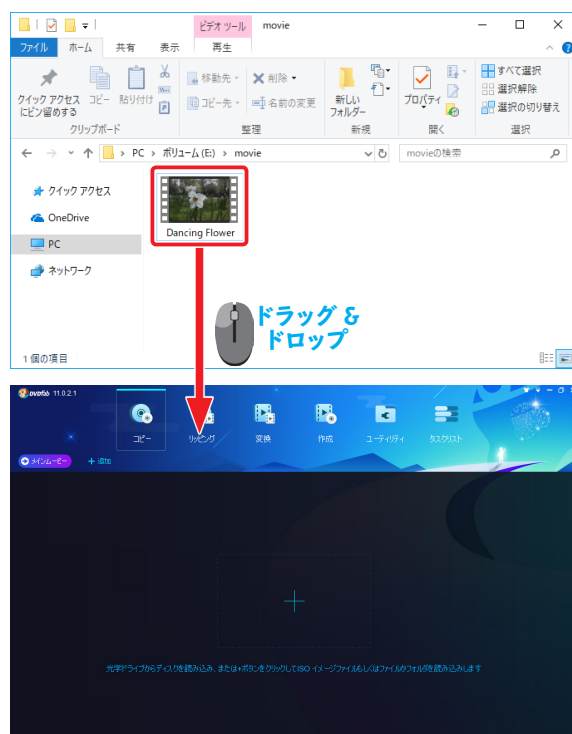


4-4 動画ファイルからモバイル用に変換

ブルーレイや DVD 以外にも、パソコン上の動画を変換できます。
ここでは、例としてパソコンに保存されている動画をデバイス用に変換します。

1 パソコン上の動画を読み込む

変換するファイルをパソコン上のフォルダーから画面上にドラッグ & ドロップし、
動画を取り込みます。



Hint

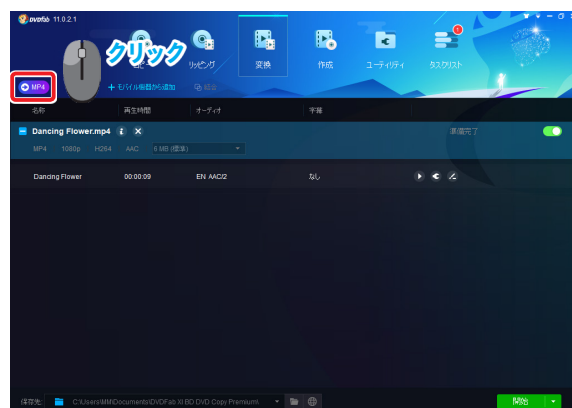
メインメニューの「変換」をクリックし、「+モバイル機器から追加」をクリックすると、DVDFab リモートで接続しているスマートフォンの動画一覧が表示され、動画を読み込むことができます。

※詳しい操作は「6-3 スマートフォン内の動画を読み込み」(→ P68)を参照してください。



2 動画を変換する

読み込みをした動画の情報が表示されます。
画面左上のアクションボタンをクリックします。



プリセットのデバイス画面が表示されます。

上部タブの「デバイス」をクリックします。

左側に表示する一覧からデバイスメーカー名を選択します。

表示した一覧から目的のデバイスを選択します。

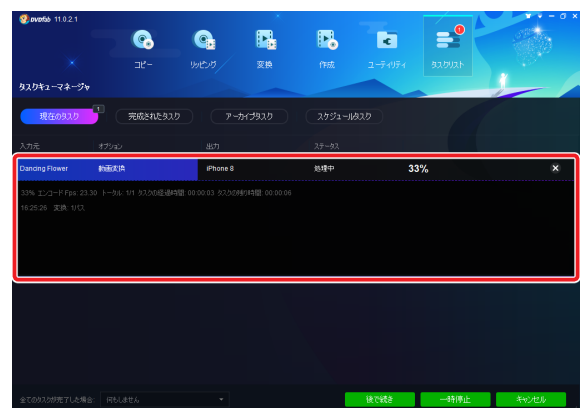
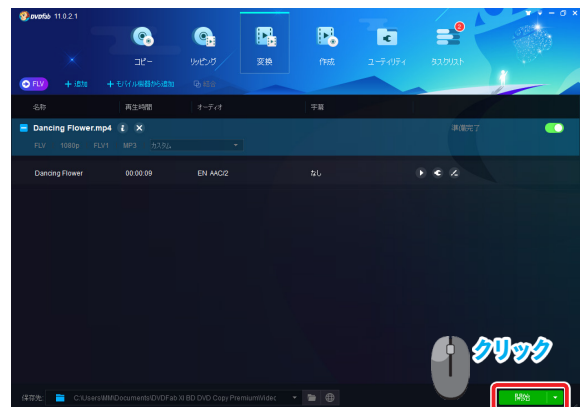
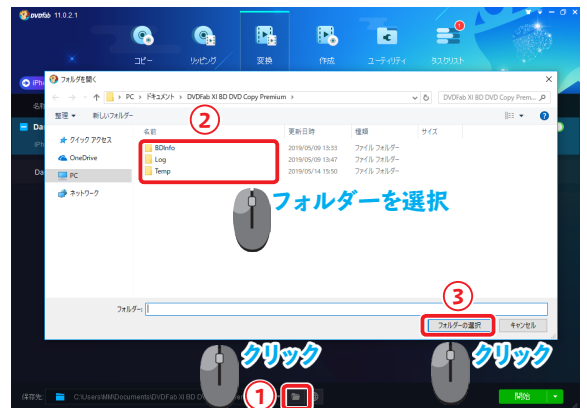
「保存先:」の [] アイコンをクリックします。

変換したファイルを保存するフォルダーを指定し、「フォルダーの選択」をクリックします。

「開始」ボタンをクリックします。

「タスクキューマネージャ」画面が表示されます。

画面に変換作業の進行状況が表示されます。

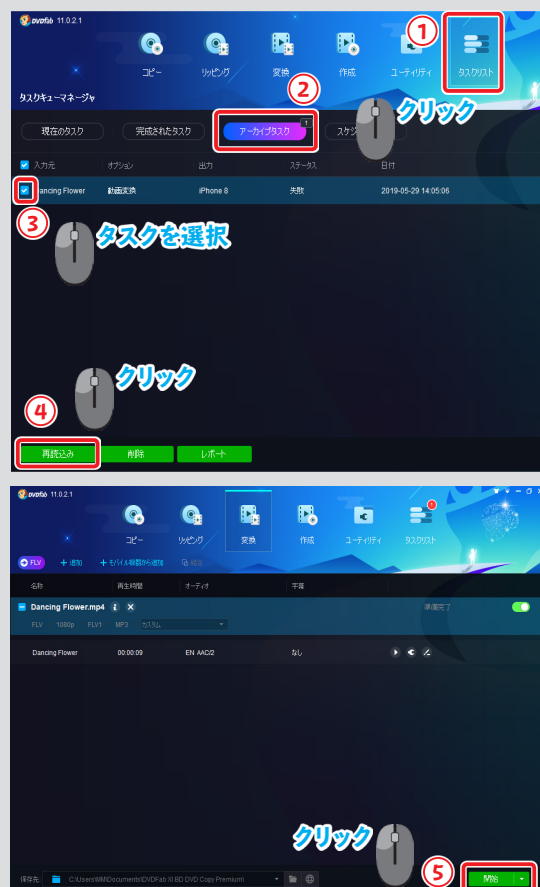


Hint

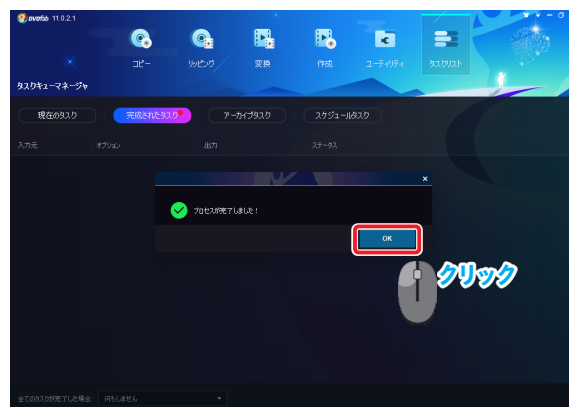
動画変換中に画面がフリーズするなどイレギュラーな状況が発生した際、タスクキューマネージャに作業状況が残っていることがあります。

その場合、以下の操作で再度動画を変換できます。

- ① メインメニューの [タスクリスト] をクリックします。
 - ② [アーカイブタスク] をクリックします。
 - ③ 該当するタスクを選択します。
 - ④ [再読み込み] ボタンをクリックします。
 - ⑤ [開始] ボタンをクリックします。
- 動画変換が開始されます。



変換が成功すると「プロセスが完了しました！」と表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。



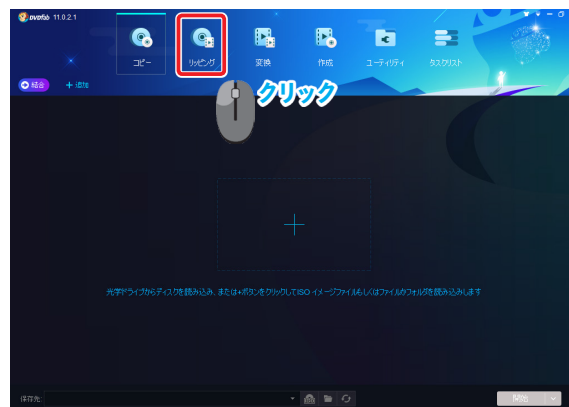
4-5 音声ファイルに変換

ブルーレイ、DVD や PC 動画ファイルから音声部分のみを抽出し、MP3 / M4A / WMA / WAV / AC3 / DTS などの音声ファイルに変換します。

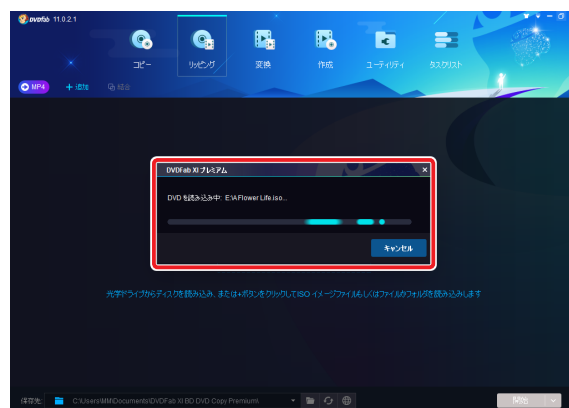
ここでは、例として DVD から音声部分を抽出する方法を説明します。

1 ディスクを読み込む

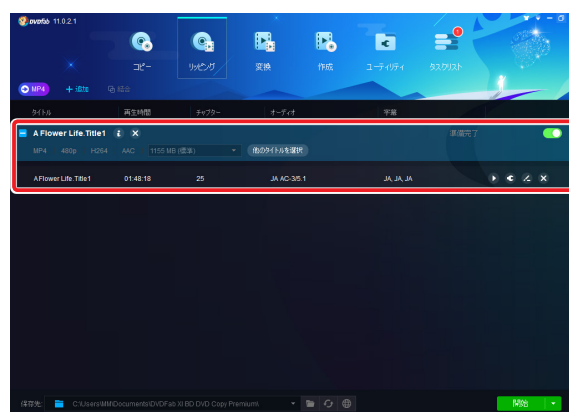
メインメニューの [リッピング] をクリックします。



コピーするブルーレイ / DVD を挿入します。
自動的に情報を読み込み、分析が開始されます。
分析が完了するまで待機します。



挿入したブルーレイ / DVD のディスク情報が表示されます。



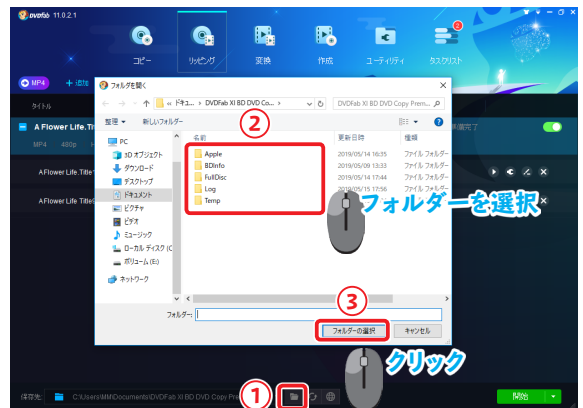
Hint

ブルーレイ / DVD に複数の映像がある場合は、[他のタイトルを選択] をクリックすると、タイトル一覧が表示され、必要なタイトルを選択できます。

2 出力設定をする

「保存先:」の [] アイコンをクリックします。

「フォルダーを開く」画面で、音声ファイルの保存先を選択します。



画面左上のアクションボタンをクリックします。



プリセットのデバイス画面が表示されます。

上部タブの [フォーマット] をクリックします。

左側に表示された一覧から [オーディオ] を選択します。

表示された一覧からお好みの音声ファイル形式を選択します。



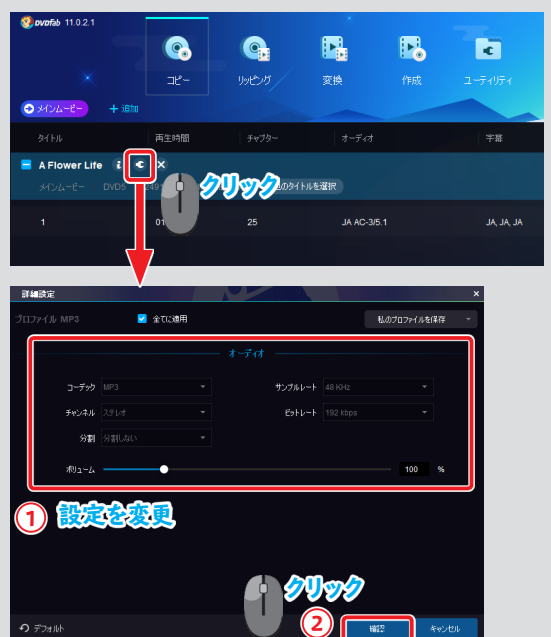
Hint

選択したフォーマットのプロファイルを変更する場合、タイトル右側の

[] アイコンをクリックします。

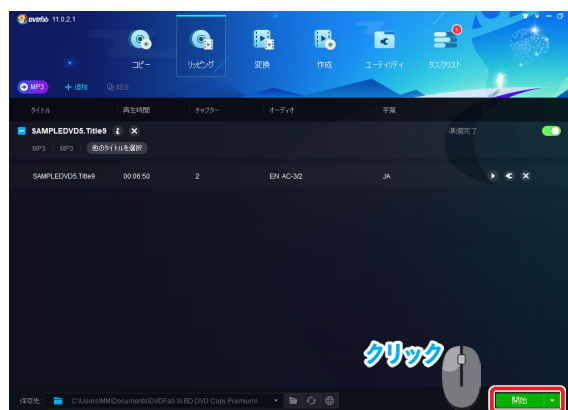
「詳細設定」画面で設定を変更できます。

変更が完了したら、[確認] ボタンをクリックします。

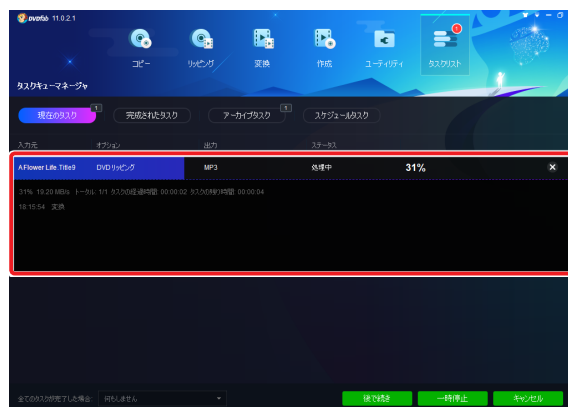


3 音声ファイルを出力する

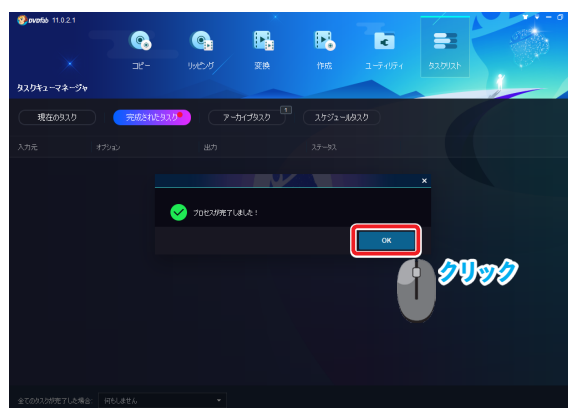
[開始] ボタンをクリックします。



「タスクキューマネージャ」画面が表示されます。
画面上に変換作業の進行状況が表示されます。



変換が成功すると「プロセスが完了しました!」と表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。



5-1 「動画編集」画面を開く

取り込みをした動画に簡単な編集を加えることができます。

出力するデバイスの解像度に合わせて動画編集することで、高品質な動画を作成できます。

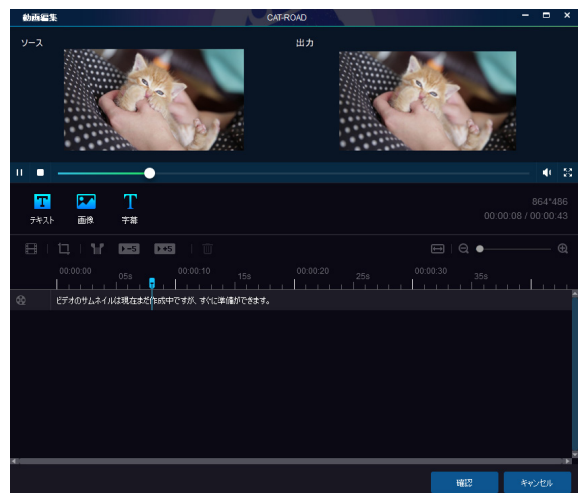
1 「動画編集」画面を開く

タイトル表示の右にある [編集] アイコンをクリックします。

Hint

動画編集は、メインメニューの [リッピング] / [変換] で行います。

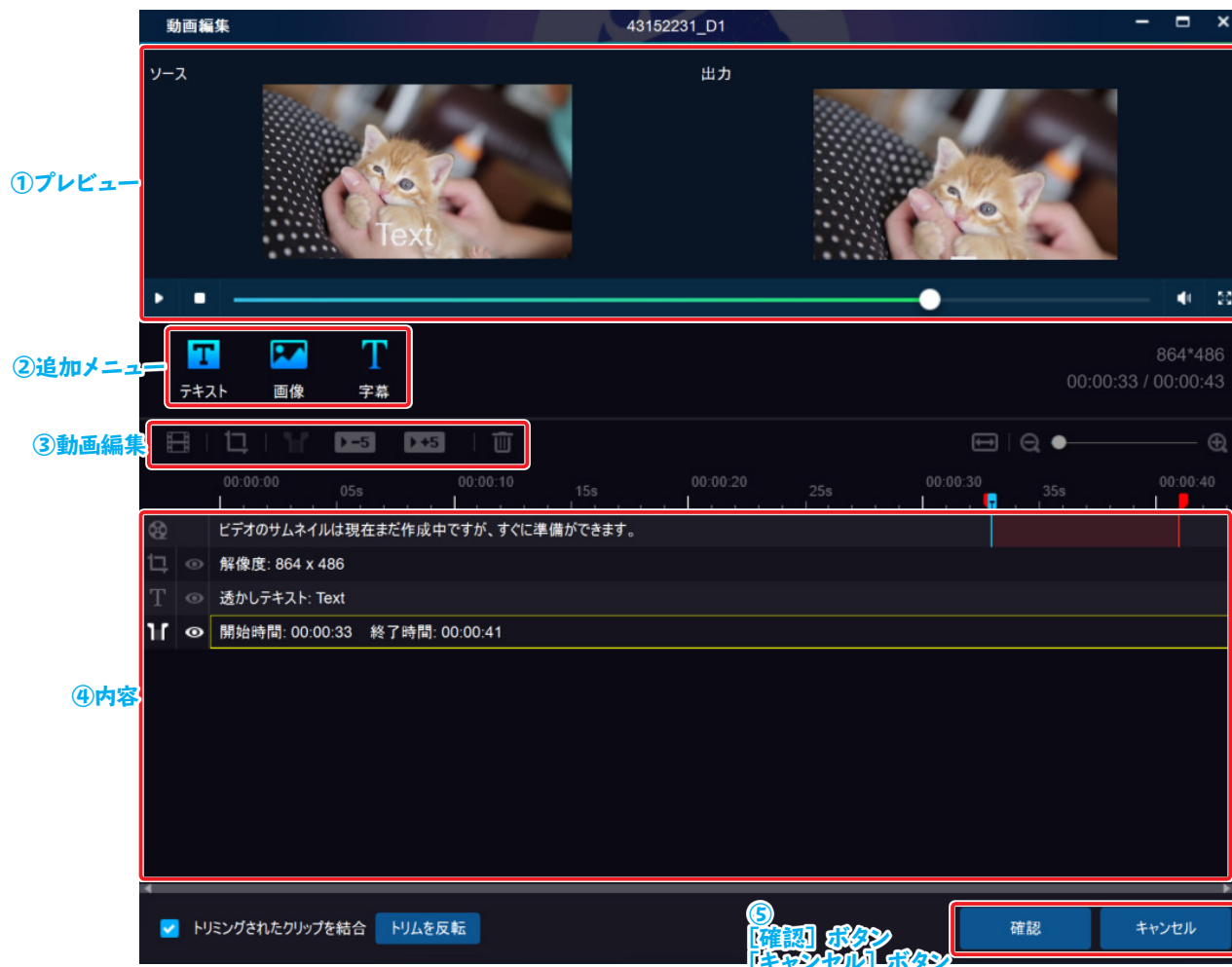
「動画編集」画面が表示されます。



2 画面説明

「動画編集」画面では、「画面の回転」、「明るさ」・「コントラスト」・「彩度」の変更、「縦横比」や「解像度」の変更、映像の「描画範囲」を変更、さらには再生の「開始位置」や「終了位置」の変更といった編集ができます。

「動画編集」画面は、以下のように構成されています。



① プレビュー	もとの動画と、編集した動画を同時に再生します。
② 追加メニュー	<p>動画にテキスト／画像／字幕を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト 動画の再生中に常に表示するテキストを追加します。 ※詳しい操作は「5-5 テキストの追加」(→ P60)を参照してください。 ・ 画像 動画の再生中に常に表示する画像を追加します。 ※詳しい操作は「5-6 画像の追加」(→ P61)を参照してください。 ・ 字幕 字幕を追加します。 ※詳しい操作は「5-7 字幕の追加」(→ P62)を参照してください。

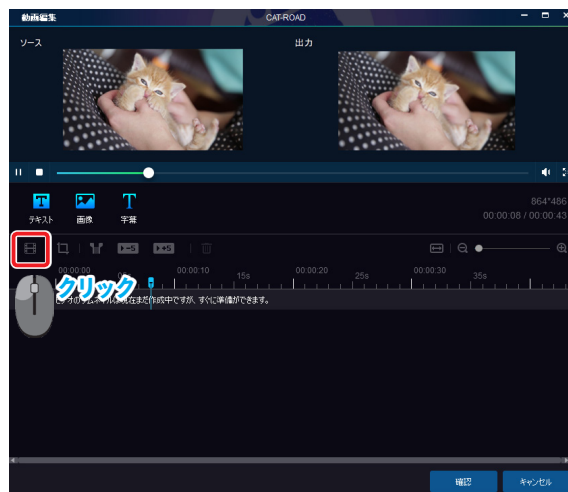
<p>③ 動画編集</p>	<p>もとの動画を編集します。</p> <ul style="list-style-type: none">  (プロパティ) 動画の回転/明るさ/コントラスト/彩度を変更できます。 ※詳しい操作は「5-2 プロパティの変更」(→ P57) を参照してください。  (クロップ) 動画の解像度を変更できます。 一般的なアスペクト比の他、オリジナルの解像度の指定もできます。 ※詳しい操作は「5-3 縦横比/解像度の変更」(→ P58) を参照してください。  (トリム) 動画の開始位置と終了位置を指定します。 ※詳しい操作は「5-4 開始位置と終了位置の変更」(→ P59) を参照してください。  をクリックすると、設定した開始位置の 5 秒前から動画をプレビューします。  をクリックすると、設定した終了位置の 5 秒後から動画をプレビューします。  (削除) 選択中の内容を削除します。
<p>④ 内容</p>	<p>動画の追加内容や編集内容が一覧表示されます。 クリックすると、内容の詳細を確認/編集できます。  をクリックすると、内容を非表示にできます。</p>
<p>⑤ [確認] ボタン [キャンセル] ボタン</p>	<p>設定変更を反映するには [確認] ボタンをクリックします。 変更しない場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。</p>

5-2 プロパティの変更

動画の回転/明るさ/コントラスト/彩度を変更できます。

1 設定を変更する

「動画編集」画面で、 アイコンをクリックします。



動画の回転/明るさ/コントラスト/彩度を設定する画面が表示されます。

① 画面を回転する場合

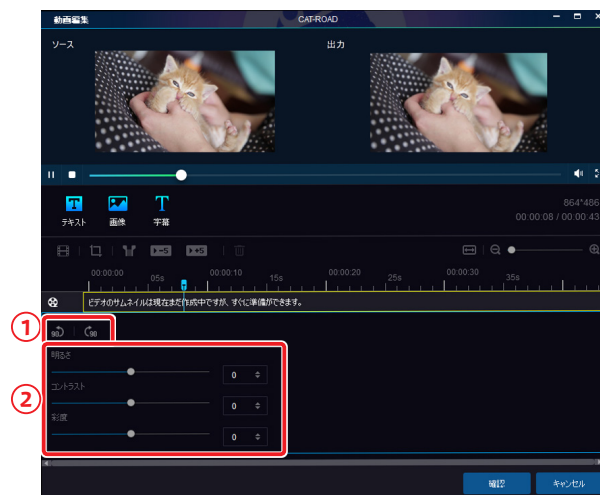
 アイコンをクリックすると、画面が反時計回りに 90 度回転します。

 アイコンをクリックすると、画面が時計回りに 90 度回転します。

② 明るさ/コントラスト/彩度を設定する場合

スライダーを左右にドラッグして設定します。

また、数字を直接入力して設定することもできます。

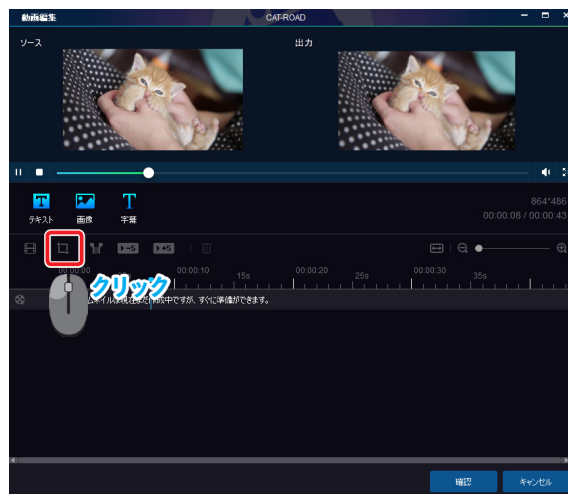


5-3 縦横比／解像度の変更

動画の縦横比や解像度を設定できます。

1 設定を変更する

「動画編集」画面で、 アイコンをクリックします。



動画の縦横比／解像度を設定する画面が表示されます。

① 一般的なアスペクト比から選択する場合

「アスペクト比をクロップ」のプルダウンからお好みの比率を選択します。

② オリジナルの解像度を設定する場合

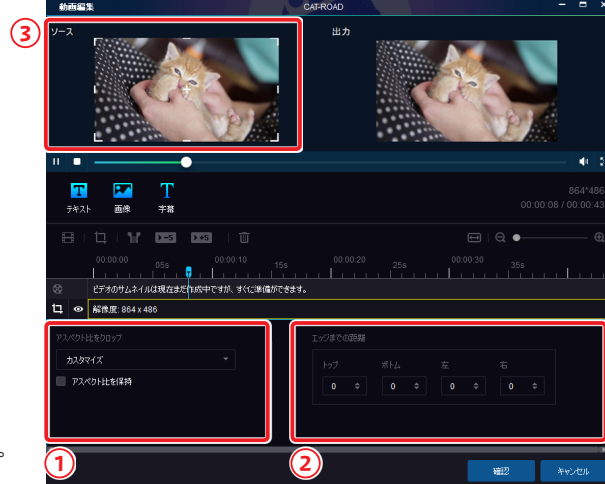
[▲] / [▼] をクリックし、解像度を設定します。

また、数字を直接入力して設定することもできます。

③ 画面サイズを変更する場合

「ソース」画面の四隅にある白枠をドラッグして、画面サイズを変更します。

白枠の中央にある「+」をドラッグして、画面中央を任意の場所に変更できます。



Hint

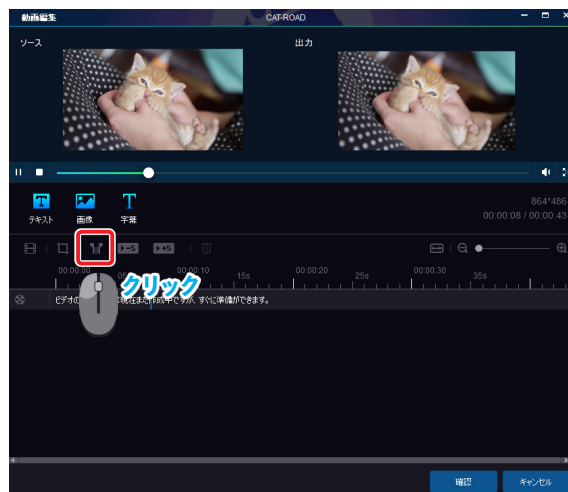
「アスペクト比をクロップ」のプルダウンからアスペクト比を選択し、「アスペクト比を保持」にチェックを付けると、「パン&スキャン」のスライダーが表示されます。「パン&スキャン」のスライダーで設定すると、選択したアスペクト比を保ったまま画面サイズを変更できます。

5-4 開始位置と終了位置の変更

動画の開始位置と終了位置を変更できます。

1 設定を変更する

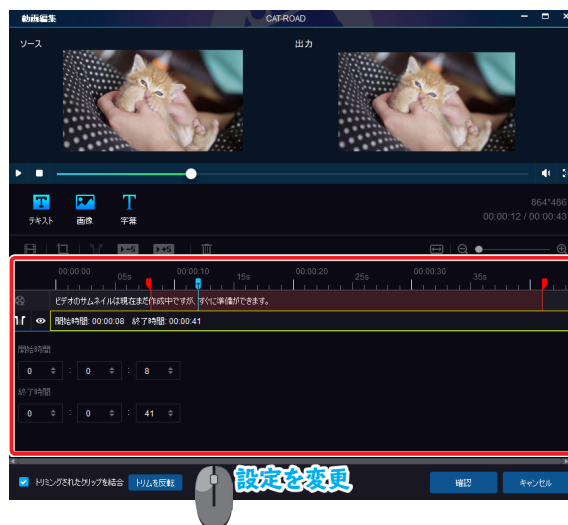
「動画編集」画面で、 アイコンをクリックします。



動画の開始時間と終了時間を設定する画面が表示されます。

赤いスライダーを左右にドラッグして開始時間／終了時間設定します。

また、「開始時間」／「終了時間」に数字を直接入力して設定することもできます。



Hint

青いスライダーはプレビュー再生における現在の再生位置を表しています。

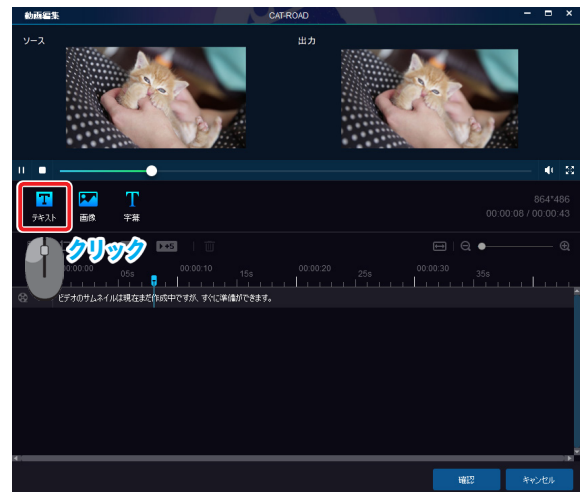
5-5 テキストの追加

動画再生中に常に表示されるテキストを追加できます。

表示テキストは、フォント/大きさ/色などをお好みの設定に変更できます。

1 テキストを追加する

「動画編集」画面で、「テキスト」ボタンをクリックします。

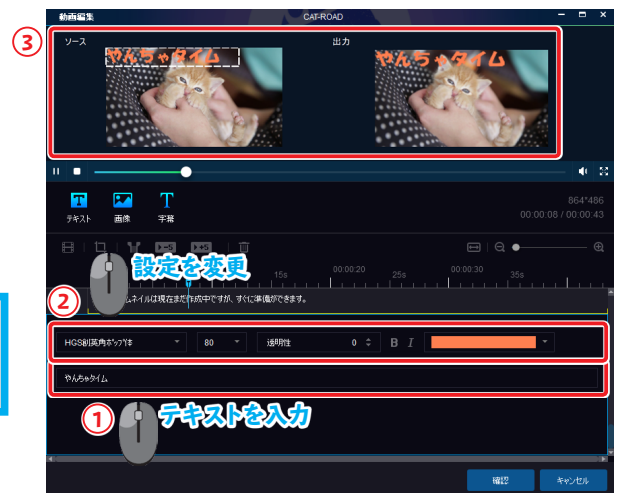


テキストを編集する画面が表示されます。

- ① 表示するテキストを入力します。
- ② フォント、大きさ、色などのテキストの書式を設定します。
- ③ 設定したテキストが「ソース」画面／「出力」画面に表示されます。

Hint

テキストの位置を移動させる場合、「ソース」画面に表示されたテキストをドラッグします。

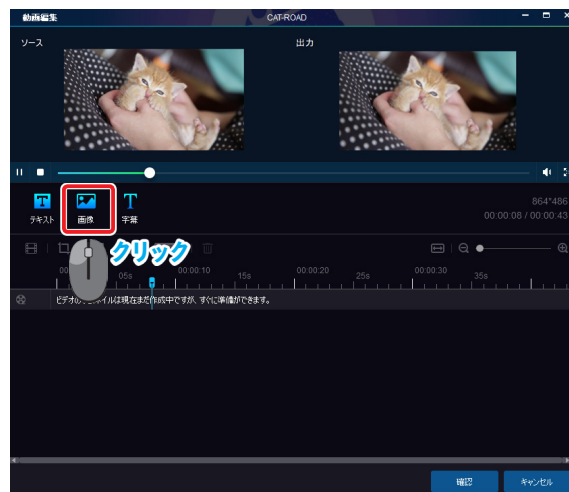


5-6 画像の追加

動画再生中に常に表示される画像を追加できます。

1 画像を追加する

「動画編集」画面で、「画像」ボタンをクリックします。



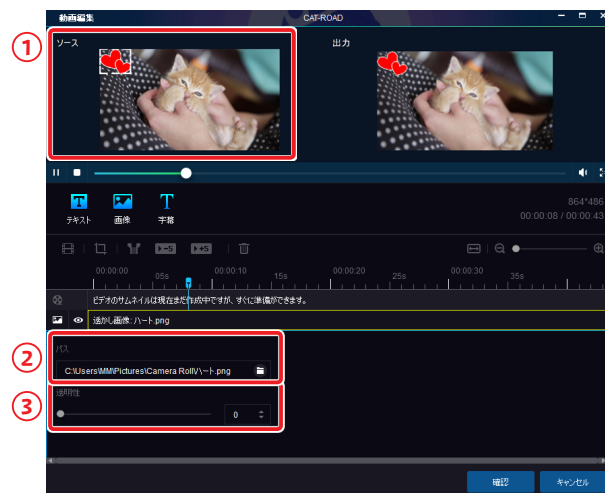
「ファイルを開く」画面が表示されます。

動画に表示する画像を選択し、「開く」ボタンをクリックします。



選択した画像が「ソース」画面／「出力」画面に表示されます。

また、画像を編集する画面が表示されます。




① 画像の位置／大きさを変更する場合

「ソース」画面に表示された画像をドラッグして、任意の場所へ移動します。

「ソース」画面に表示された画像の四隅にある白枠をドラッグして、画面サイズを変更します。

② 画像を選択しなおす場合

 アイコンをクリックすると、「ファイルを開く」画面が表示され、再度画像を選択できます。

③ 画像の「透明性」を設定する場合

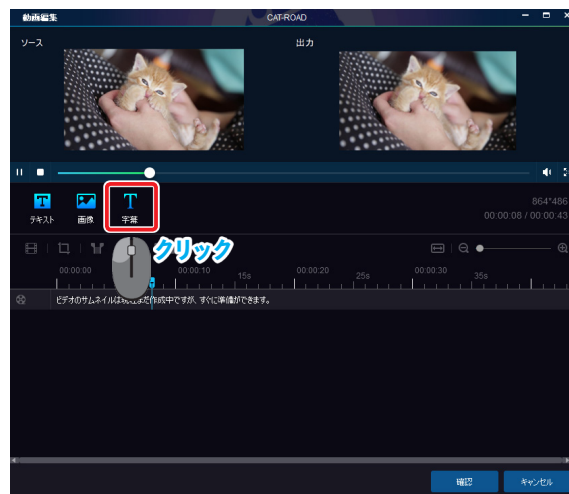
スライダーを左右にドラッグして、表示する画像の「透明性」を設定します。

5-7 字幕の追加

動画の字幕を追加できます。

1 字幕を追加する

「動画編集」画面で、[字幕] ボタンをクリックします。



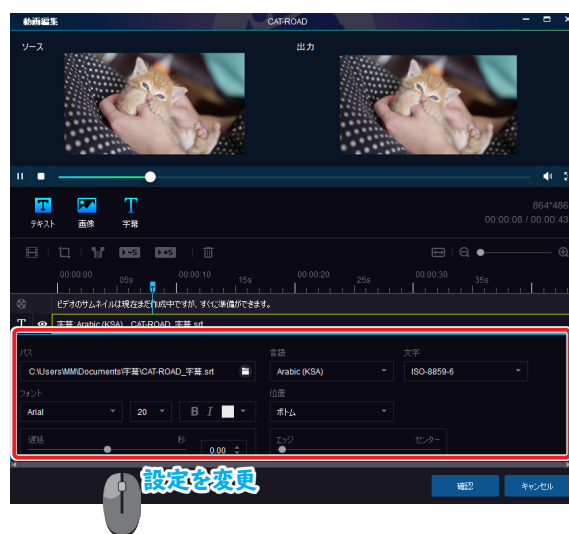
「フォルダを開く」画面が表示されます。

動画に表示する字幕を選択し、[開く] ボタンをクリックします。



字幕の設定を編集する画面が表示されます。

字幕の書式やタイミングなどの設定内容を確認／変更します。



6-1 DVDFab リモートのインストール

「DVDFab リモート」とは、スマートフォンから DVDFab のタスクの進行状況の確認や、データの送受信ができるモバイルアシスタントです。

iPhone、Android のスマートフォンに無料でインストールできます。

1 インストールページにアクセスする

画面右上の [] をクリックします。

プルダウンメニューから [共通設定] を選択します。

共通設定画面が表示されます。

メインメニューから [一般] をクリックします。

サブメニューから [リモート] をクリックします。

お手持ちのスマートフォンで QR コードを読み込みます。

ここでは例として、iPhone で QR コードを読み込みます。



Hint

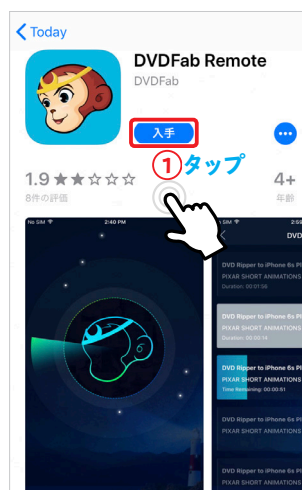
DVDFab でコピーなどの操作を実行すると表示される DVDFab リモートの QR コードからも、DVDFab リモートをインストールできます。



2 DVDFab リモートをインストールする

ダウンロードページが表示されます。

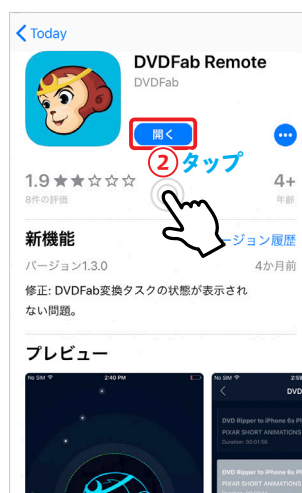
[入手] をタップします。



インストールが完了します。

[開く] をタップすると、DVDFab リモートが起動します。

インストールが完了すると、ホーム画面に DVDFab リモートのアイコンが作成されます。



6-2 タスクプレビュー

DVDFab リモートと DVDFab を接続します。

接続すると、DVDFab で実行中のタスクの進行状況が DVDFab リモートで確認できます。

注意

DVDFab リモートを使用する際は DVDFab を起動し、DVDFab と DVDFab リモートを同じネットワーク上に接続してください。

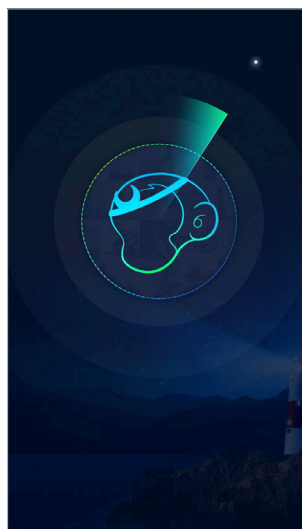
1 DVDFab リモートと DVDFab を接続する

DVDFab リモートのアイコンをタップします。

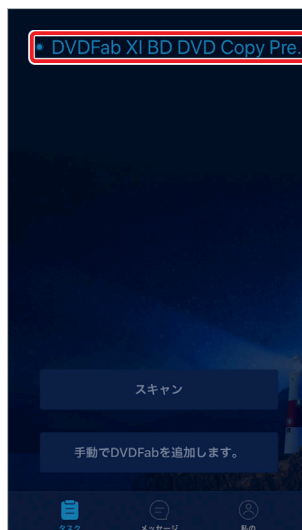


DVDFab リモートが起動します。

スマートフォンと同じネットワーク上のパソコンで起動している DVDFab を自動的にスキャンします。



接続中の DVDFab が表示されます。



Hint

自動スキャンに失敗した場合は、以下の手順で接続してください。

- ① パソコンの DVDFab 画面右上の [] をクリックします。
プルダウンメニューから [共通設定] を選択します。

- ② 共通設定画面が表示されます。

メインメニューから [一般] をクリックします。

- ③ サブメニューから [リモート] をクリックします。
IP、ポートを確認します。

- ④ スマートフォンの DVDFab リモート画面から、[手動で DVDFab を追加します。] をタップします。

- ⑤ DVDFab で確認した IP、ポート番号を入力します。

- ⑥ [] をタップします。



2 タスクの確認

タスクを確認する DVDFab をタップします。

実行中のタスクと進行状況が確認できます。



6-3 スマートフォン内の動画を読み込み

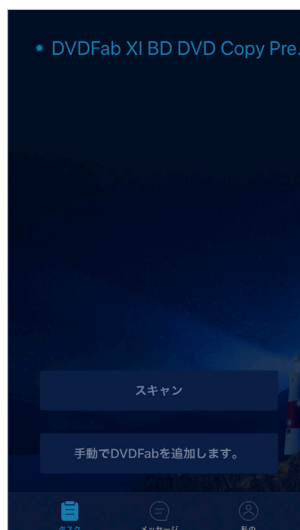
スマートフォンに保存されている動画を、パソコンの DVDFab に読み込みます。

1 DVDFab リモートと DVDFab を接続

DVDFab リモートと DVDFab を接続します。

Hint

接続方法の詳細については、「6-2 タスクプレビュー」(→ P65) を参照してください。



2 動画の読み込み

DVDFab から動画を読み込みます。

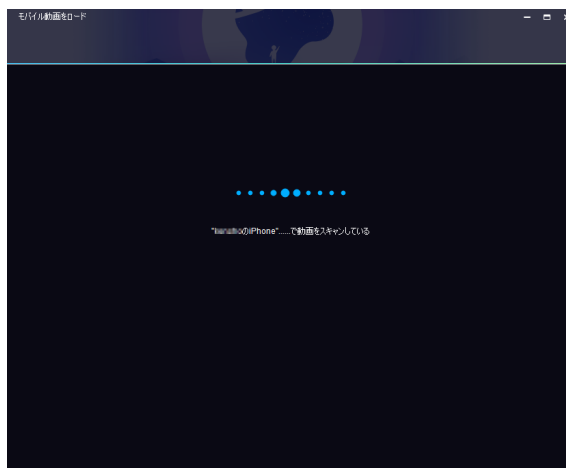
メインメニューから [変換] をクリックします。

[+ モバイル機器から追加] をクリックします。



接続中のモバイル機器に保存されている動画を読み込みます。

しばらくお待ちください。



接続中のモバイル機器に保存されている動画が表示されます。

DVDFab に取り込む動画を選択します。

[インポート] をクリックします。

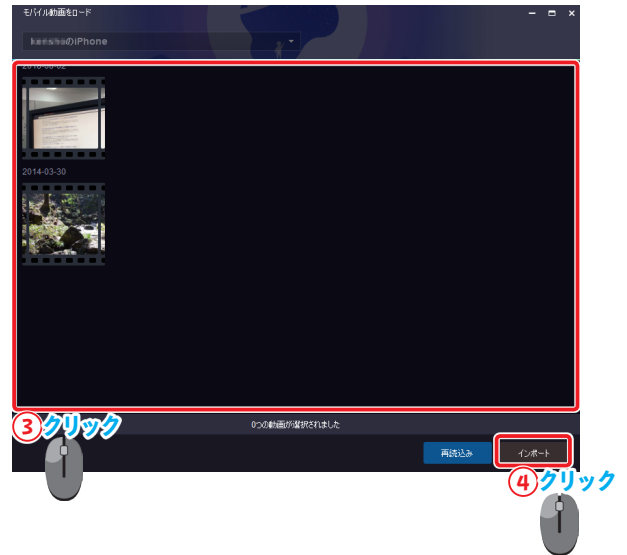
Hint

複数のスマートフォンと DVDFab を接続している場合は、[▼] をクリックすると接続するスマートフォンを切り替えられます。

Hint

取り込む動画は複数選択できます。

DVDFab にスマートフォンの動画が読み込まれます。



6-4 スマートフォンへ動画転送

パソコンに保存されている動画をスマートフォンへ転送します。

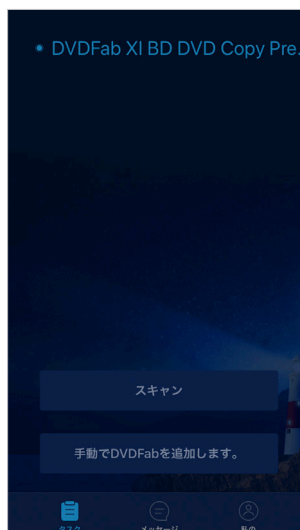
あらかじめ DVDFab で動画を軽量化しておく、スマートフォンへの転送や再生がスムーズになります。

1 DVDFab リモートと DVDFab を接続

DVDFab リモートと DVDFab を接続します。

Hint

接続方法の詳細については、「6-2 タスクプレビュー」(→ P65) を参照してください。



2 動画を転送する

DVDFab から動画を転送します。

メインメニューから [変換] をクリックします。

スマートフォンに転送する動画を読み込みます。

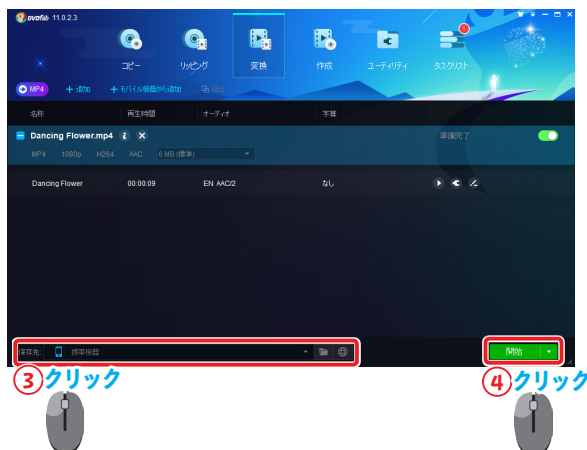
Hint

動画ファイルの読み込み方法と、スマートフォン向けに動画を変換する方法については、「4-4 動画ファイルからモバイル用に変換」(→ P48) を参照してください。



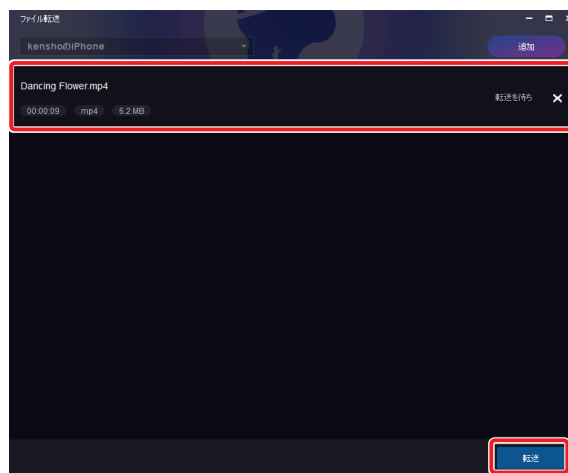
「保存先:」から [携帯機器] を選択します。

[開始] ボタンをクリックします。



「ファイル転送」画面が表示されます。

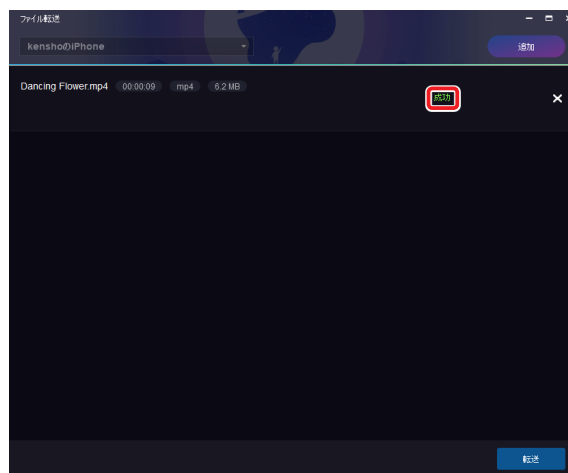
[転送] ボタンをクリックします。



クリック



転送が完了した動画に「成功」が表示されます。



7-1 「共通設定」画面を開く

「共通設定」画面では、項目ごとに DVDFab の設定を変更できます。使い方やパソコンのスペックに合わせて項目をカスタマイズすることで動画変換の処理速度や安定性を高めることができます。

また、エラーが発生する際にも、状況に合わせて設定を変更することでエラーを処理できる場合もあります。

1 「共通設定」画面を開く

画面右上の [] をクリックします。



プルダウンメニューから [共通設定] を選択します。



共通設定画面が表示されます。



2 画面説明

「共通設定」画面は、以下のように構成されています。



① メインメニュー	共通設定のメインメニューが表示されます。
② サブメニュー	メインメニューで選択した項目に対するサブメニューが表示されます。
③ 設定画面	メニューで選択した各種設定が表示します。
④ [確認] ボタン [キャンセル] ボタン	設定変更を反映するには [確認] ボタンをクリックします。 変更しない場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。
⑤ デフォルト	クリックすると、カスタマイズする前の初期状態に戻ります。

Hint

メインメニューごとの詳しい項目説明は以下を参照してください。

- ・「7-2 一般」(→ P74)
- ・「7-3 ドライブ」(→ P84)
- ・「7-4 DVD」(→ P90)
- ・「7-5 Blu-ray」(→ P91)
- ・「7-6 ストリーム」(→ P94)
- ・「7-7 変換」(→ P97)

7-2 一般

共通設定の「一般」では、DVDFab の基本的な設定を行います。
「一般」の設定を行うには、メインメニューから [一般] を選択します。



Hint

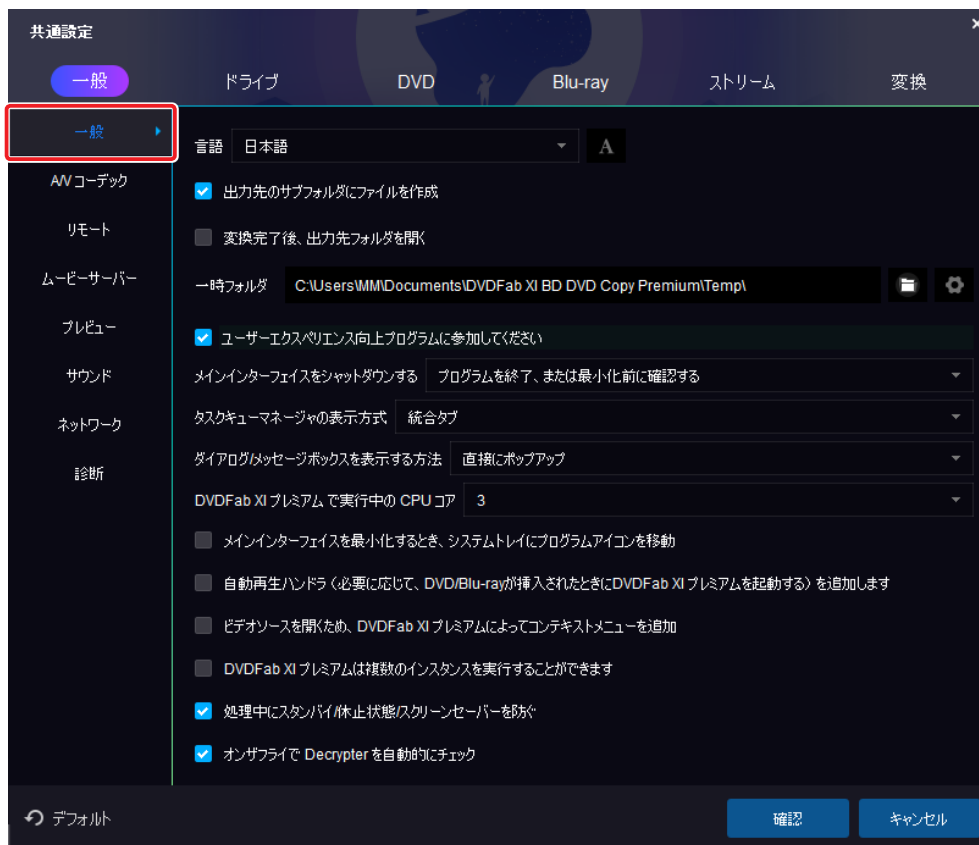
サブメニューごとの詳しい操作は以下を参照してください。

- ・「一般」(→ P75)
- ・「A/V コーデック」(→ P77)
- ・「リモート」(→ P78)
- ・「ムービーサーバー」(→ P79)
- ・「プレビュー」(→ P80)
- ・「サウンド」(→ P81)
- ・「ネットワーク」(→ P82)
- ・「診断」(→ P83)

1 一般

「一般」では、基本的な動作に関する項目が設定できます。「一時フォルダ」などの項目は、一時ファイルの保存場所になるため空き容量の多いドライブを設定する必要があります。

「一般」設定を確認/変更するには、サブメニューから「一般」を選択します。

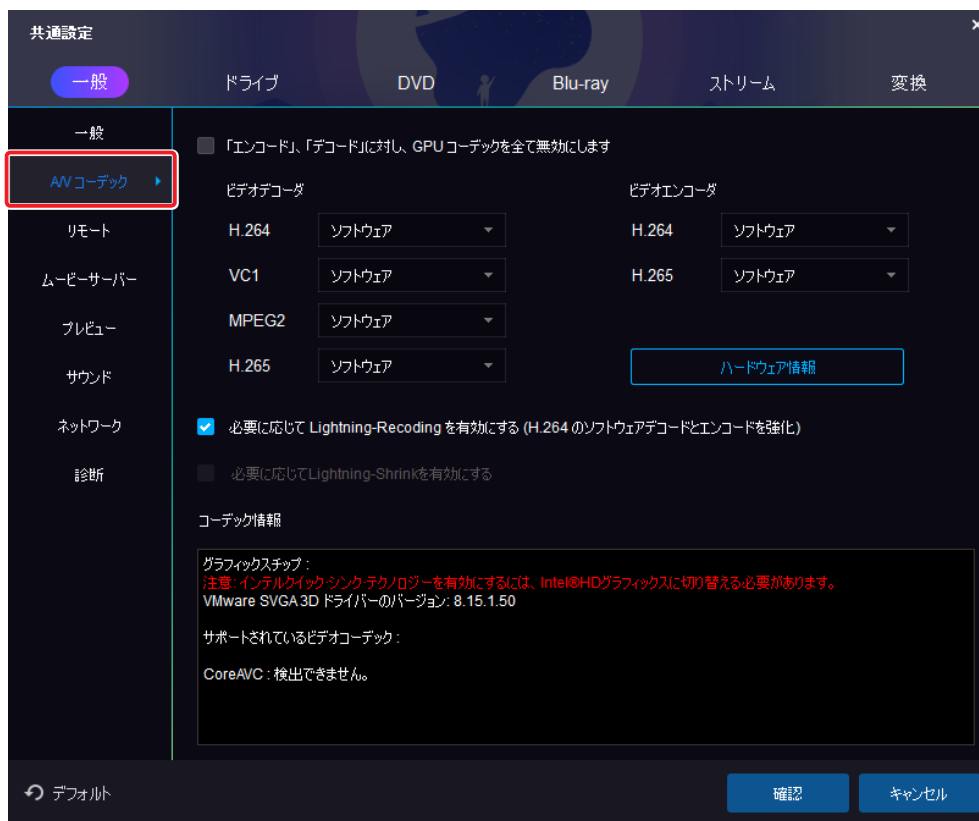


① 言語	表示言語を設定します。 ジャンглで販売しているバージョンでは、「日本語」のみ選択できます。
② 出力先のサブフォルダにファイルを作成	チェックを付けたら、ファイルを出力する際に自動でサブフォルダーが作成され、サブフォルダー内にファイルを出力します。
③ 変換完了後、出力先フォルダを開く	チェックを付けたら、ファイルの変換完了後に、変換したファイルが保存されているフォルダーを表示します。
④ 一時フォルダ	テンポラリファイルを一時的に保存するフォルダーを指定します。 「一時フォルダの」の [🔧] をクリックすると、設定画面が表示されます。 「変換完了後、一時ファイルを削除」にチェックを付けたら、変換完了後に一時ファイルを削除します。
⑤ ユーザーエクスペリエンス向上プログラムに参加してください。	DVDFab の品質、信頼性、およびパフォーマンスの向上に支援いただける場合は、チェックを付けます。
⑥ メインインターフェイスをシャットダウンする	DVDFab XI プレミアムを終了する際の処理を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> タスクトレイに格納する プログラムを終了する 終了時に選択する

⑦ タスクキューマネージャの表示形式	タスクキューマネージャの表示形式を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 別ウィンドウ ・ 統合タブ
⑧ ダイアログ/メッセージを表示する方法	ダイアログとメッセージボックスの表示方法を選択します。
⑨ DVDFab XI プレミアムで実行中の CPU コア	ご利用のパソコンに搭載している CPU コアの使用数を設定します。 コア数を増やすと変換処理が速くなり、減らすと遅くなります。
⑩ メインインターフェイスを最小化するとき、システムトレイにプログラムアイコンを移動	チェックを付けると、最小化する際にタスクバーに最小化せずにシステムトレイに表示します。
⑪ 自動再生ハンドラ（必要に応じて、DVD/Blu-ray が挿入されたときに DVDFab を起動する）を追加します	チェックを付けると、Windows で「ブルーレイディスク」や「DVD」が挿入されたときに自動再生するソフトウェアとして、DVDFab XI プレミアムを設定します。
⑫ ビデオソースを開くため、DVDFab XI プレミアムによってコンテキストメニューを追加	チェックを付けると、動画ファイルを右クリックした際に表示されるメニューに DVDFab を追加します。
⑬ DVDFab XI プレミアムは複数のインスタンスを実行することができます	チェックを付けると、同時に複数の DVDFab XI プレミアムを起動できます。
⑭ 処理中は、スタンバイ/休止状態/スクリーンセーバーを防ぐ	チェックを付けると、動画変換やコピー中などの処理中にスタンバイ、休止状態、スクリーンセーバーの稼働を防止します。
⑮ オンザフライで Decrypter を自動チェック	チェックを付けると、競合するブルーレイ/DVD 関連プログラムが起動すると警告を表示します。

2 A/V コーデック

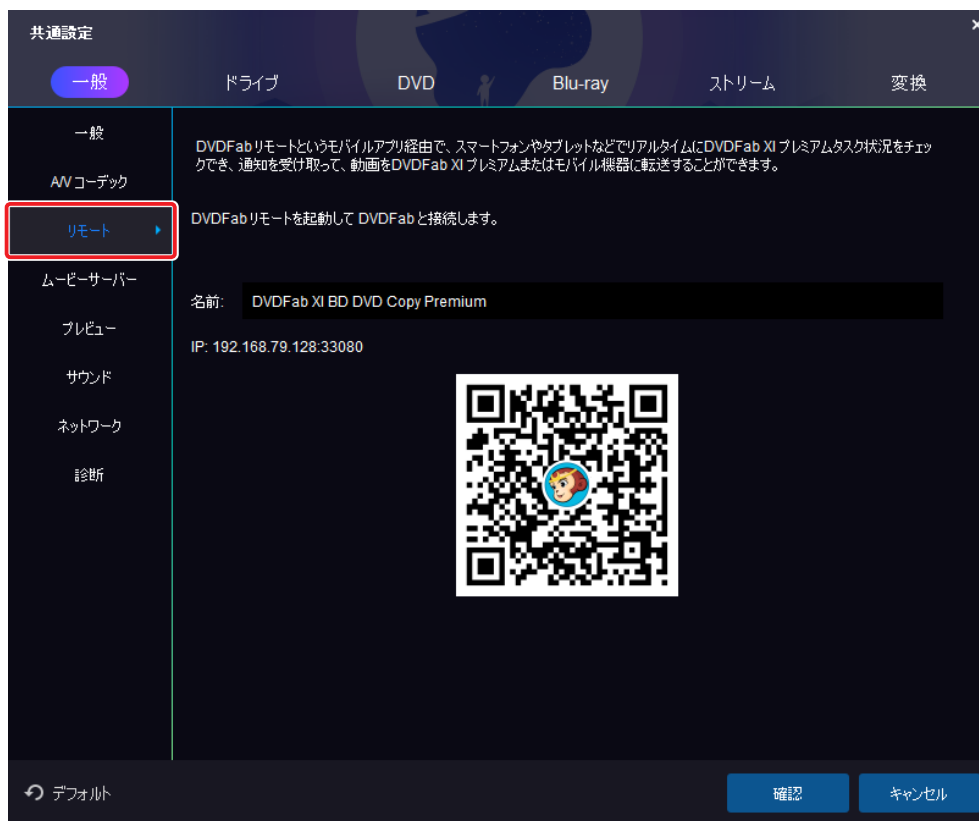
「A/V コーデック」では、動画ファイルごとに変換エンジンを設定できます。Intel Quick Sync や NVIDIA CUDA、AMDAPP、DXVA、CoreAVC などのテクノロジーに対応し、動画のエンコード / デコード、ブルーレイや DVD の読み込みなどで、より高速処理が可能になります。また、「Lightning-Recoding」や、「Lightning-Shrink」という DVDFab 独自の高速化エンジンも搭載されています。「A/V コーデック」設定を確認 / 変更するには、サブメニューから「A/V コーデック」を選択します。



- | | |
|--|---|
| ① 「エンコード」、「デコード」に対し、GPU コーデックを全て無効にします | エンコード、デコードに対し GPU コーデックをすべて無効にします。GPU コーデックを無効にすると、安定性が上がる場合があります。 |
| ② ビデオデコーダ | ご利用のパソコン環境が対応している場合は、ビデオデコード方法を選択できます。「ハードウェア情報」をクリックするとパソコンのグラフィック環境が表示されます。 |
| ③ ビデオエンコーダ | ビデオのエンコード方法を選択できます。「ハードウェア情報」をクリックするとパソコンのグラフィック環境が表示されます。 |
| ④ 必要に応じて「Lightning-Recoding」を有効にする
(H.264 のソフトウェアデコードとエンコードを強化) | DVDFab XI プレミアム独自のライティング高速化技術、Lightning-Recoding が有効になります。 |
| ⑤ 必要に応じて「Lightning-Shrink」を有効にする | DVDFab XI プレミアム 独自のライティング高速化技術、Lightning-Shrink が有効になります。 |

3 リモート

「リモート」では、DVDFab リモートを使って、DVDFab のタスクをスマートフォンからリアルタイムで確認できるように設定できます。表示している QR コードをスマートフォンで読み込むと、DVDFab リモートアプリをダウンロードできます。



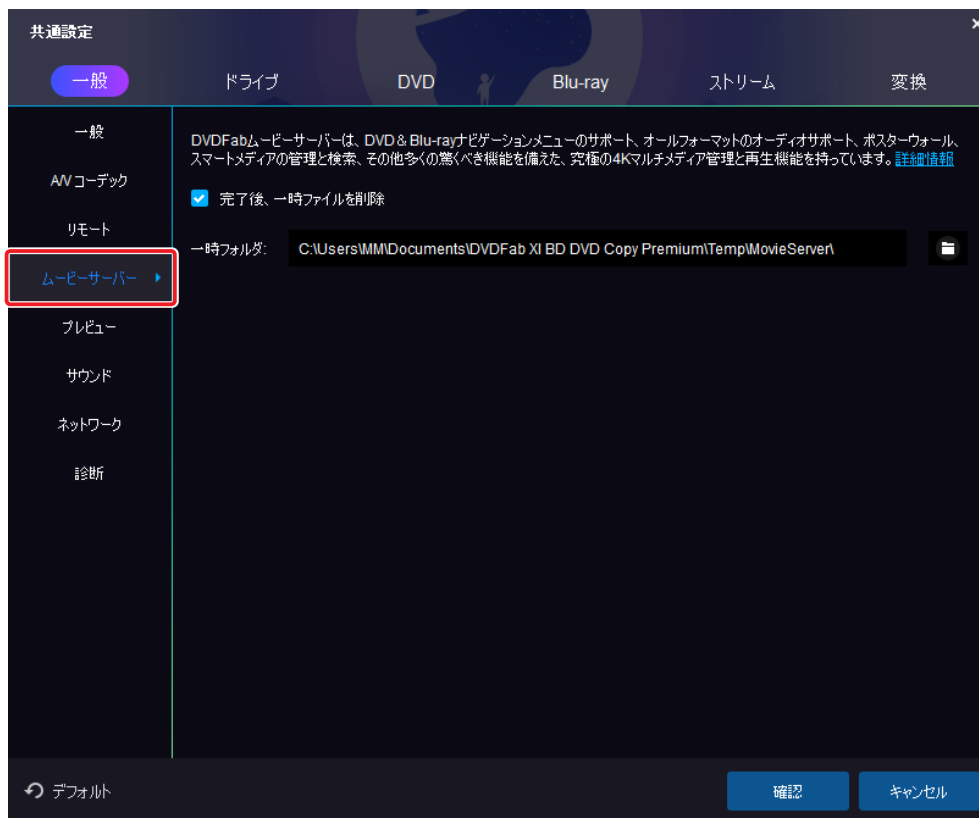
Hint

「DVDFab リモート」の詳細については、「6-1 DVDFab リモートのインストール」(→ P63) を参照してください。

4 ムービーサーバー

「ムービーサーバー」では、DVDFab ムービーサーバーに関する設定を行います。[詳細情報] をクリックすると、DVDFab ムービーサーバーの詳細情報を確認できます。

「ムービーサーバー」設定を確認/変更するには、サブメニューから [ムービーサーバー] を選択します。



① 完了後、一時ファイルを削除

チェックを付けると、ナビゲーションメニューなどの一時ファイルが作成された際、操作完了後に添付ファイルを削除します。

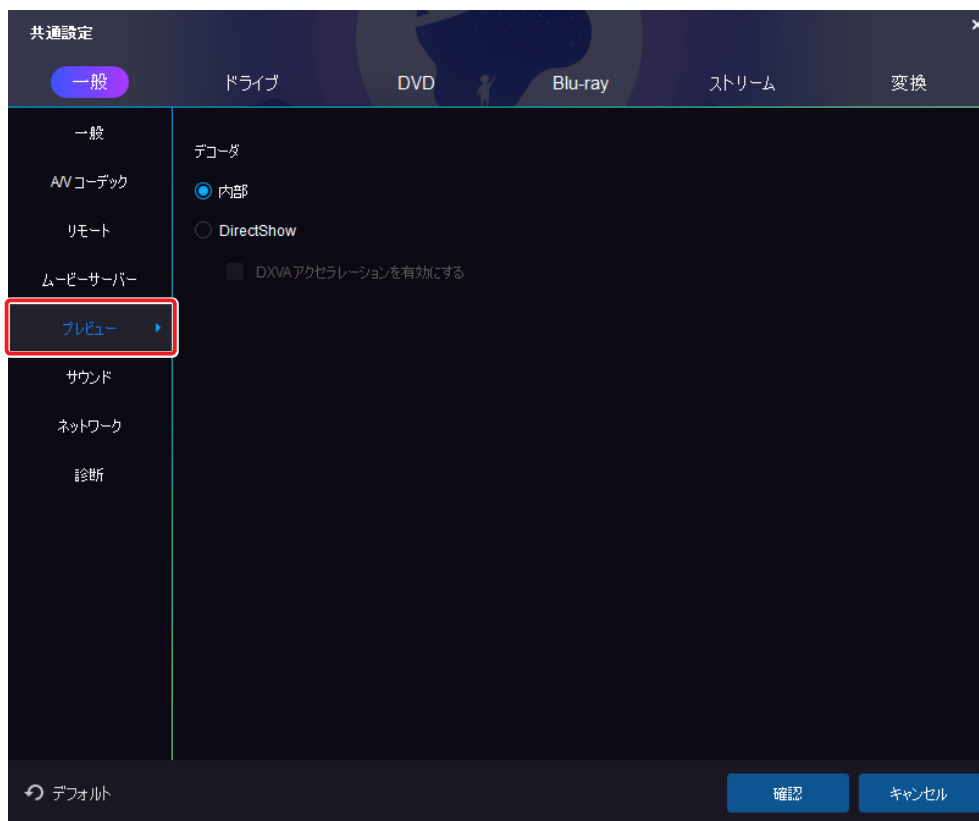
② 一時フォルダ

一時ファイルの保存先を設定します。

5 プレビュー

「プレビュー」では、プレビューする際のデコーダを設定します。

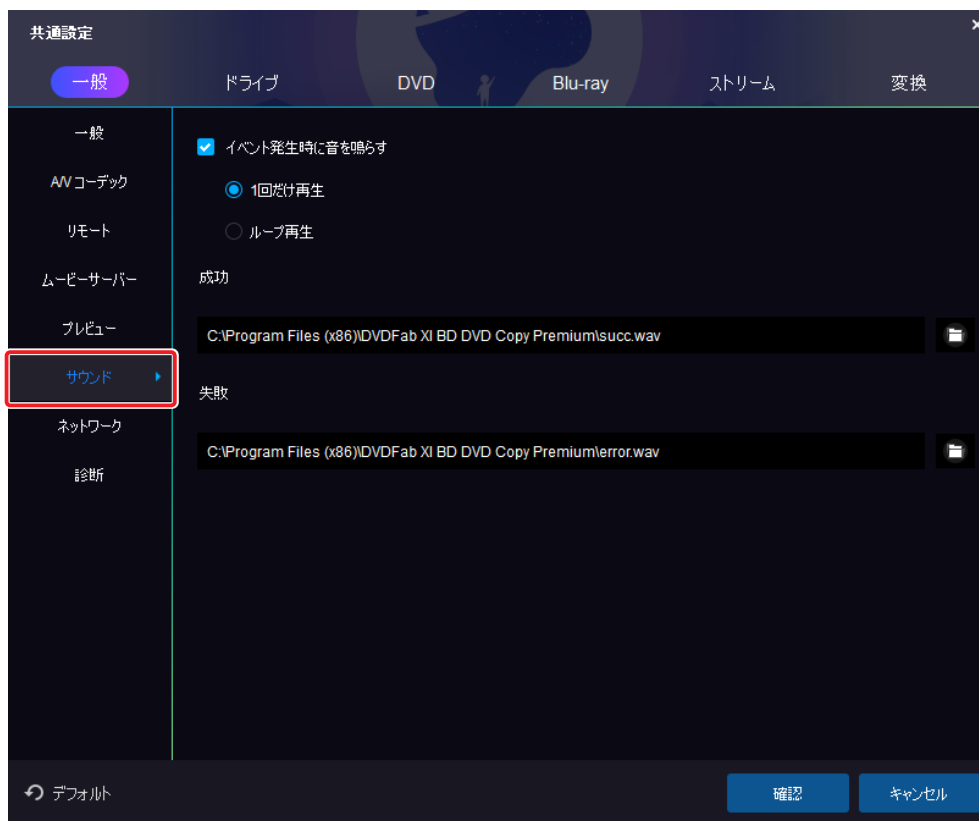
「プレビュー」設定を確認／変更するには、サブメニューから「プレビュー」を選択します。



- | | |
|------------------------|---|
| ① 内部 | ハードウェア機能を使い、動画をプレビューします。 |
| ② DirectShow | DirectShow 機能を使い、動画をプレビューします。 |
| ③ DXVA アクセラレーションを有効にする | DirectX Video Acceleration を使い、動画をプレビューします。 |

6 サウンド

「サウンド」では、DVDFab の操作時、イベント成功や失敗の際に音を鳴らす設定の変更ができます。また、任意の音声ファイルに変更できます。「サウンド」設定を確認/変更するには、サブメニューから [サウンド] を選択します。



① イベント発生時に音を鳴らす

チェックを付けると、イベントの成功/失敗をお知らせする通知音を鳴らすことができます。また、通知音の再生回数を選択できます。

- ・ 1回だけ再生
- ・ ループ再生

② 成功

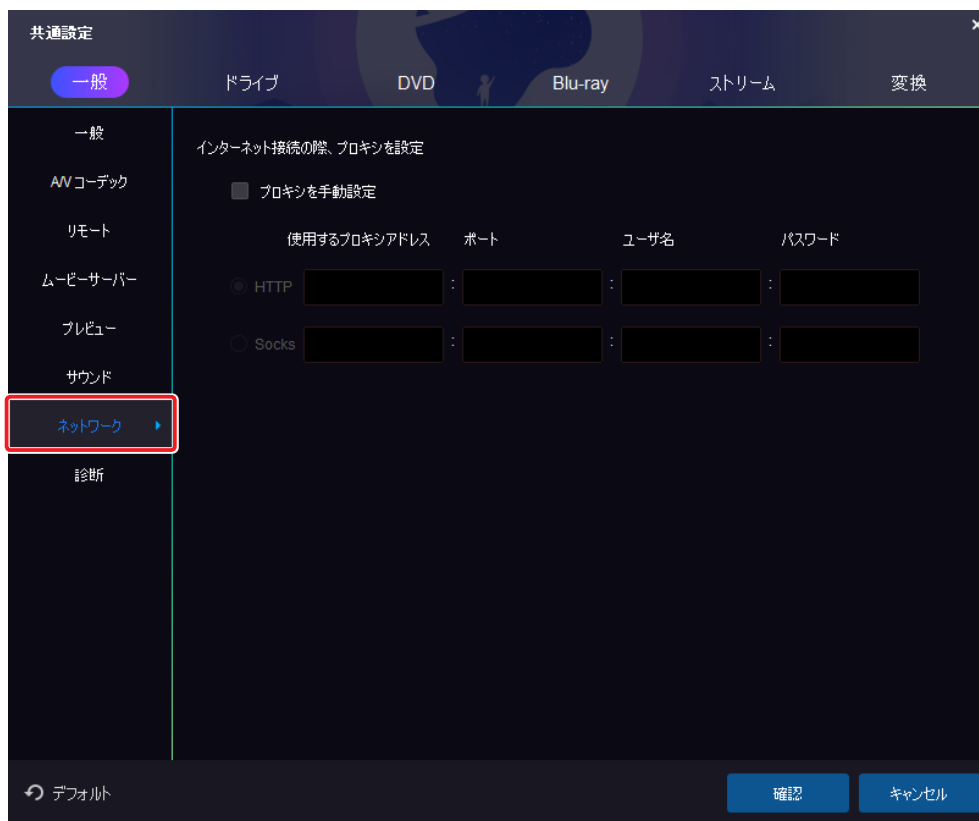
イベント成功時の通知音を、任意の音声ファイルに変更できます。

③ 失敗

イベント失敗時の通知音を、任意の音声ファイルに変更できます。

7 ネットワーク

「ネットワーク」では、プロキシ設定を行います。プロキシ設定の上でインターネットに接続している場合は、DVDFab 自体にプロキシ設定が必要です。「ネットワーク」設定を確認／変更するには、サブメニューから「ネットワーク」を選択します。



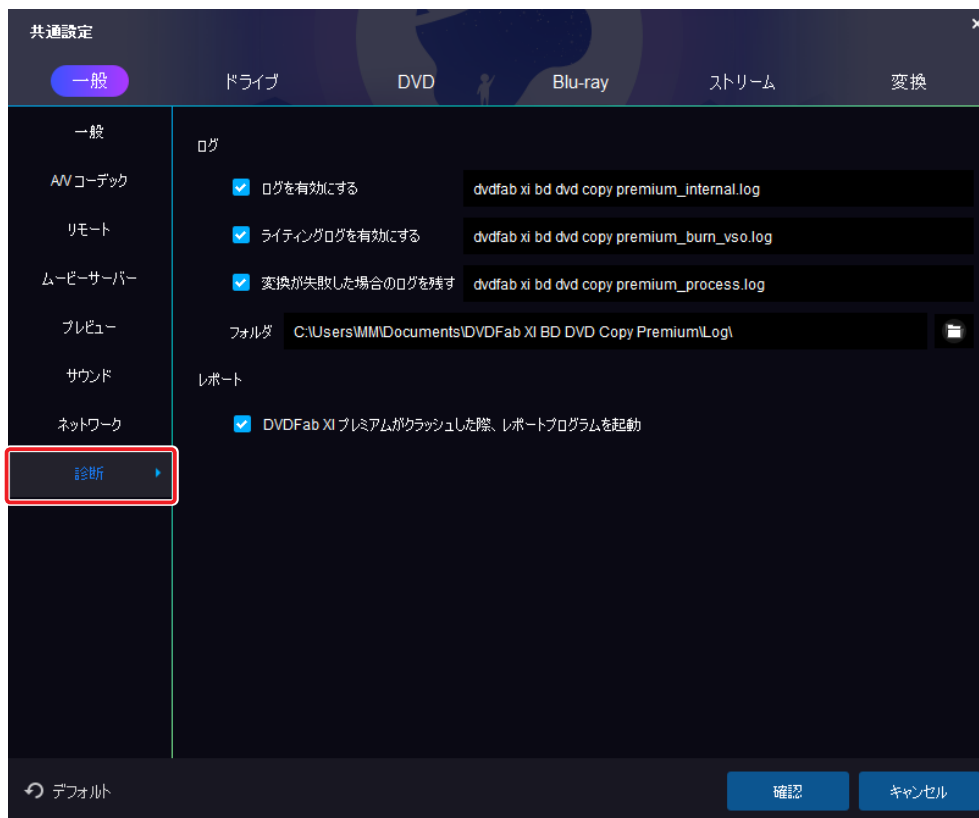
① プロキシを手動設定

DVDFab 自体にプロキシ設定をする場合、チェックを付けます。
チェックを付けると、プロキシを手動設定できます。

8 診断

「診断」では、エラーやトラブルが発生した場合のエラーログの保存先など設定します。エラーが頻出する場合は、このログファイルを確認してエラーの原因が特定できる場合もあります。

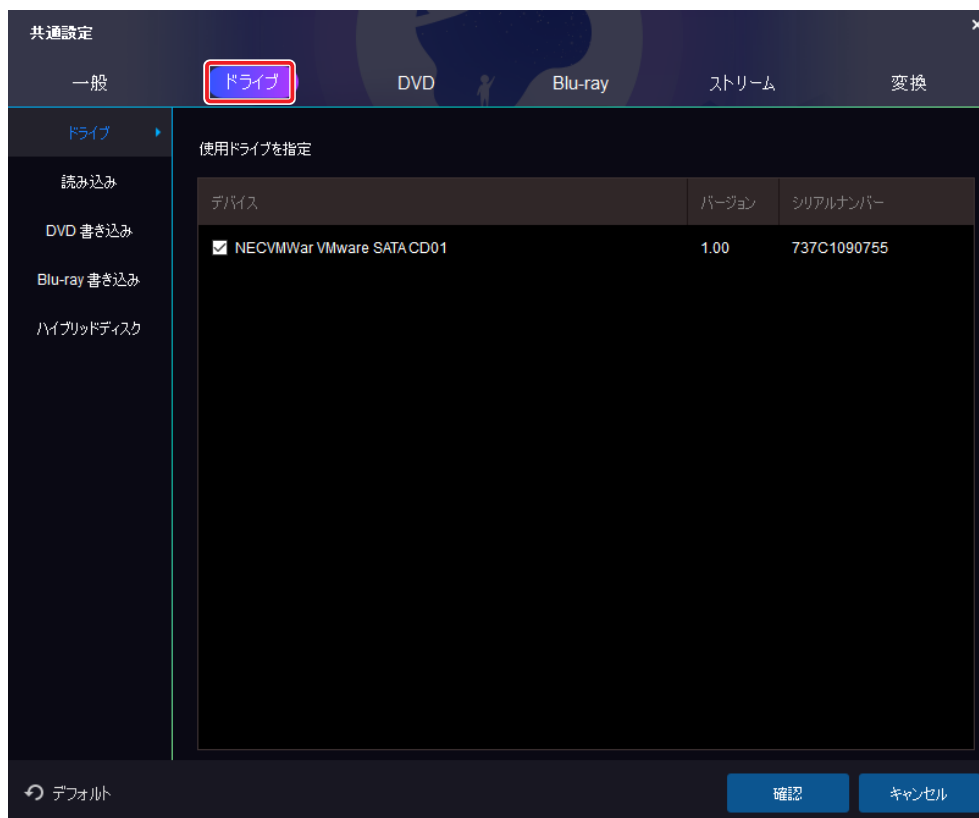
「診断」設定を確認／変更するには、サブメニューから「診断」を選択します。



① ログを有効にする	チェックを付けると、ログを保存します。 また、ログファイルに対して任意のファイル名を設定できます。
② ライティングログを有効にする	チェックを付けると、ライティングログを保存します。 また、ログファイルに対して任意のファイル名を設定できます。
③ 変換が失敗した場合のログを残す	チェックを付けると、変換が失敗した場合のログを保存します。 また、ログファイルに対して任意のファイル名を設定できます。
④ フォルダ	ログファイルの保存先を任意の場所に設定します。
⑤ DVDFab XI プレミアムがクラッシュした際、レポートプログラムを起動	チェックを付けると、DVDFab XI プレミアムがクラッシュした際、レポートプログラムを起動します。

7-3 ドライブ

共通設定の「ドライブ」では、ブルーレイ/DVDの設定、読み込み時の設定、書き込み時の設定を行います。「ドライブ」の設定を確認/変更するには、メインメニューで「ドライブ」を選択します。



Hint

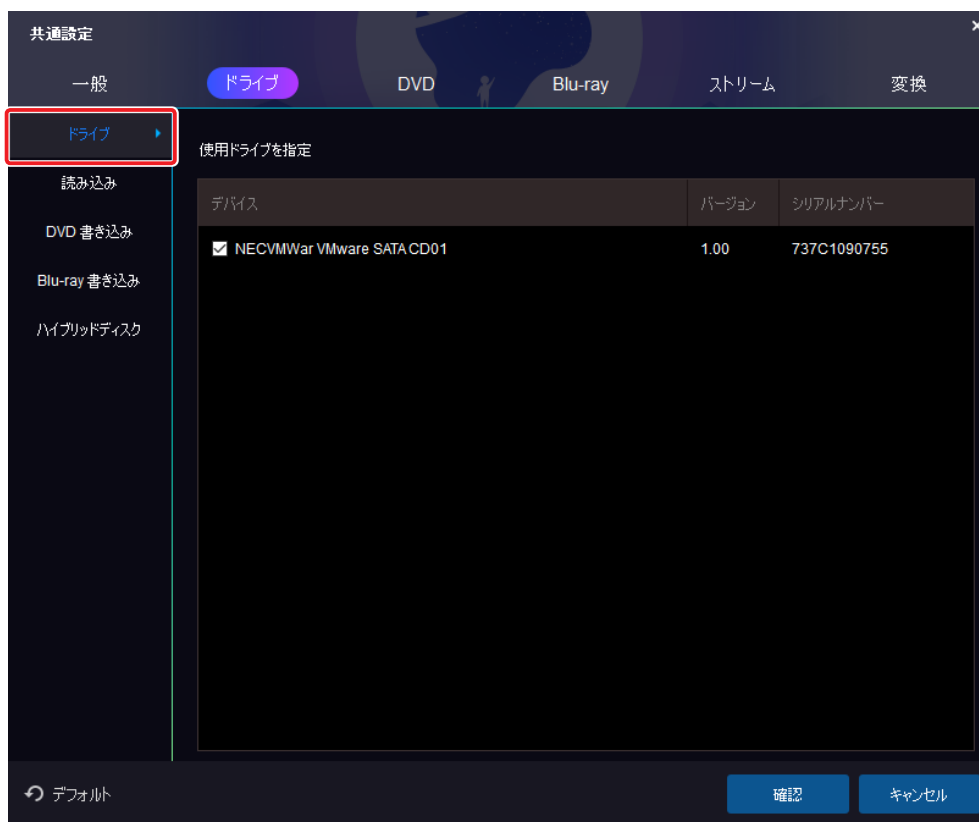
サブメニューごとの詳しい操作は以下を参照してください。

- ・「ドライブ」(→ P85)
- ・「読み込み」(→ P86)
- ・「DVD 書き込み」(→ P87)
- ・「Blu-ray 書き込み」(→ P88)
- ・「ハイブリッドディスク」(→ P89)

1 ドライブ

「ドライブ」では、DVDFab XIプレミアムで使用するドライブを指定します。

「ドライブ」設定を確認/変更するには、サブメニューから「ドライブ」を選択します。



① 使用ドライブを指定

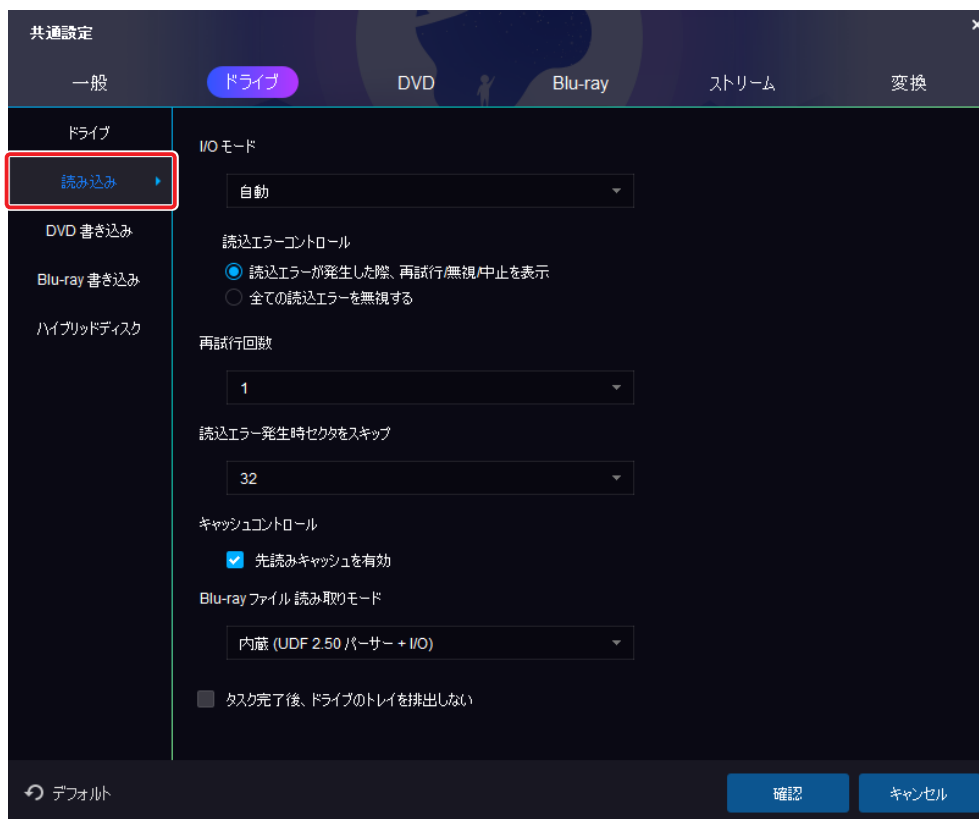
パソコンが認識しているドライブや仮想ドライブが表示されます。
DVDFab XI プレミアムで認識する必要がない場合は、チェックを外します。

2 読み込み

「読み込み」では、ディスクの読み込みエラー発生した際の挙動（再読み込み回数 / エラー発生時にスキップするセクタ数）を設定します。

DVDFabでは、ディスクの経年劣化や傷などによる読み込みエラーを回避して正常にディスクを読み込める強力なディスク読み込みエンジンを搭載しています。ディスクの読み込みエラー発生した際の挙動を手動設定することにより、読み込み精度の調整ができ、ディスク読み込みの精度を高めていくことができます。

「読み込み」設定を確認／変更するには、サブメニューから「読み込み」を選択します。



① I/O モード	読み込みエンジンを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動 ・ ASPI ・ SPTI
② 読み込みエラーコントロール	読み込みエラー時の動作を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 読み込みエラーが発生した際、再試行・無視、中止を表示 読み込みエラーの対処法が表示されます。 ・ 全ての読み込みエラーを無視する エラーが無視され操作が継続されます。
③ 再試行回数	エラーが出た際の再試行回数を設定します。
④ 読み込みエラー発生時セクタをスキップ	読み込みエラーが発生した際に、継続するためにスキップするセクタ数を設定します。
⑤ キャッシュコントロール	先読みキャッシュを有効にできます。ディスク読み込みの際、目的のデータを読み取るまでに次の複数データもまとめて読み出しをしてキャッシュに保存します。
⑥ Blu-ray ファイル読み取りモード	ブルーレイの読み取り方法を選択します。
⑦ タスク完了後、ドライブのトレイを排出しない	チェックを付けると、読み込み完了後に自動でドライブのトレイを排出させないようにします。

3 DVD 書き込み

「DVD 書き込み」では、DVD 書き込みに関する細かな設定を行います。

「DVD 書き込み」設定を確認/変更するには、サブメニューから「DVD 書き込み」を選択します。



① 書き込みエンジン	書き込みエンジンを選択できます。
② 書き込み速度	書き込み速度を選択します。速度により、書き込みの安定性が異なります。
③ 書き込めるディスクサイズ (DVD-5)	書き込み可能なディスクサイズを指定します。 推奨サイズは「4300 MB」です。
④ 書き込み可能なディスクサイズ (DVD-9)	書き込み可能なディスクサイズを指定します。 推奨サイズは「8100 MB」です。
⑤ DVD-R ディスクの書き込みタイプ	ライティングタイプを選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動 ・ SAO ライティング ・ パケットライティング
⑥ ライタブルディスクの場合、自動的に上書き	チェックを付けると、ライタブルディスクの場合、自動で上書きします。
⑦ 書き込み完了後、ベリファイする	チェックを付けると、書き込み完了後、ディスクが正しく作成されたかを確認します。
⑧ 書き込み完了後、ドライブのトレイを排出しない	チェックを付けると、コピー完了後、自動的にドライブのトレイを排出させないようにします。

4 Blu-ray 書き込み

「Blu-ray 書き込み」では、Blu-ray 書き込みに関する細かな設定を行います。

「Blu-ray 書き込み」設定を確認／変更するには、サブメニューから [Blu-ray 書き込み] を選択します。

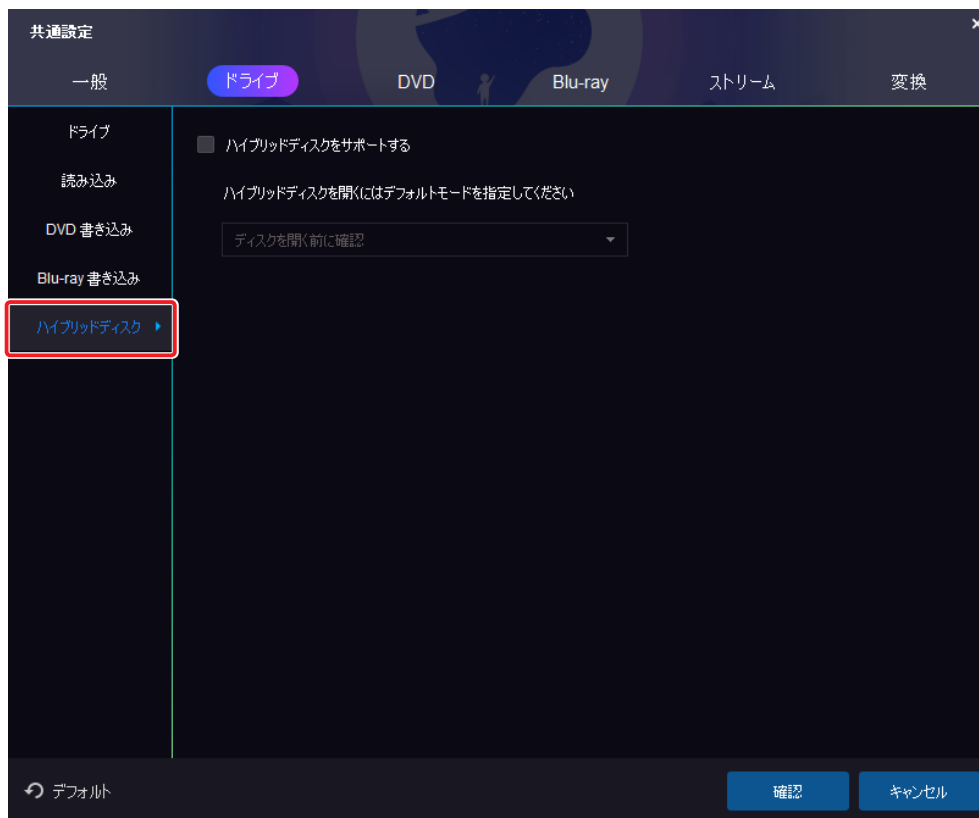


① 書き込みエンジン	書き込みエンジンを選択します。
② 書き込み速度	書き込み速度を選択します。速度により、書き込みの安定性が異なります。
③ 書き込み可能なディスクサイズ (BD-25)	書き込み可能なディスクサイズを指定します。 推奨サイズは「23000 MB」です。
④ 書き込み可能なディスクサイズ (BD-50)	書き込み可能なディスクサイズを指定します。 推奨サイズは「43000 MB」です。
⑤ 書き込み可能なメディアディスク (BD-100)	書き込み可能なディスクサイズを指定します。 推奨サイズは「626000 MB」です。
⑥ ライタブルディスクの場合、自動的に上書き	チェックを付けたら、ライタブルディスクの場合、自動で上書きします。
⑦ 書き込み完了後、ベリファイする	チェックを付けたら、書き込み完了後、ディスクが正しく作成されたかを確認します。
⑧ 書き込み完了後、ドライブのトレイを排出しない	チェックを付けたら、コピー完了後、自動的にドライブのトレイを排出させないようにします。

5 ハイブリッドディスク

「ハイブリッドディスク」では、ハイブリッドディスクという特殊なディスクの設定をします。ハイブリッドディスクを読み込むには、対応したドライブが必要です。

「ハイブリッドディスク」設定を確認/変更するには、サブメニューから「ハイブリッドディスク」を選択します。



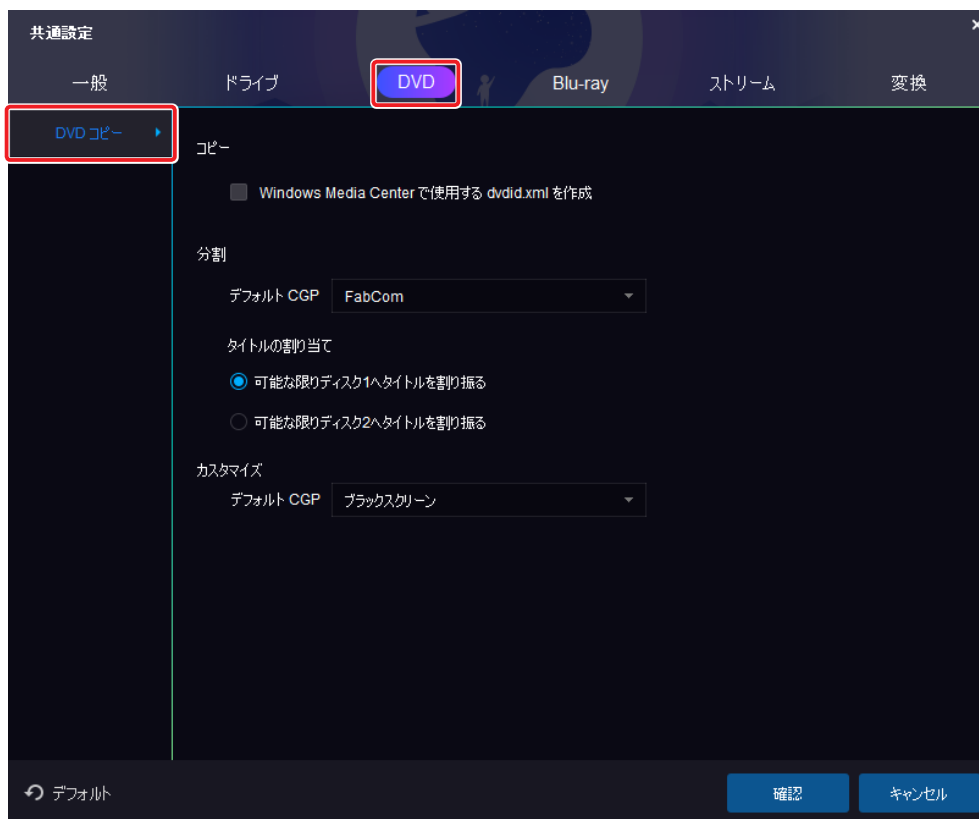
- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| ① ハイブリッドディスクをサポートする | ハイブリッドディスクを認識させる場合にチェックを付けます。 |
| ② ハイブリッドディスクを開くにはデフォルトモードを指定してください | ハイブリッドディスクを開く際、デフォルトのモードを選択します。 |

7-4 DVD

「DVD」では、DVDのコピーモードに関する設定を行います。

「DVD」の設定を確認/変更するには、メインメニューで「DVD」を選択します。

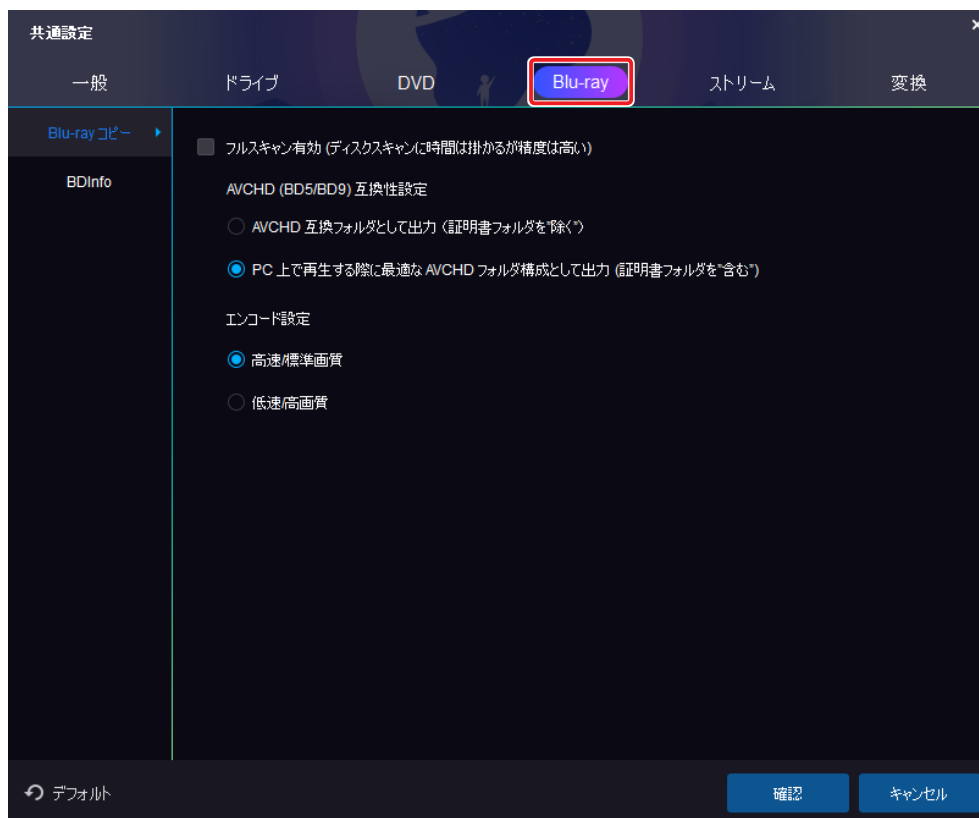
1 DVD コピー



- | | |
|---|--|
| ① Windows Media Center で使用する dvidid.xml を作成 | Windows Media Player で使用できる dvidid.xml を作成します。 |
| ② 分割/デフォルト CGP | 分割する際、FabCom とブラックスクリーンからデフォルト CGP を選択します。 |
| ③ 分割/タイトルの割り当て | 分割する際、多くのタイトルをどちらのディスクに分配するかを選択できます。 |
| ④ カスタマイズ/デフォルト CGP | カスタマイズの際、ブラックスクリーンと FabCom からデフォルト CGP を選択します。 |

7-5 Blu-ray

「Blu-ray」では、コピーする際にブルーレイを使用する場合の設定を行います。
「Blu-ray」設定を行うには、メインメニューで「Blu-ray」を選択します。



Hint

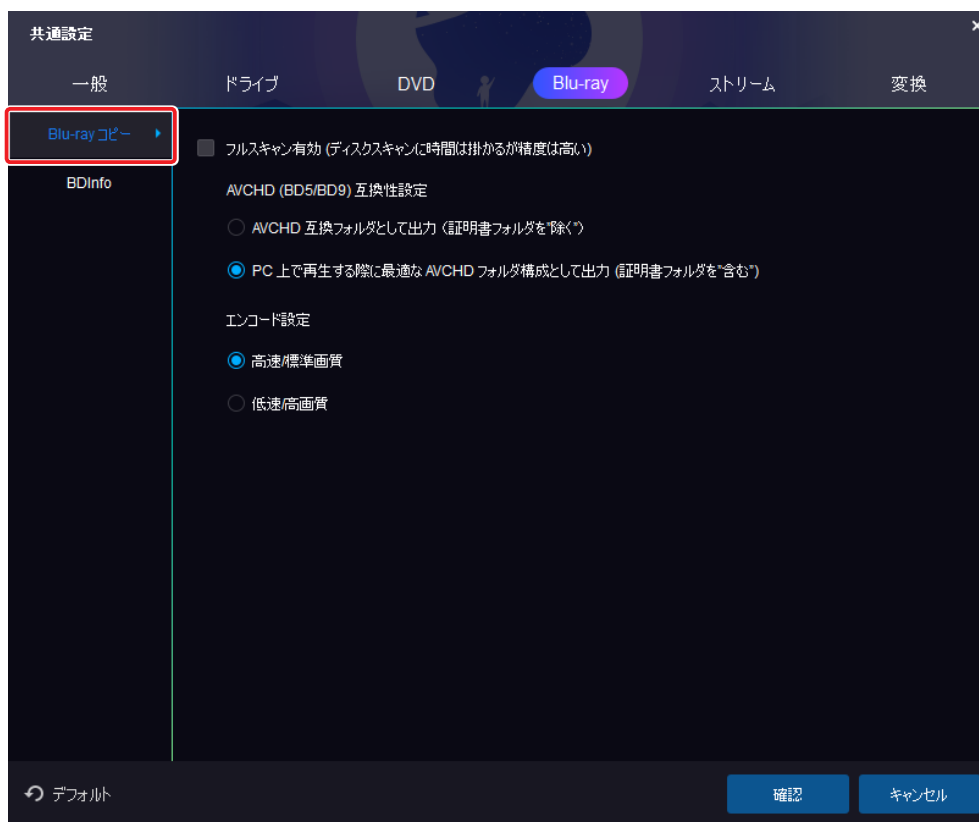
サブメニューごとの詳しい操作は以下を参照してください。

- 「Blu-ray コピー」 (→ P92)
- 「BDInfo」 (→ P93)

1 Blu-ray コピー

「Blu-ray コピー」では、ブルーレイ コピーモードに関する設定が可能です。

「Blu-ray コピー」設定を確認／変更するには、サブメニューから [Blu-ray コピー] を選択します。

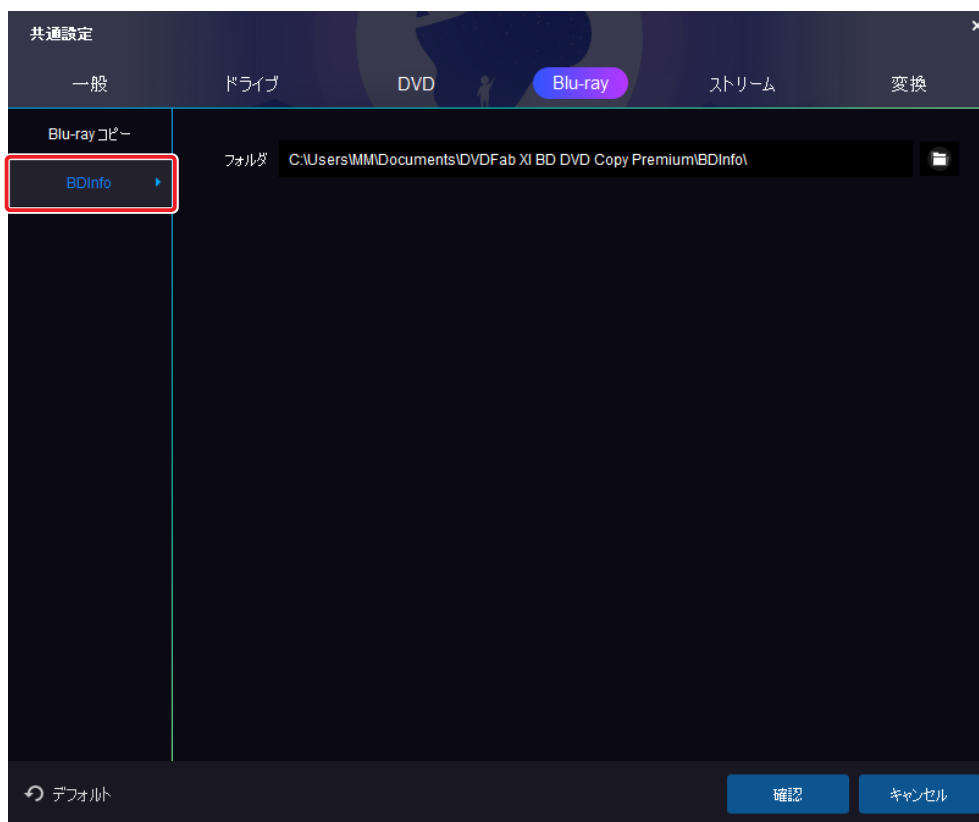


① フルスキャンを有効 (ディスクスキャンに時間は掛かるが精度は高い)	この項目にチェックを付けると、より精度の高いスキャンを実行します。ただし、通常よりディスクスキャンに時間がかかります。
② AVCHD 互換フォルダとして出力(証明書フォルダを " 除く ")	コピーしたブルーレイ ディスクを、一般的なブルーレイ プレーヤーで再生する場合に選択します。
③ PC 上で再生する際に最適な AVCHD フォルダ構成として出力 (証明書フォルダを " 含む ")	コピーしたブルーレイ ディスクを、パソコンなどで再生させる場合に選択します。
④ エンコード設定	ファイル変換時の画質設定を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高速 / 標準画質 ・ 低速 / 高画質

2 BDIInfo

「BDInfo」では、ブルーレイディスクの情報レポートの出力先を設定します。

「BDInfo」設定を確認/変更するには、サブメニューから「BDInfo」を選択します。



① フォルダ

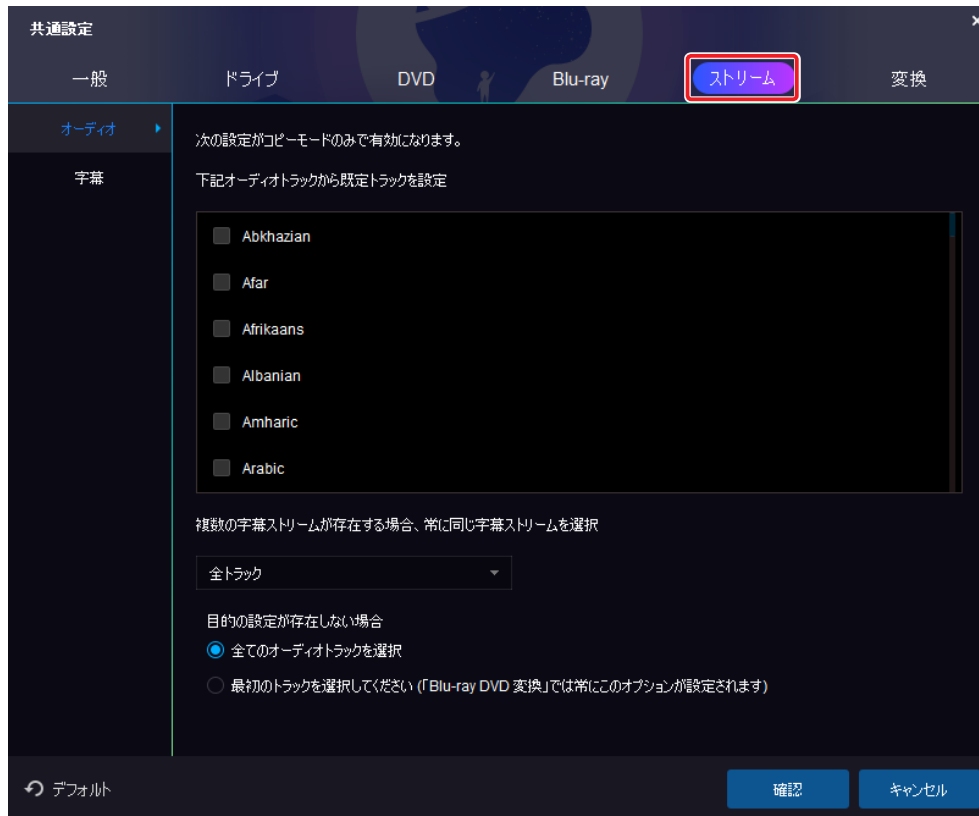
ブルーレイディスクの情報レポートを出力するフォルダを設定します。

7-6 ストリーム

「ストリーム」では、音声や字幕の言語を設定します。

標準では日本語が設定されますがその他の言語に変更したい場合、設定できます。

「ストリーム」の設定を確認/変更するには、メインメニューで[ストリーム]を選択します。



Hint

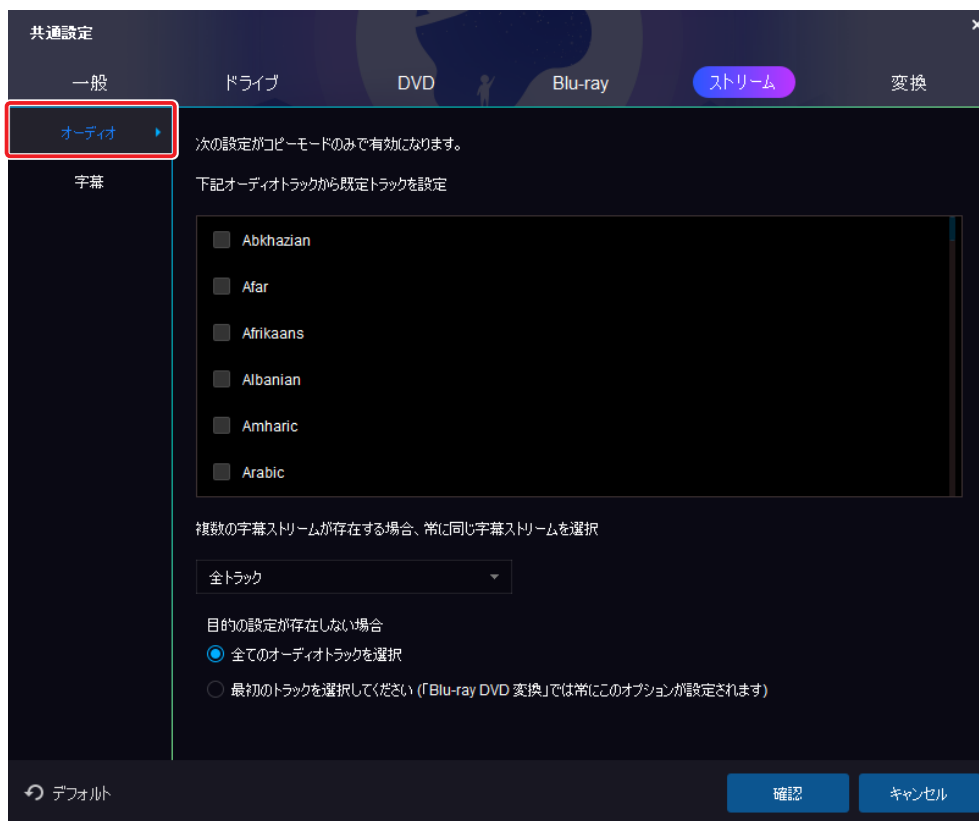
サブメニューごとの詳しい操作は以下を参照してください。

- ・「オーディオ」(→ P95)
- ・「字幕」(→ P96)

1 オーディオ

「オーディオ」では、音声の言語を設定します。

「オーディオ」設定を確認／変更するには、サブメニューから「オーディオ」を選択します。

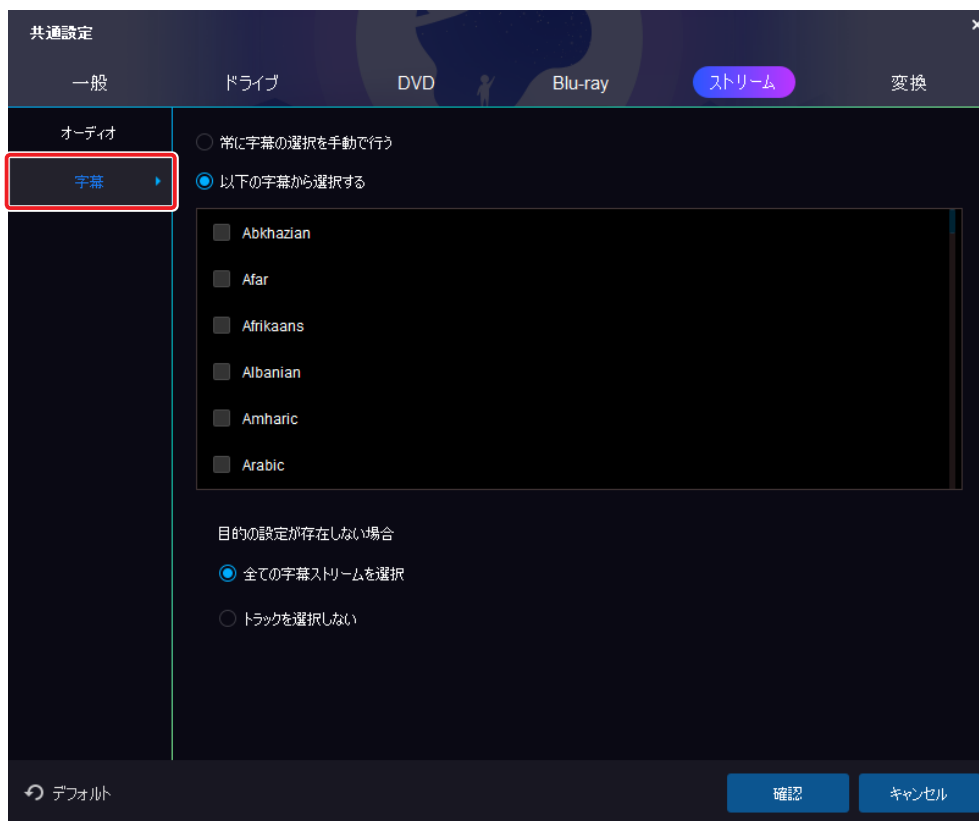


- | | |
|------------------------------------|--|
| ① 下記オーディオトラックから既定トラックを設定 | 音声の言語を選択できます。 |
| ② 複数の字幕ストリームが存在する場合、常に同じ字幕ストリームを選択 | 同じ言語で多数のオーディオトラックが存在する場合、プルダウンの設定が選択されます。 |
| ③ 目的の設定が存在しない場合 | 上記設定の中で目的の設定が存在しない場合は、任意の設定を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 全てのオーディオトラックを選択 • 最初のトラックを選択 |

2 字幕

「字幕」では、字幕の言語を設定します。

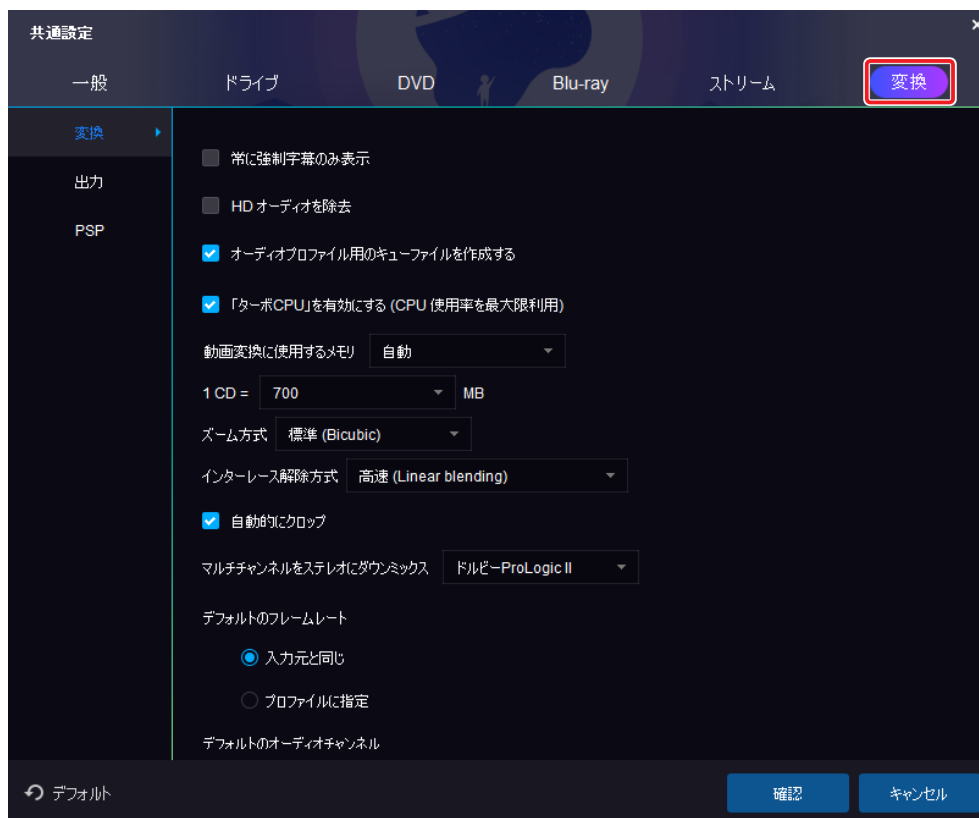
「字幕」設定を確認／変更するには、サブメニューから「字幕」を選択します。



- | | |
|-----------------|---|
| ① 常に字幕の選択を手動で行う | 字幕表示をする際、手動で言語を選択します。 |
| ② 以下の字幕から選択する | 字幕の言語を選択できます。 |
| ③ 目的の設定が存在しない場合 | 目的の設定が存在しない場合は、任意の設定を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 全ての字幕ストリームを選択 • トラックを選択しない |

7-7 変換

「変換」では、変換機能に関する設定と出力に関する設定を行います。
また、この設定はすべての DVD リッピングモードに適用されます。
「変換」の設定を確認／変更するには、メインメニューで「変換」を選択します。



Hint

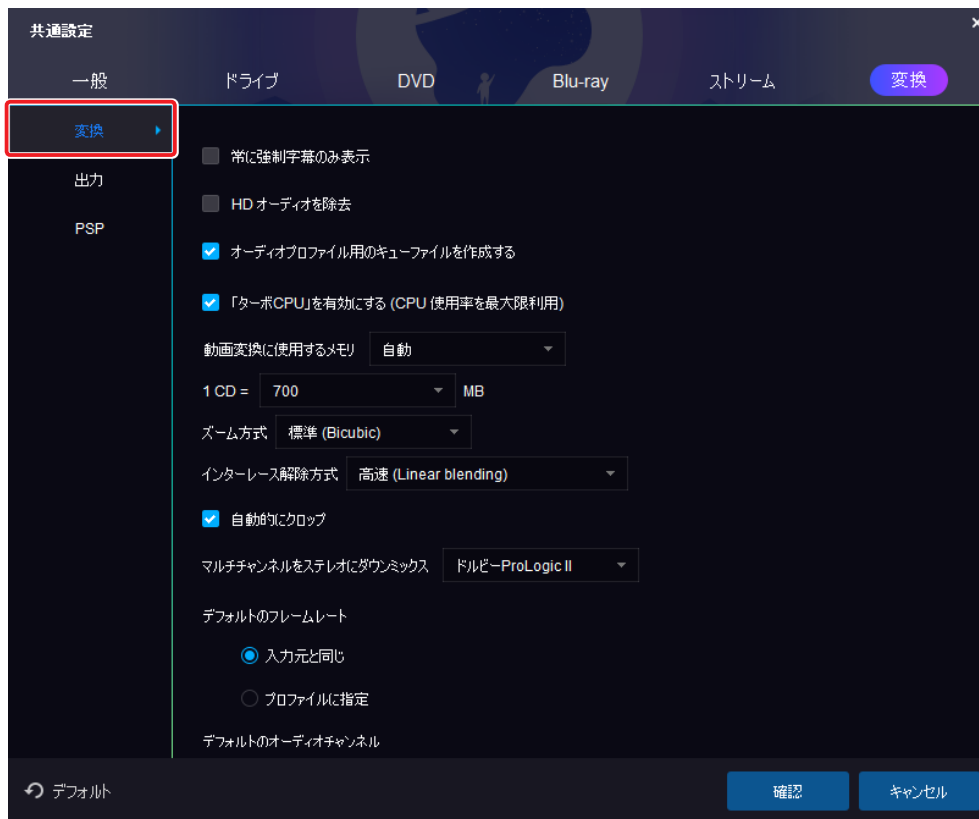
サブメニューごとの詳しい操作は以下を参照してください。

- ・「変換」(→ P98)
- ・「出力」(→ P99)
- ・「PSP」(→ P100)

1 変換

「変換」では、変換機能を利用する際の各種設定を行います。設定によって安定して高速な変換ができるようになりますことがあります。

「変換」設定を確認／変更するには、サブメニューから「変換」を選択します。

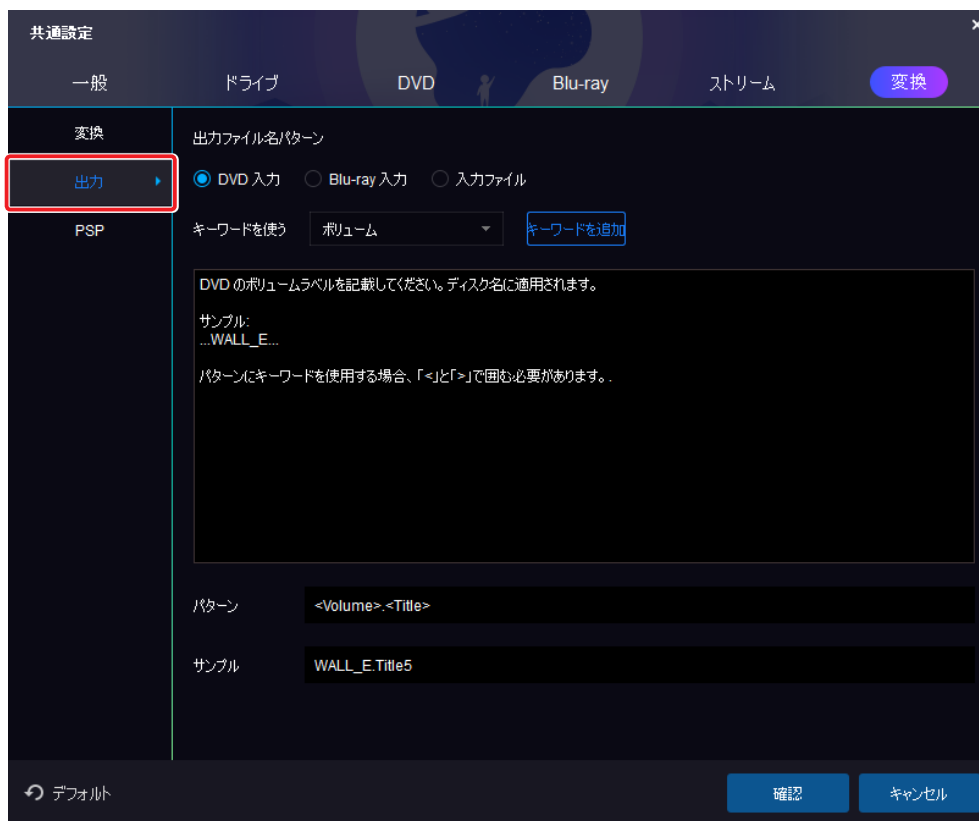


① 常に強制字幕のみ表示	チェックを付けたら、常に強制字幕のみ表示されます。
② HD オーディオを除去	HD オーディオを除去します。容量の削減に繋がりますが音声が悪化する場合があります。
③ オーディオプロファイル用のキューファイルを作成する	オーディオプロファイル用のキューファイルを作成します。
④ 「ターボ CPU」を有効にする (CPU 使用率を最大限利用)	<p>チェックを付けたらターボ CPU を使用します。</p> <p>ターボ CPU を使用する際、下記 4 つの設定が適用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動画変換に使用するメモリ メモリソースを使用する方法を選択します。 ・ 1CD= CD のサイズを指定します。 ・ ズーム方式 ズームする方法を選択します。 ・ インターレース解除方式 インターレースの解除方法を選択します。
⑤ 自動的にクロップ	動画の黒帯を自動的に切り抜きます。
⑥ マルチチャンネルをステレオにダウンミックス	変換元の動画がステレオ (2ch) 以上の場合、プルダウンメニューの方法でダウンミックスします。
⑦ デフォルトのフレームレート	変換する際、デフォルトのフレームレート設定を選択します。
⑧ デフォルトのオーディオチャンネル	変換する際、デフォルトのオーディオチャンネル設定を選択します。

2 出力

「出力」では、出力ファイル名に関する設定を変更します。

「出力」設定を確認／変更するには、サブメニューから「出力」を選択します。



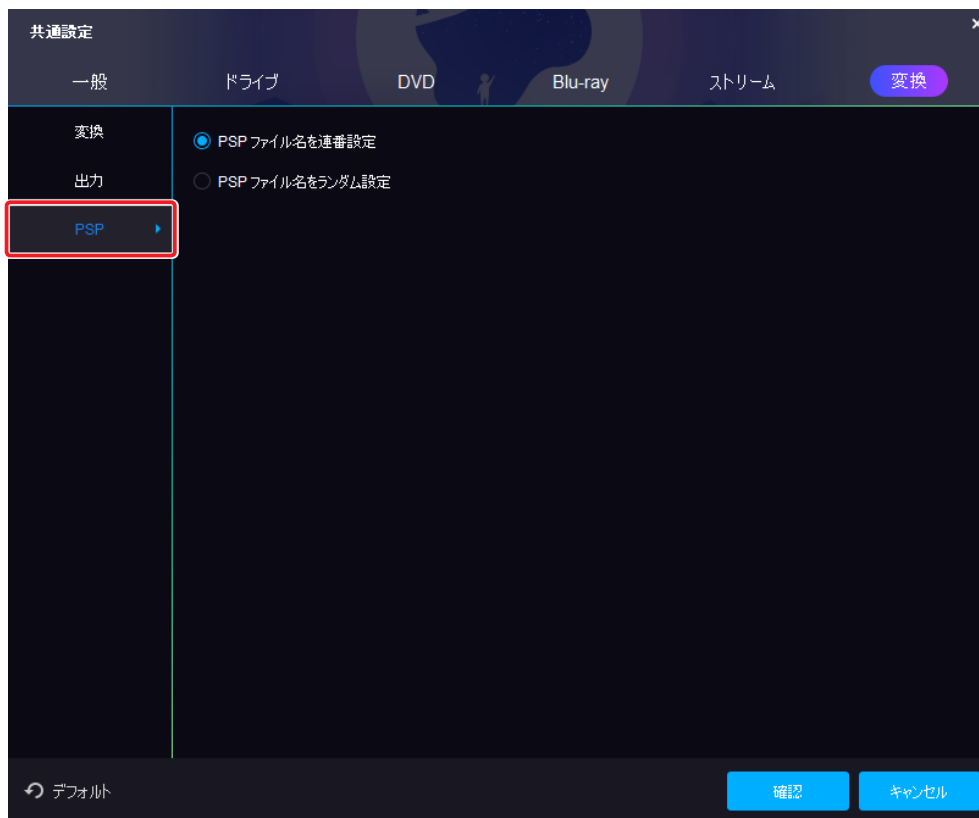
① 出力ファイル名パターン	出力する際のボリュームラベルやタイトル名、チャプター名のファイル名を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • DVD 入力 • Blu-ray 入力 • 入力ファイル
② キーワードを使う	選択したキーワードをボリュームラベルやタイトル名、チャプター名のファイル名に使用します。
③ パターン	設定したパターンがプレビュー表示されます。
④ サンプル	設定したサンプルがプレビュー表示されます。

3 PSP

「変換」では、変換機能に関する設定と出力に関する設定を行います。

また、この設定はすべての DVD リッピングモードに適用されます。

「変換」の設定を確認/変更するには、メインメニューで「変換」を選択します。



① PSP ファイル名を連番設定

PSP 用に出力する際、ファイル名を「連番」にします。

② PSP ファイル名をランダム設定

PSP 用に出力する際、ファイル名を「ランダム」にします。